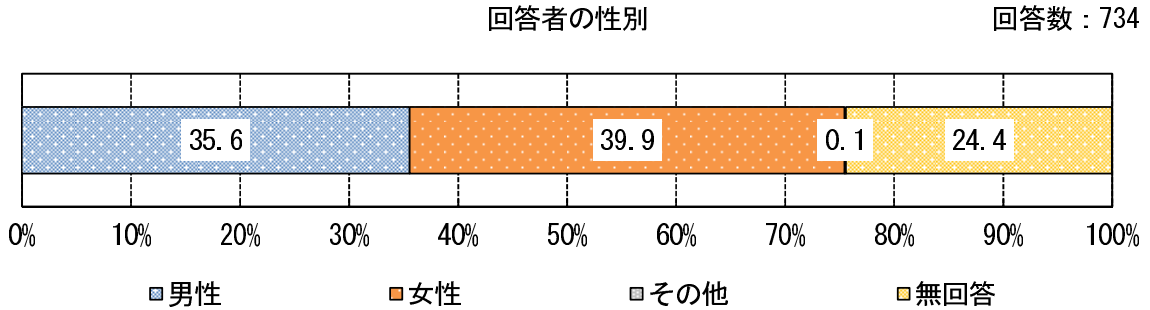
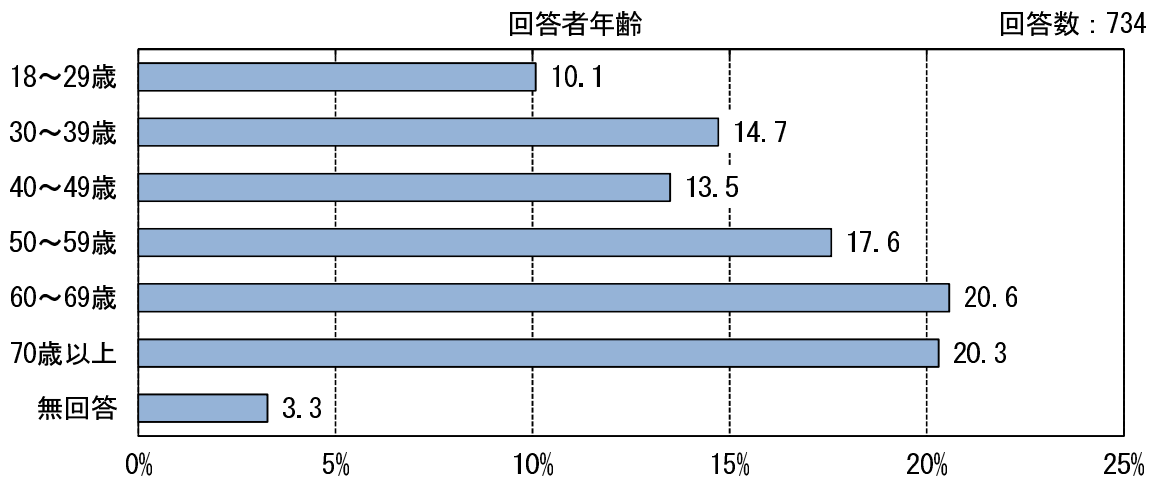


## 回答者属性（あなた自身のことについて伺います）

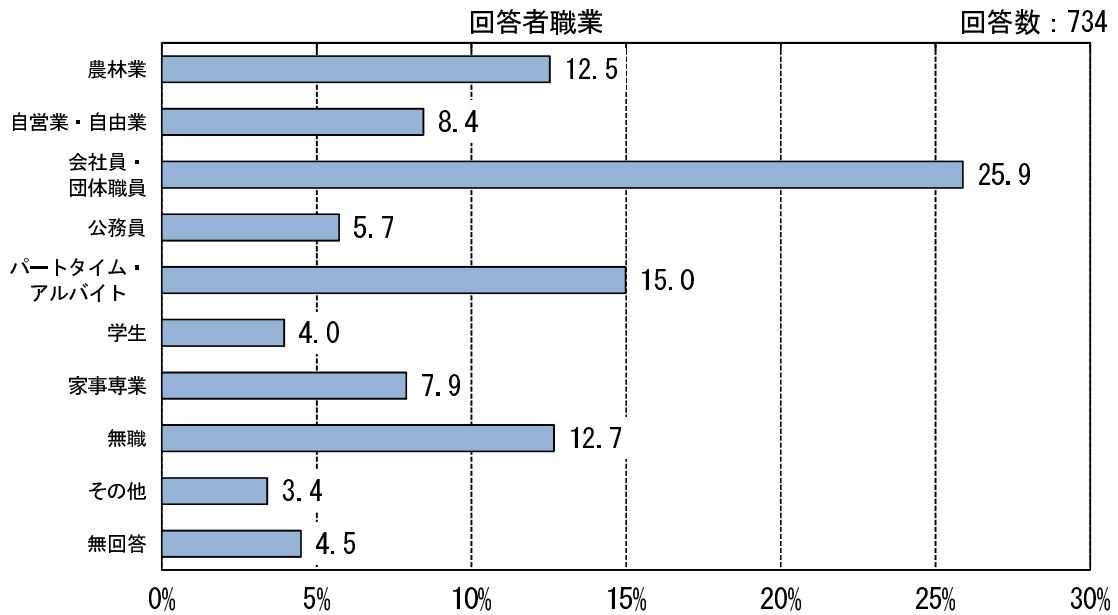
### 回答者性別



### 回答者年齢



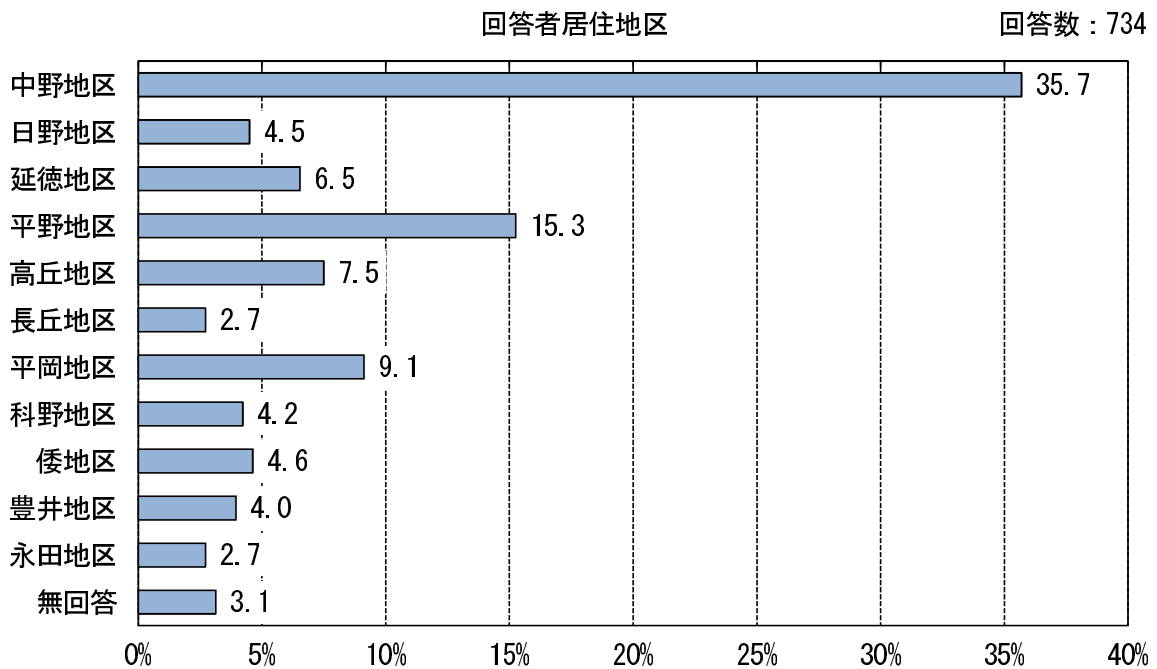
## 回答者職業



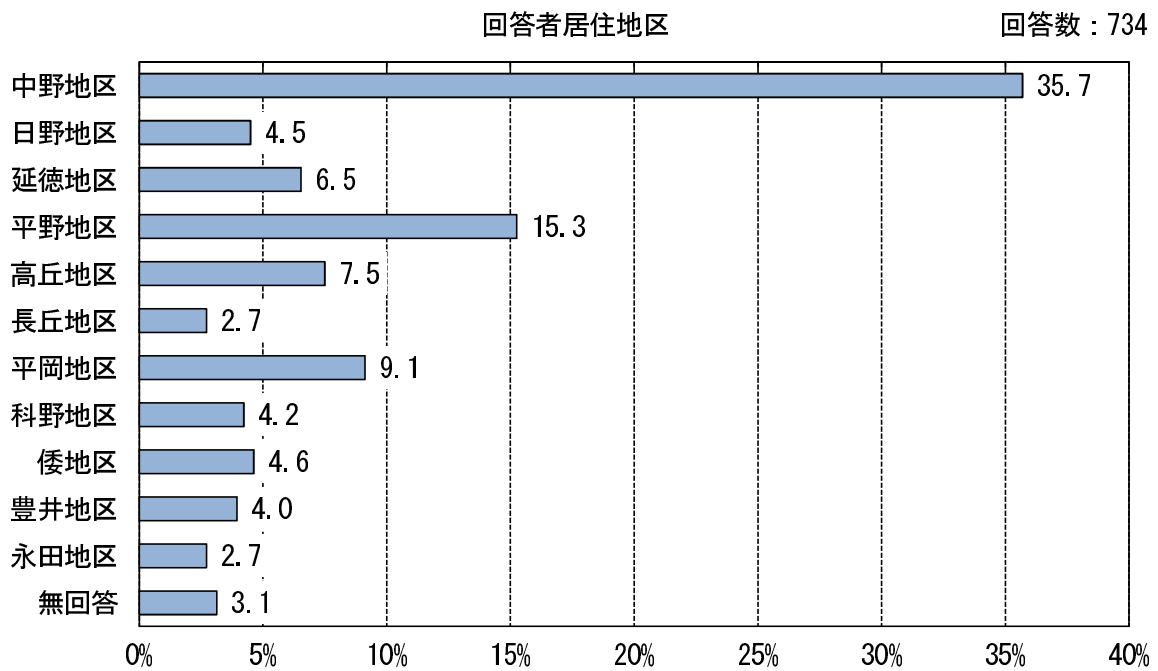
### 【回答者職業「その他」の主な内容】

医師、看護師、介護職、臨床検査技師、会社役員、団体役員、生活保護受給者、職業訓練系、福祉施設作業所、兼業農家

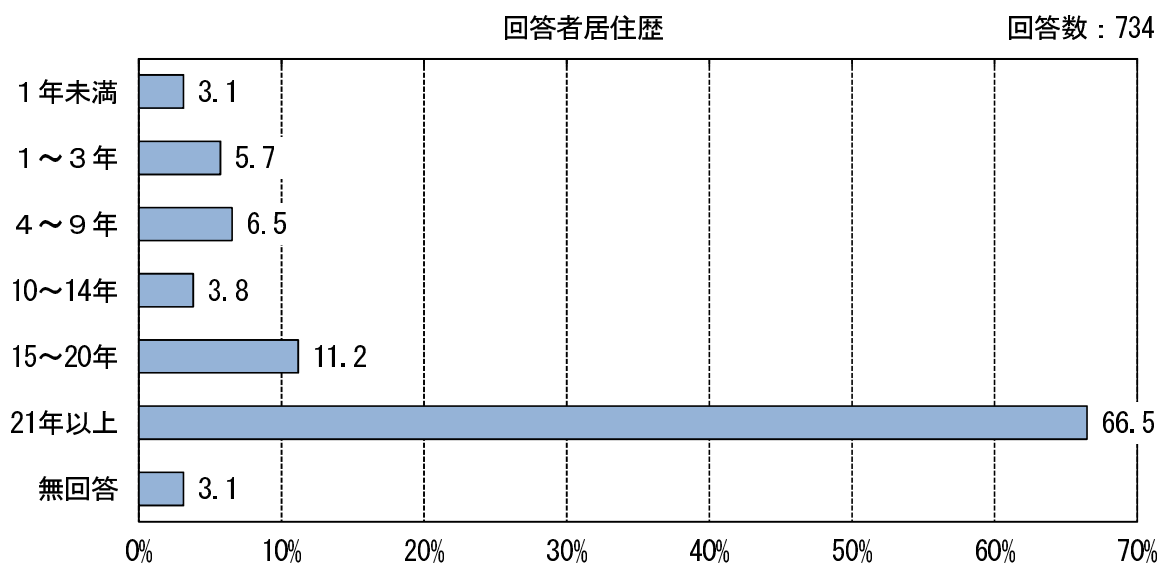
## 回答者居住地区



## 回答者居住地区



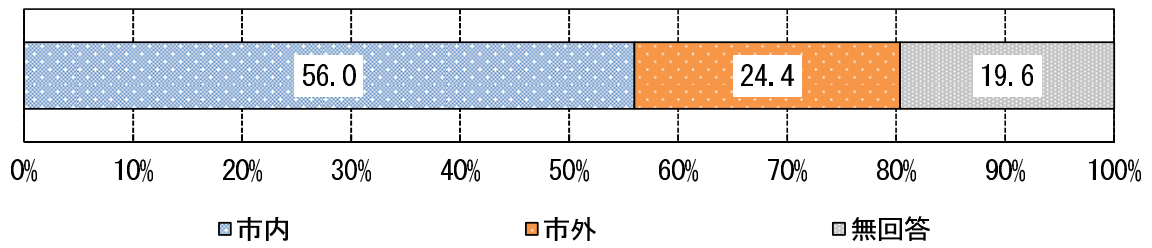
## 回答者居住歴



## 回答者仕事場所

回答者仕事場所

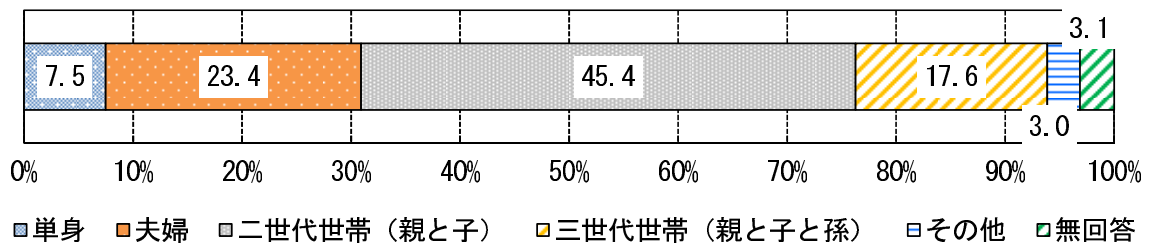
回答数：734



## 回答者家族構成

回答者家族構成

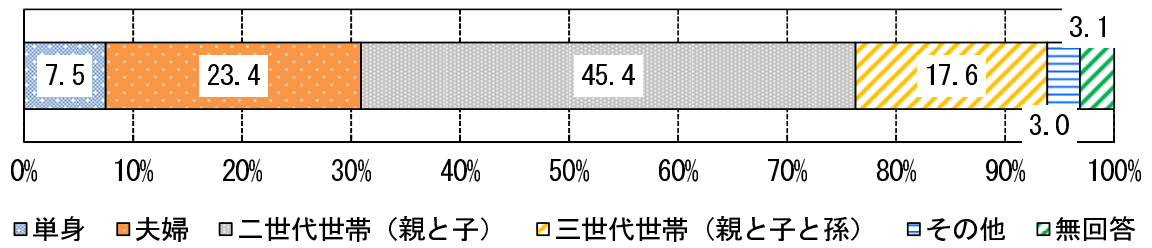
回答数：734



## 回答者世帯状況

回答者家族構成

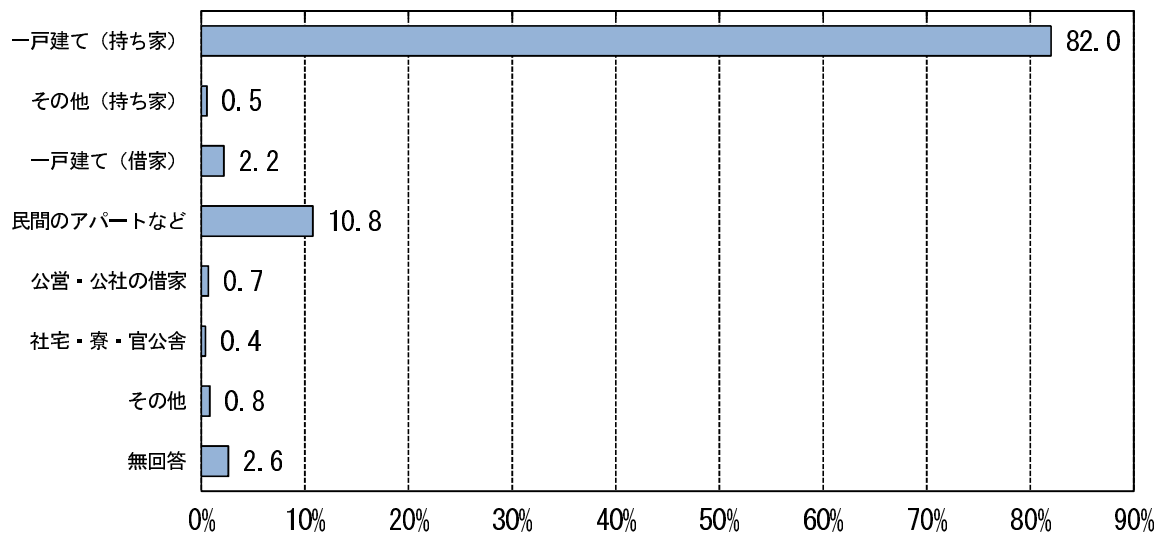
回答数：734



## 回答者お住まい

回答者お住まい

回答数 : 734

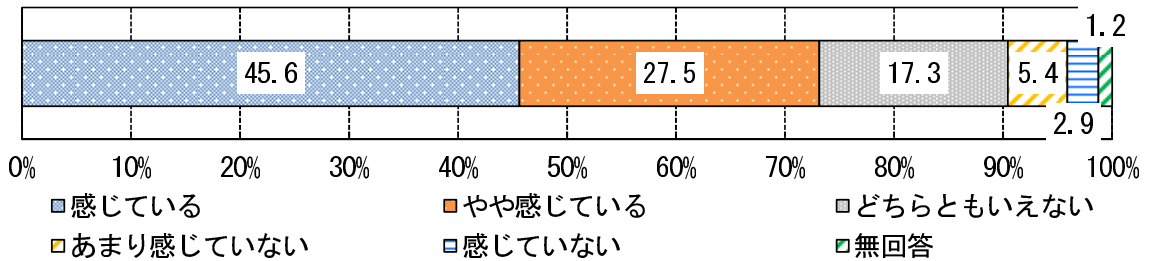


## 満足度調査

### 問1 あなたは、中野市に愛着を感じますか。(1つだけ選び、○をしてください)

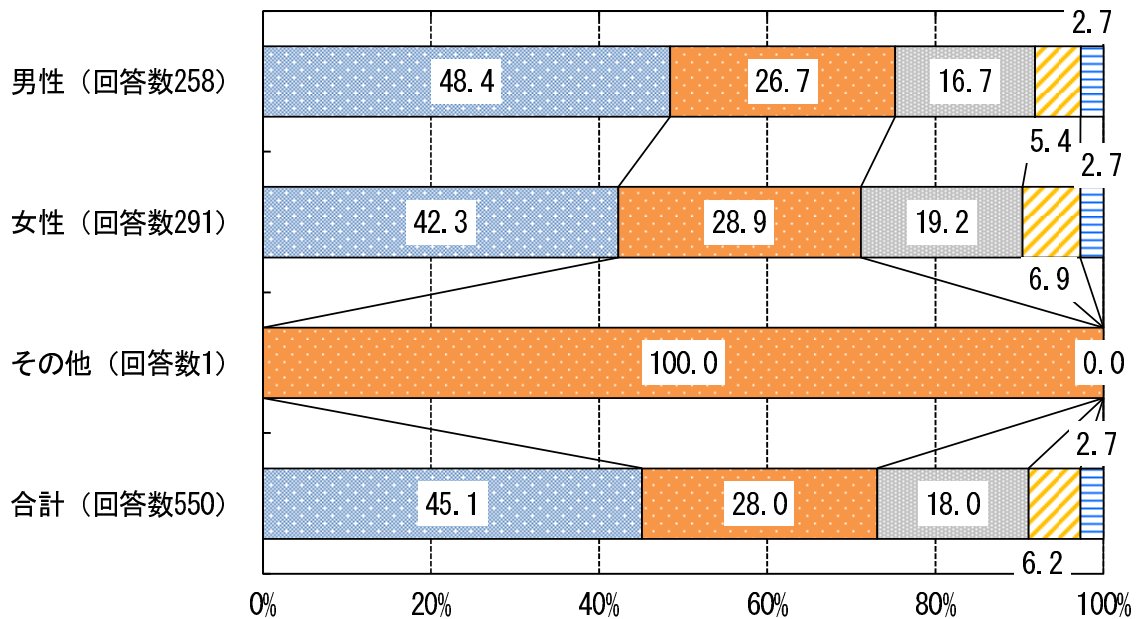
中野市への愛着

回答数：734



「感じている」「やや感じている」を合わせると、73.1%と高い。一方、「あまり感じていない」「感じていない」を合わせると、8.3%となる。

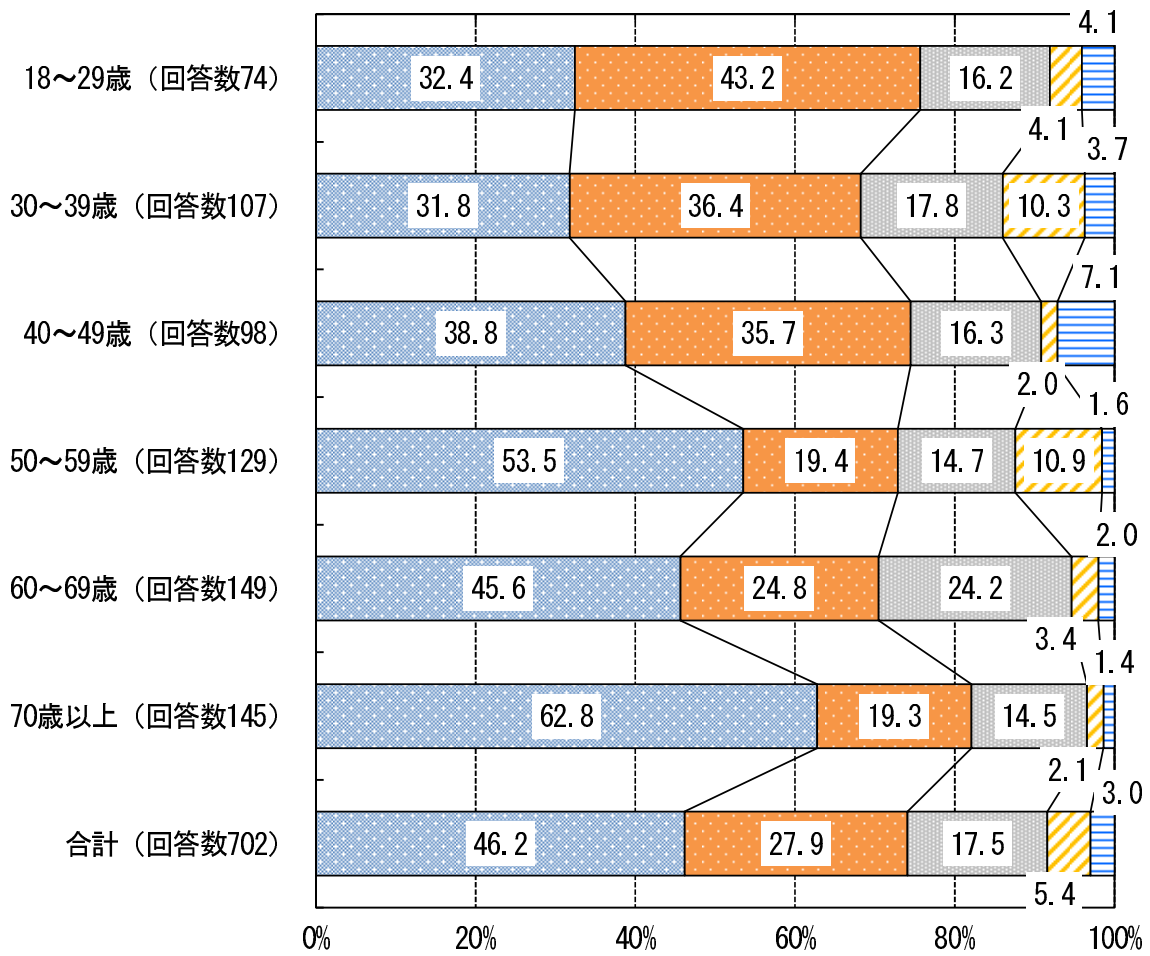
性別・中野市への愛着



■感じている ■やや感じている □どちらともいえない □あまり感じていない □感じていない

性別では、「感じている」「やや感じている」を合わせると、男性で75.1%、女性で71.2%となり、男性が女性を上回っている。一方、「あまり感じていない」「感じていない」を合わせると、男性で8.1%、女性で9.6%となり、女性が男性を上回っている。差は大きくはないが男性のほうが、愛着を感じている。

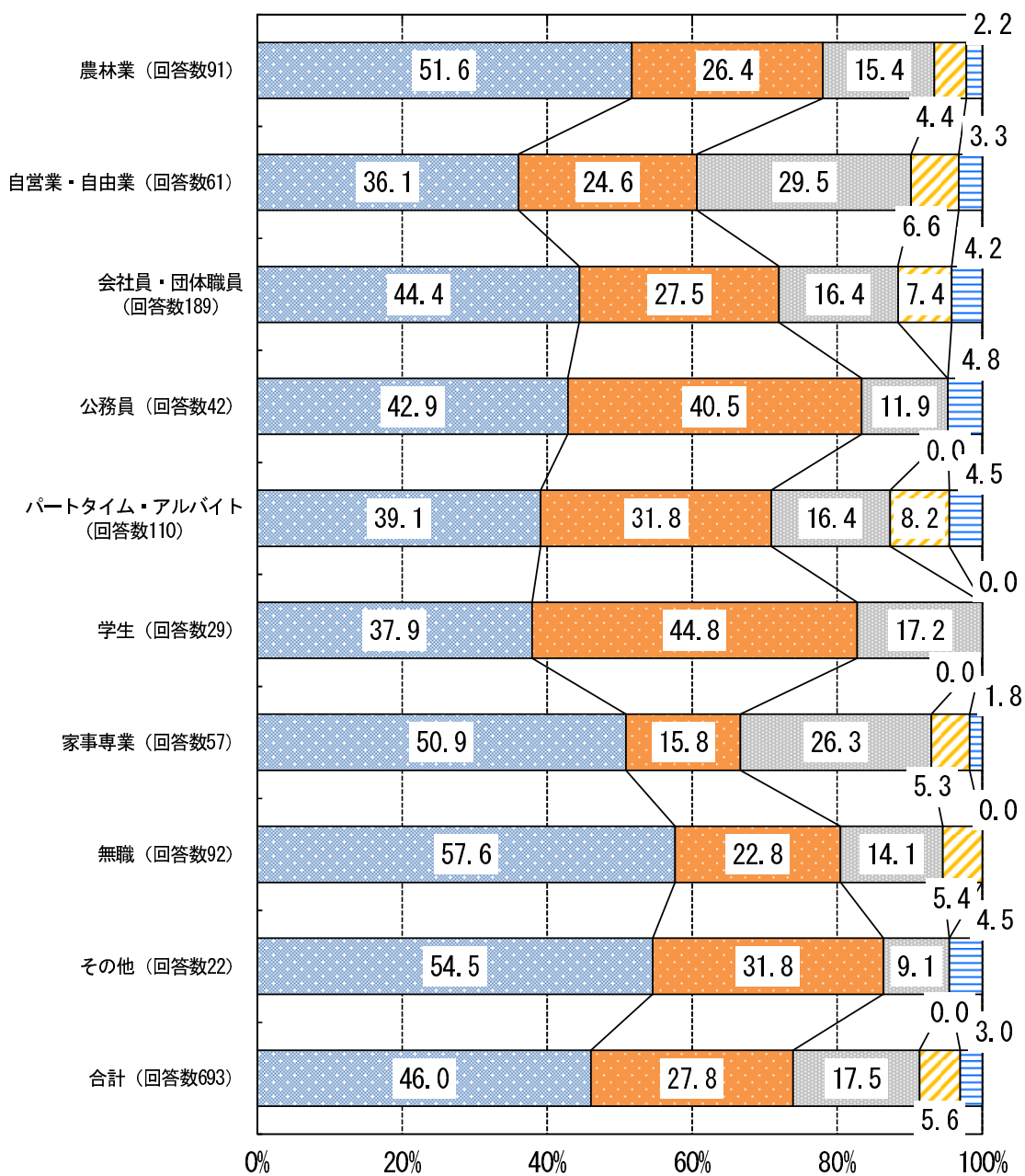
年齢別・中野市への愛着



■感じている ■やや感じている □どちらともいえない □あまり感じていない □感じていない

年齢別では、「感じている」「やや感じている」を合わせると、70歳以上で82.1%と最も高く、30~39歳で68.2%と最も低くなっている。また、30~69歳は愛着を感じる割合が低い傾向がある。

職業別・中野市への愛着

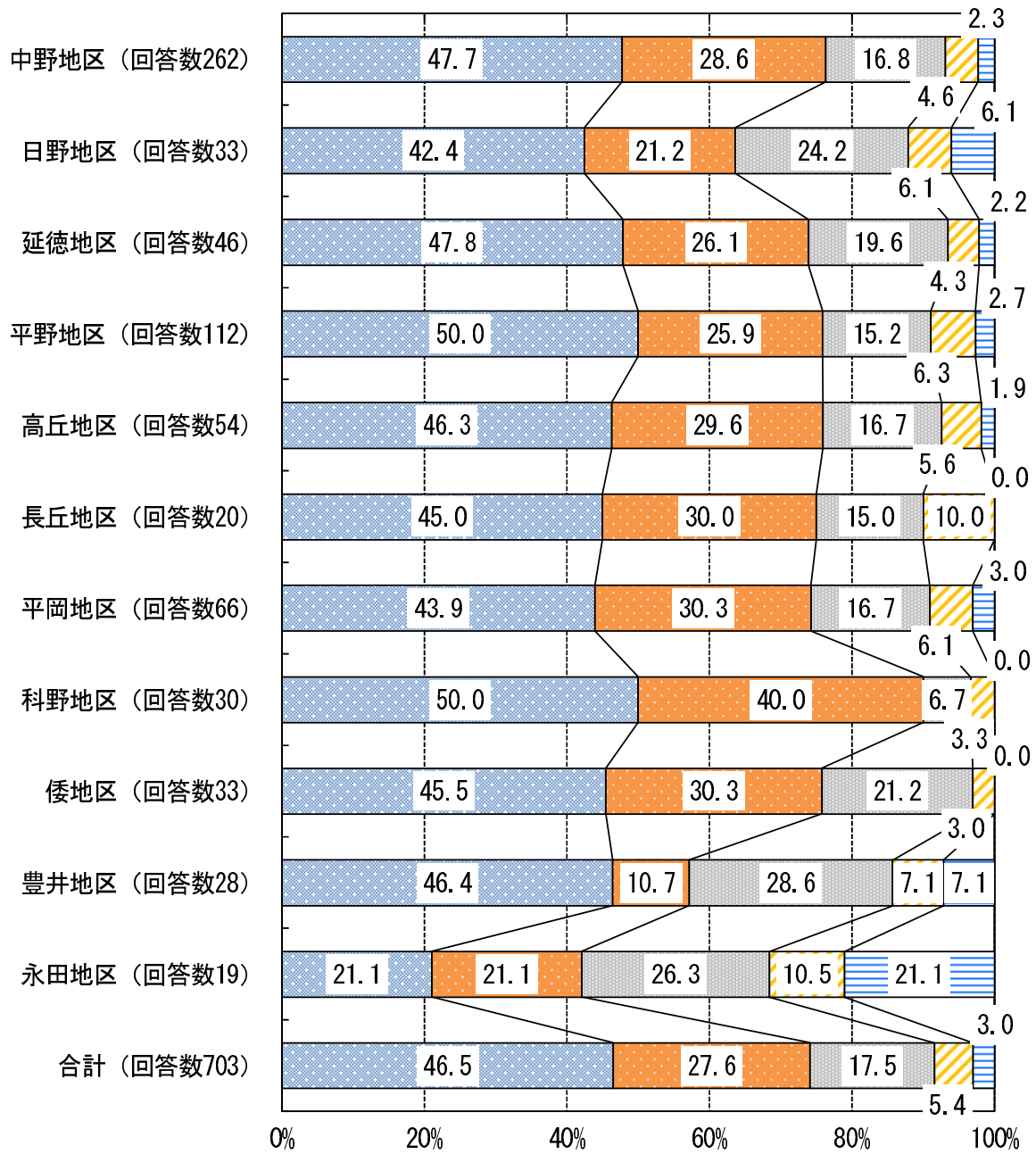


■感じている ■やや感じている □どちらともいえない □あまり感じていない □感じていない

職業別では、「感じている」「やや感じている」を合わせると、その他を除き、公務員が83.4%、次いで学生が82.7%と高い。一方、自営業・自由業で60.7%、次いで家事専業で66.7%と低くなっている。



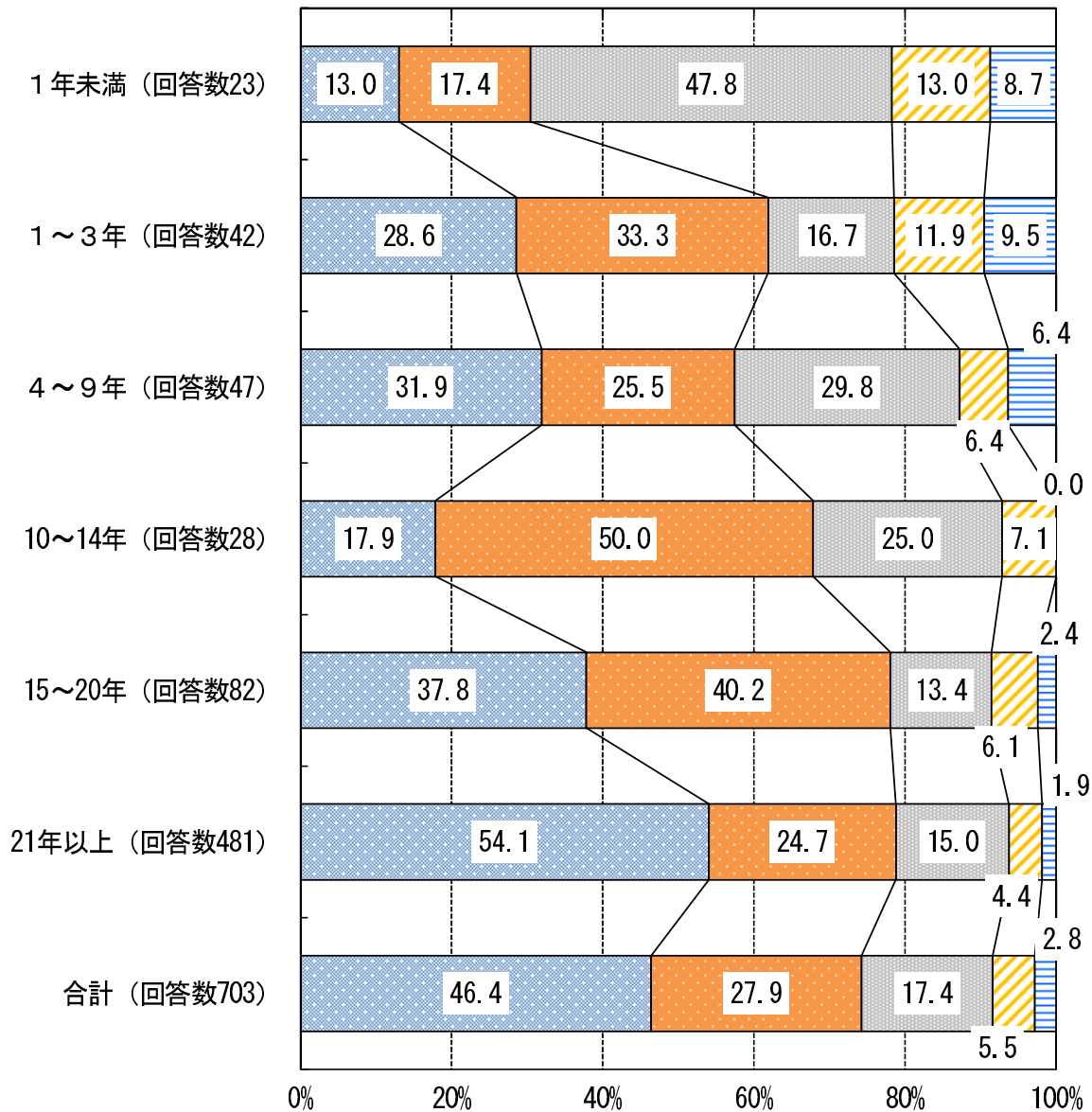
居住地区別・中野市への愛着



■感じている ■やや感じている □どちらともいえない □あまり感じていない □感じていない

居住地区別では、「感じている」「やや感じている」を合わせると、科野地区が90.0%、次いで中野地区が76.3%と高い。一方、永田地区で42.2%、次いで豊井地区で57.1%と、旧豊田村での愛着が低くなっている。

### 居住歴別・中野市への愛着



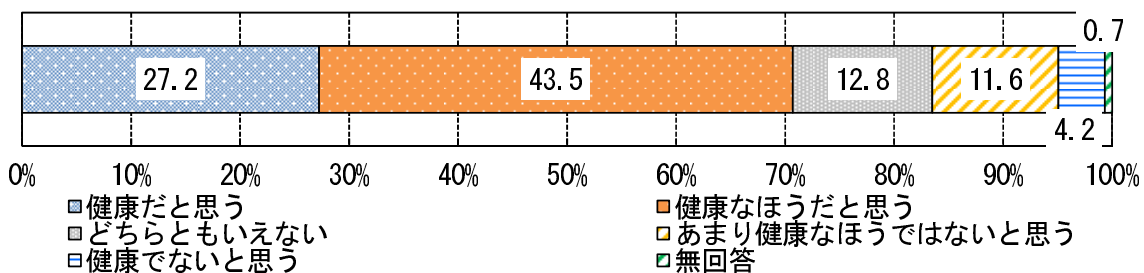
■感じている ■やや感じている □どちらともいえない □あまり感じていない □感じていない

居住歴別では、「感じている」「やや感じている」を合わせると、21年以上が78.8%、次いで15～20年が78.0%と高い。居住歴が長いほど、愛着を感じる割合が高くなっている。

問2 あなたは今、健康だと思いますか。(1つだけ選び、○をしてください)

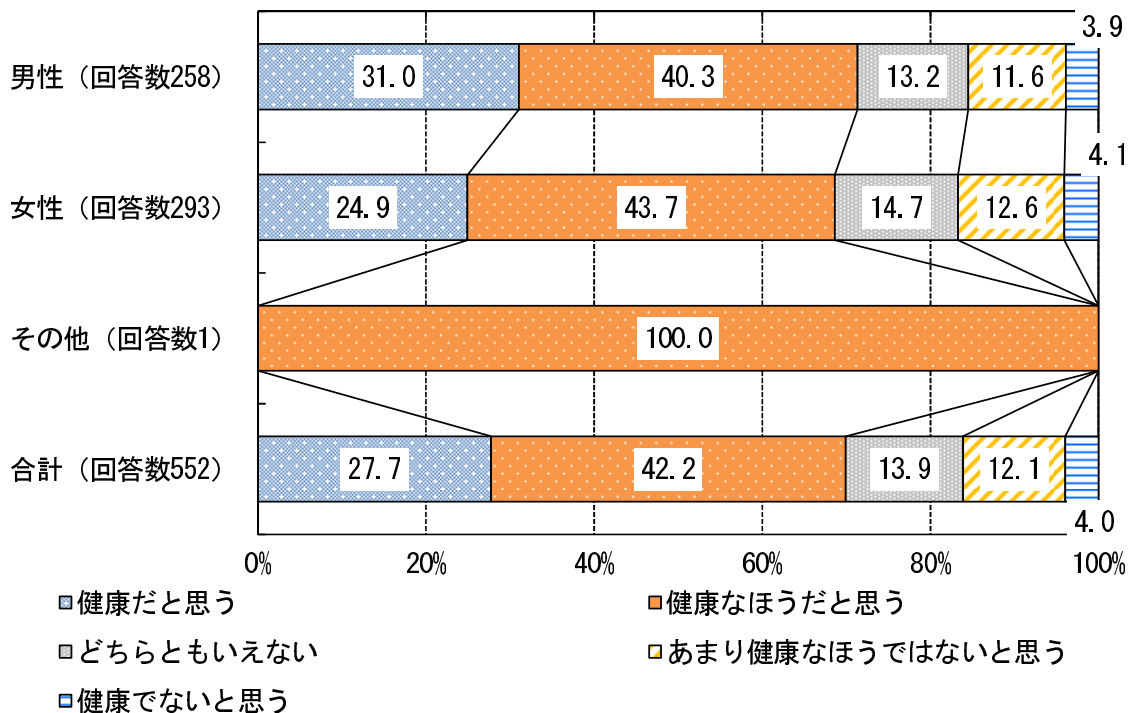
あなたの健康度

回答数：734



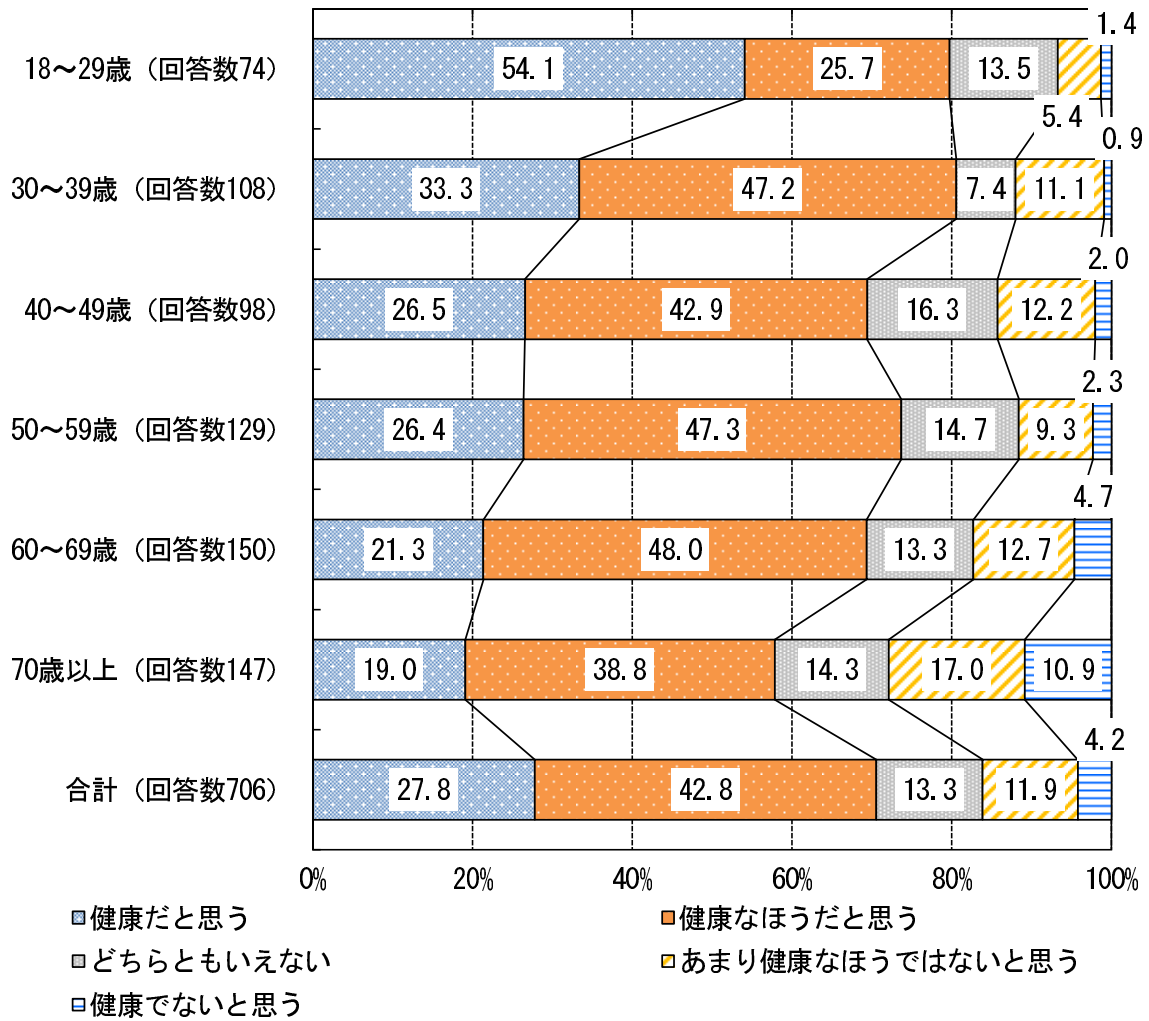
「健康だと思う」「健康なほうだと思う」を合わせると、70.7%と高い。一方、「あまり健康なほうではないと思う」「健康でないと思う」を合わせると、15.8%となっている。

性別・あなたの健康度



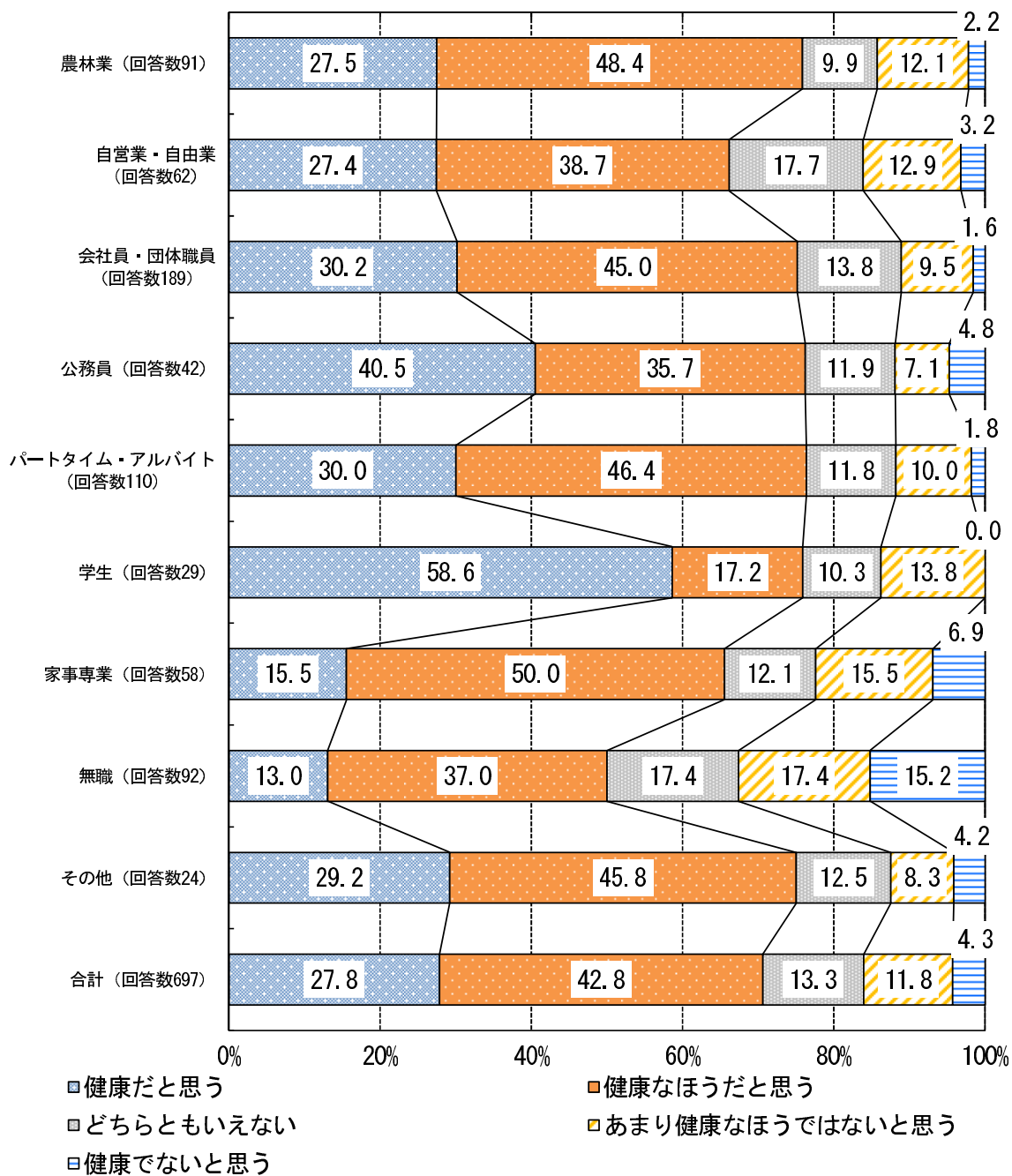
性別では、「健康だと思う」「健康なほうだと思う」を合わせると、男性で71.3%、女性で68.6%となり、男性が女性を上回っている。一方、「あまり健康なほうではないと思う」「健康でないと思う」を合わせると、男性で15.5%、女性で16.7%となり、女性が男性を上回っている。差は大きくはないが男性のほうが、健康と感じている割合が高い。

年齢別・あなたの健康度



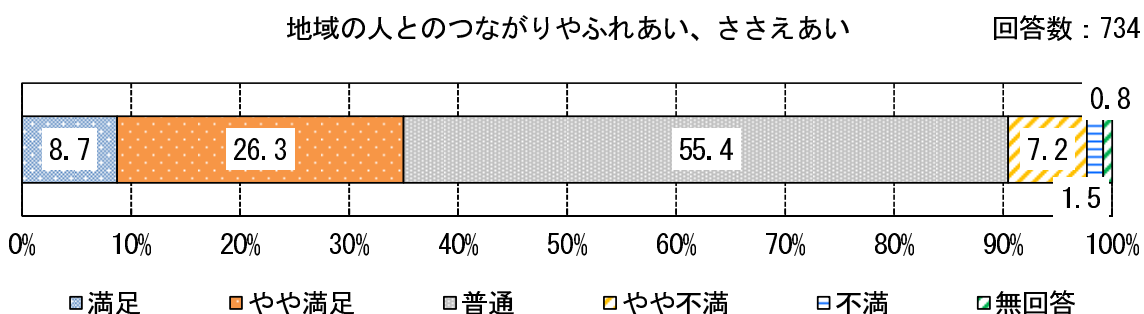
年齢別では、「健康だと思う」「健康なほうだと思う」を合わせると、30～39歳で80.5%と最も高く、70歳以上で57.8%と最も低くなり、年齢が高くなるにつれて健康に不安がある。

職業別・あなたの健康度

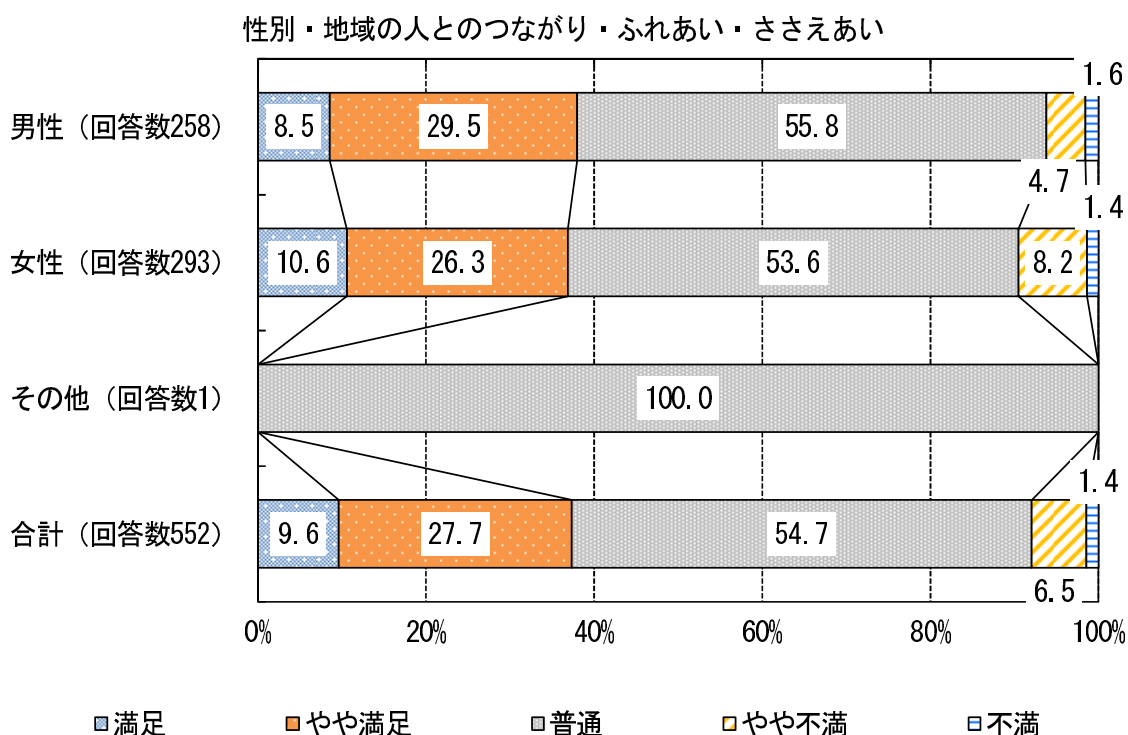


職業別では、「健康だと思う」「健康なほうだと思う」を合わせると、公務員で76.2%と最も高く、無職で50.0%と最も低くなっている。無職が最も低い原因として、退職後の高齢者が多いことが考えられる。

**問3** 身の回りの福祉的な環境、人間性を大切にする環境を考えた時、あなたは、「地域の人とのつながりやふれあい、ささえあい」についてどの程度満足していますか。（1つだけ選び、○をしてください）

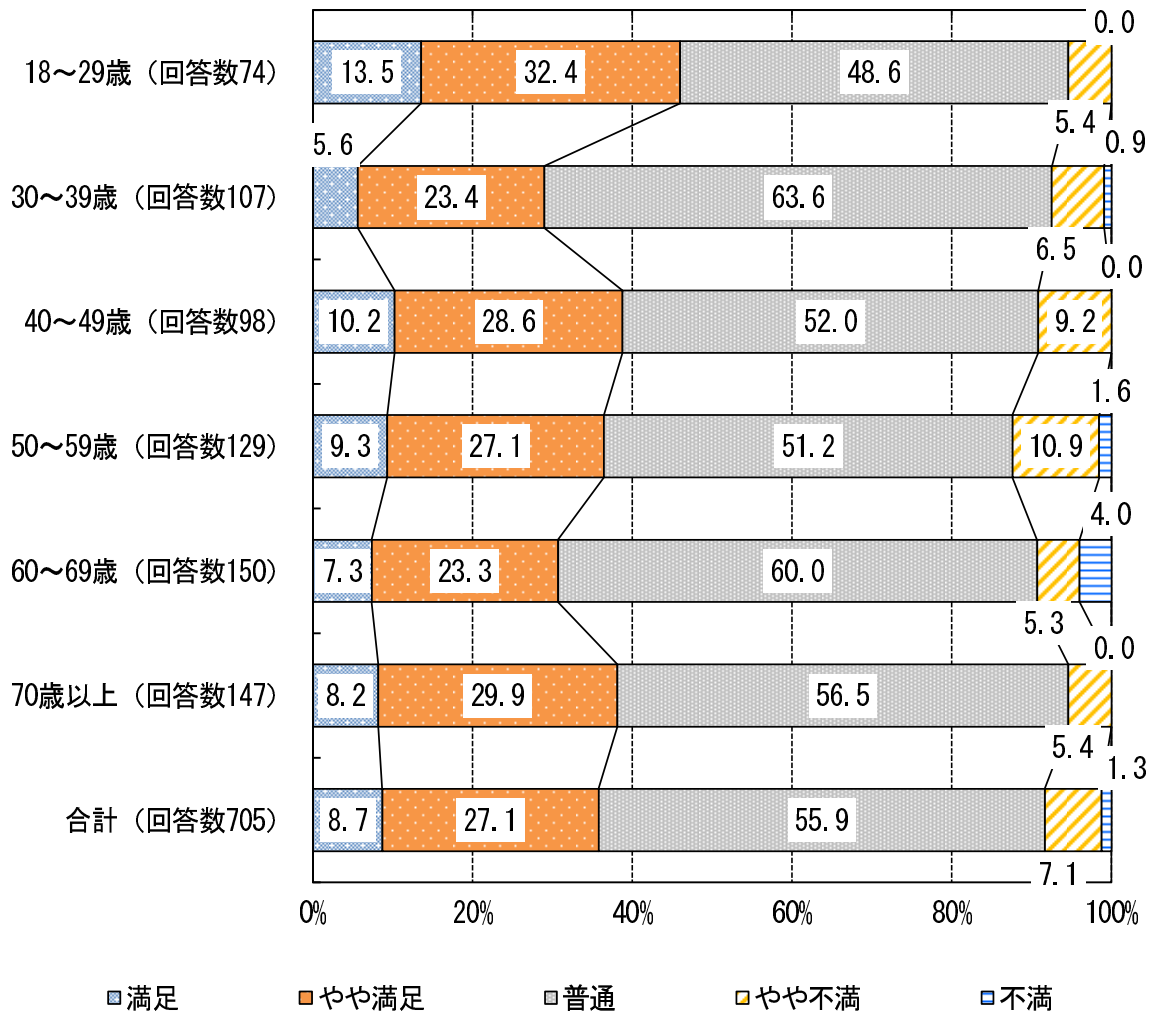


「満足」「やや満足」を合わせると、35.0%であり、「やや不満」「不満」を合わせると、8.7%となっている。



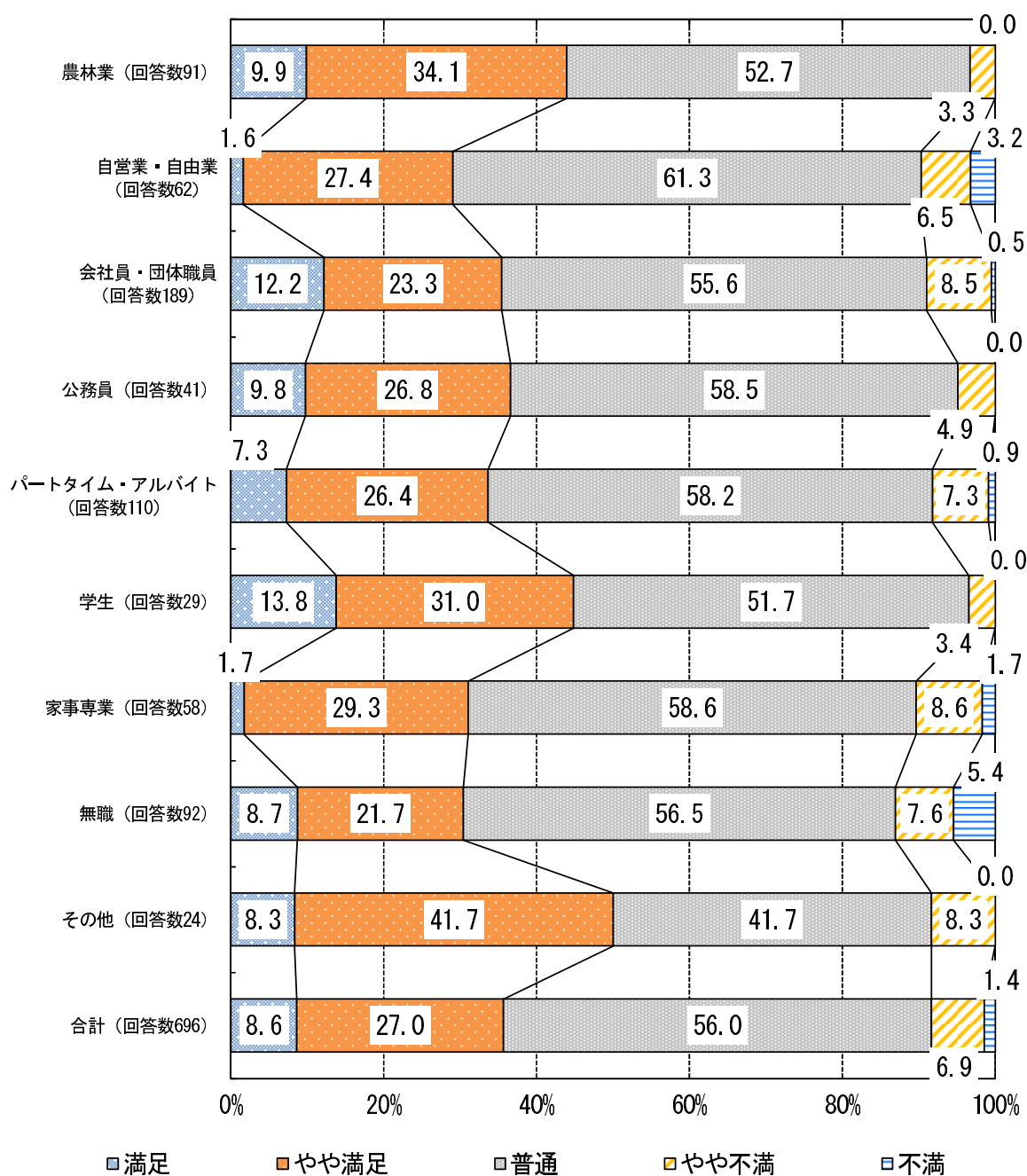
性別では、「満足」「やや満足」を合わせると、男性で38.0%、女性で36.9%となり、男性が女性を上回っている。一方、「やや不満」「不満」を合わせると、男性で6.3%、女性で9.6%となり、女性が男性を上回っている。差は大きくはないが男性のほうが満足している割合が高い。

年齢別・地域の人とのつながり・ふれあい・ささえあい



年齢別では、「満足」「やや満足」を合わせると、18～29歳で45.9%と最も高く、30～39歳で29.0%と最も低い。一方、「やや不満」「不満」を合わせると、50～59歳で12.5%と最も高く、18～29歳と70歳以上で5.4%と最も低い。18～29歳が最も地域の人とのつながり・ふれあい・ささえあいに満足している。

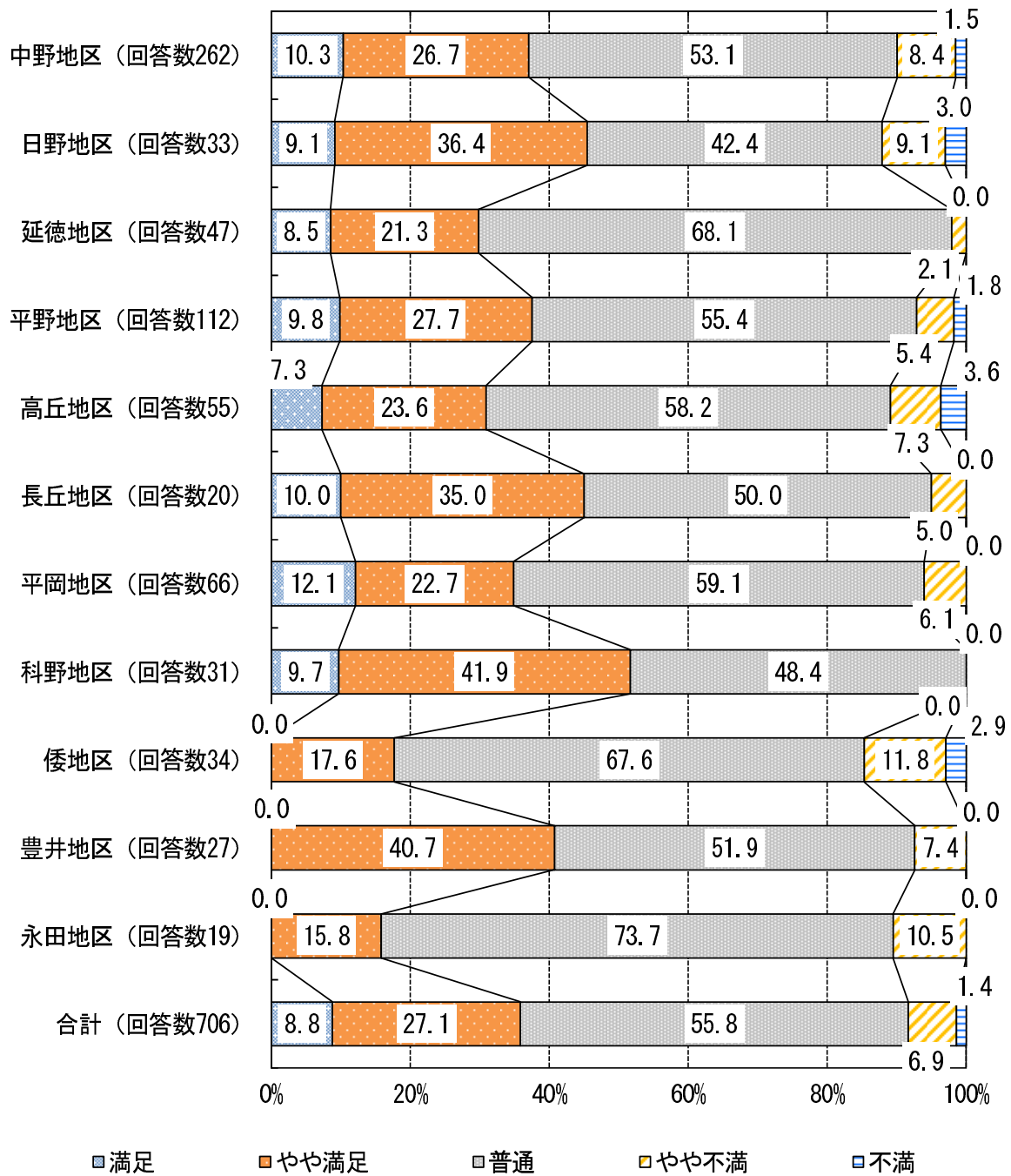
職業別・地域の人とのつながり・ふれあい・ささえあい



職業別では、「満足」「やや満足」を合わせると、その他を除き、学生で44.8%と最も高く、自営業・自由業で29.0%と最も低い。一方、「やや不満」「不満」を合わせると、無職で13.0%と最も高く、農林業で3.3%と最も低い。学生は満足度が高く、不満は低いため、地域で若者を支える土壌があると推測される。

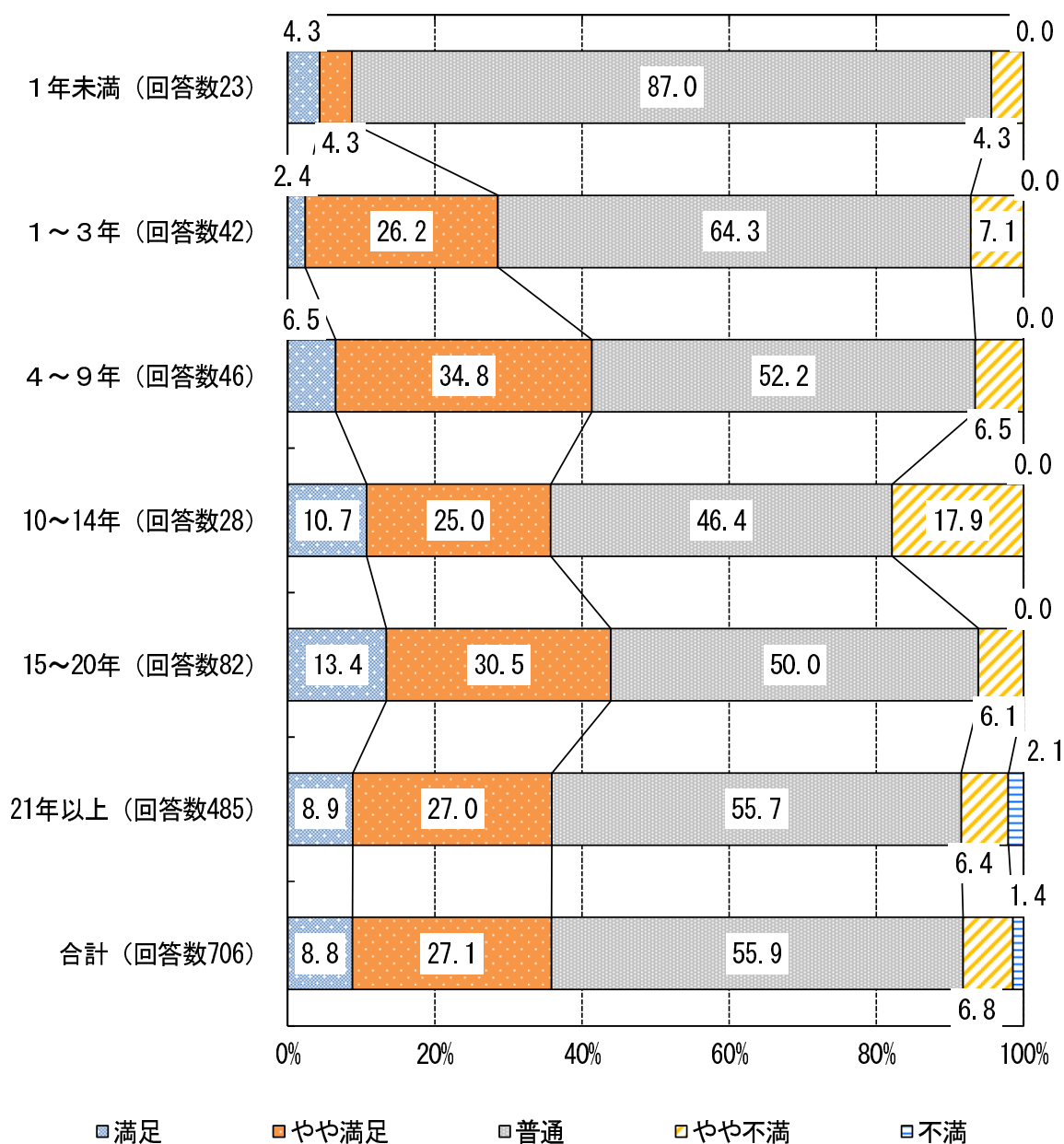


居住地区別・地域の人とのつながり・ふれあい・ささえあい



居住地区別では、「満足」「やや満足」を合わせると、科野地区で51.6%と最も高く、永田地区で15.8%と最も低い。一方、「やや不満」「不満」を合わせると、倭地区で14.7%と最も高く、科野地区で0%と最も低い。

居住歴別・地域の人とのつながり・ふれあい・ささえあい

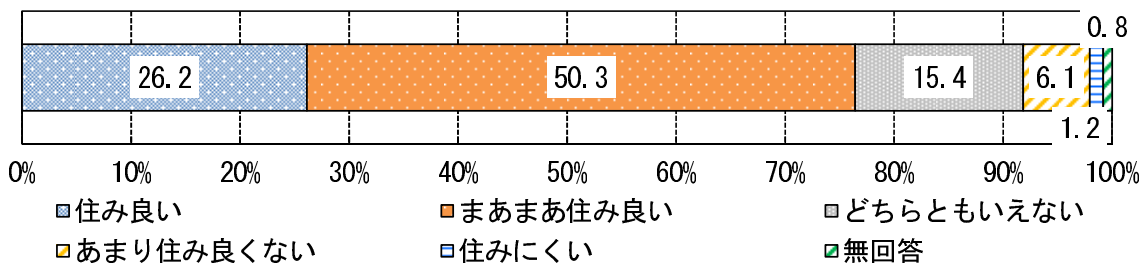


居住歴別では、「満足」「やや満足」を合わせると、15～20年で43.9%と最も高く、1年未満で8.6%と最も低い。一方、「やや不満」「不満」を合わせると、10～14年で17.9%と最も高く、1年未満で4.3%と最も低い。

問4 あなたにとって中野市は、どの程度住み良いですか。(1つだけ選び、○をしてください)

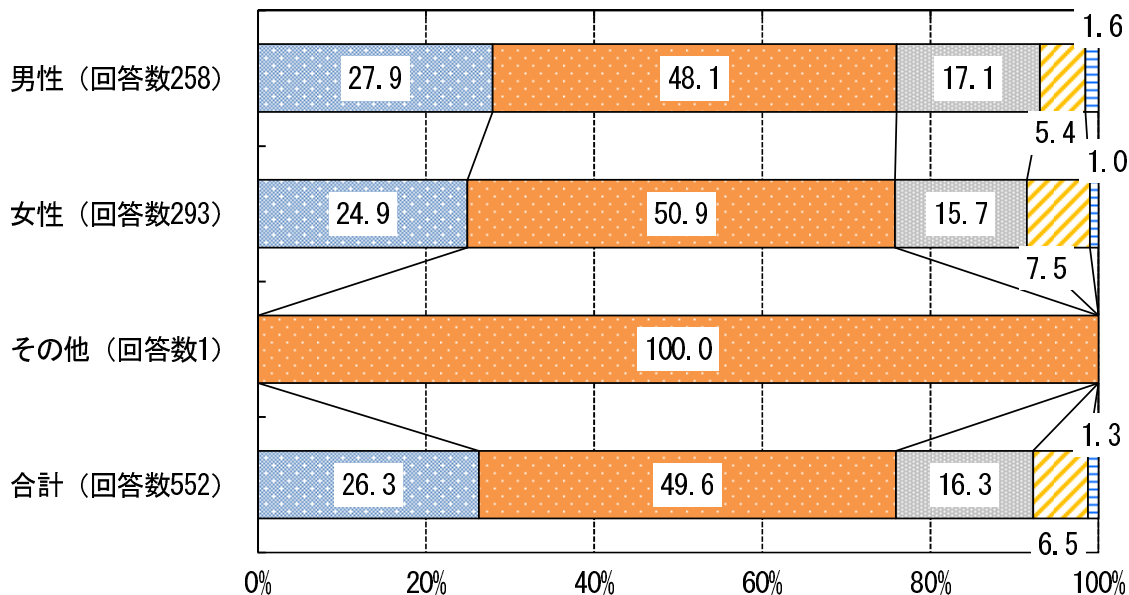
中野市の住み良さ

回答数：734



「住み良い」「まあまあ住み良い」を合わせると、76.5%と高い。一方、「あまり住み良くない」「住みにくい」を合わせると、7.3%と低い。

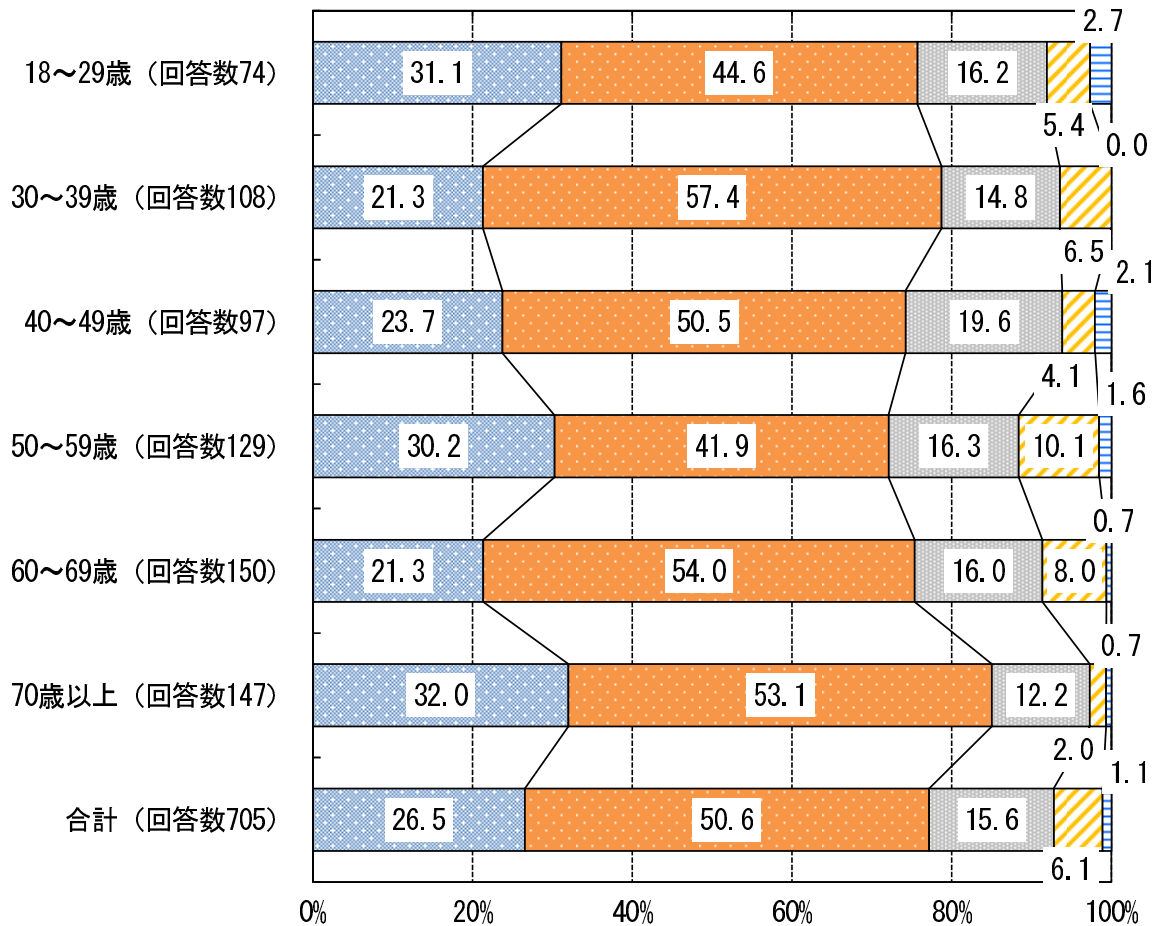
性別・中野市の住み良さ



□住み良い □まあまあ住み良い □どちらともいえない □あまり住み良くない □住みにくい

性別では、「住み良い」「まあまあ住み良い」を合わせると、男性で76.0%、女性で75.8%となり、男女同程度となる。一方、「あまり住み良くない」「住みにくい」を合わせると、男性で7.0%、女性で8.5%となり、女性が男性を上回っている。

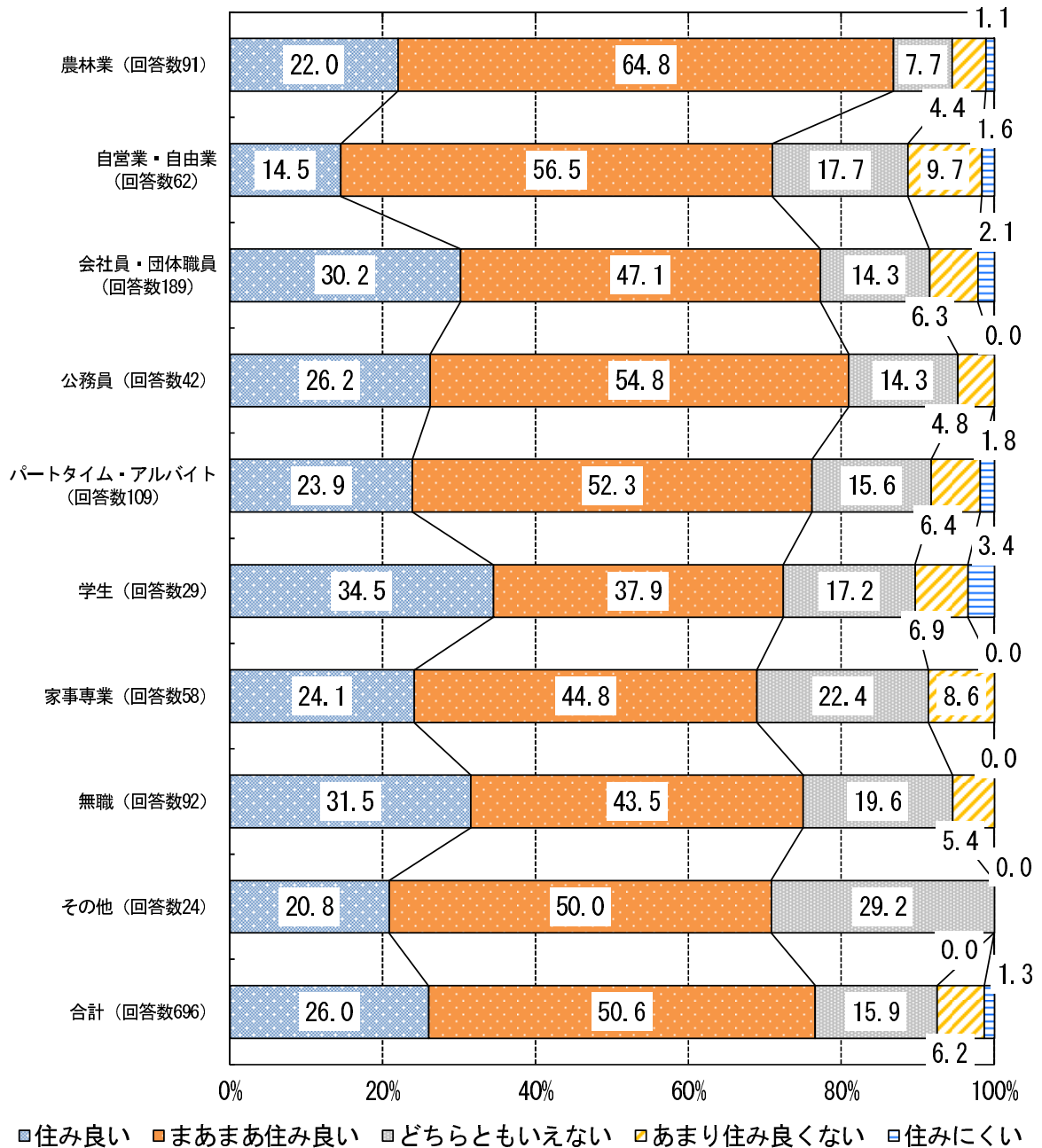
年齢別・中野市の住み良さ



□住み良い □まあまあ住み良い □どちらともいえない □あまり住み良くない □住みにくい

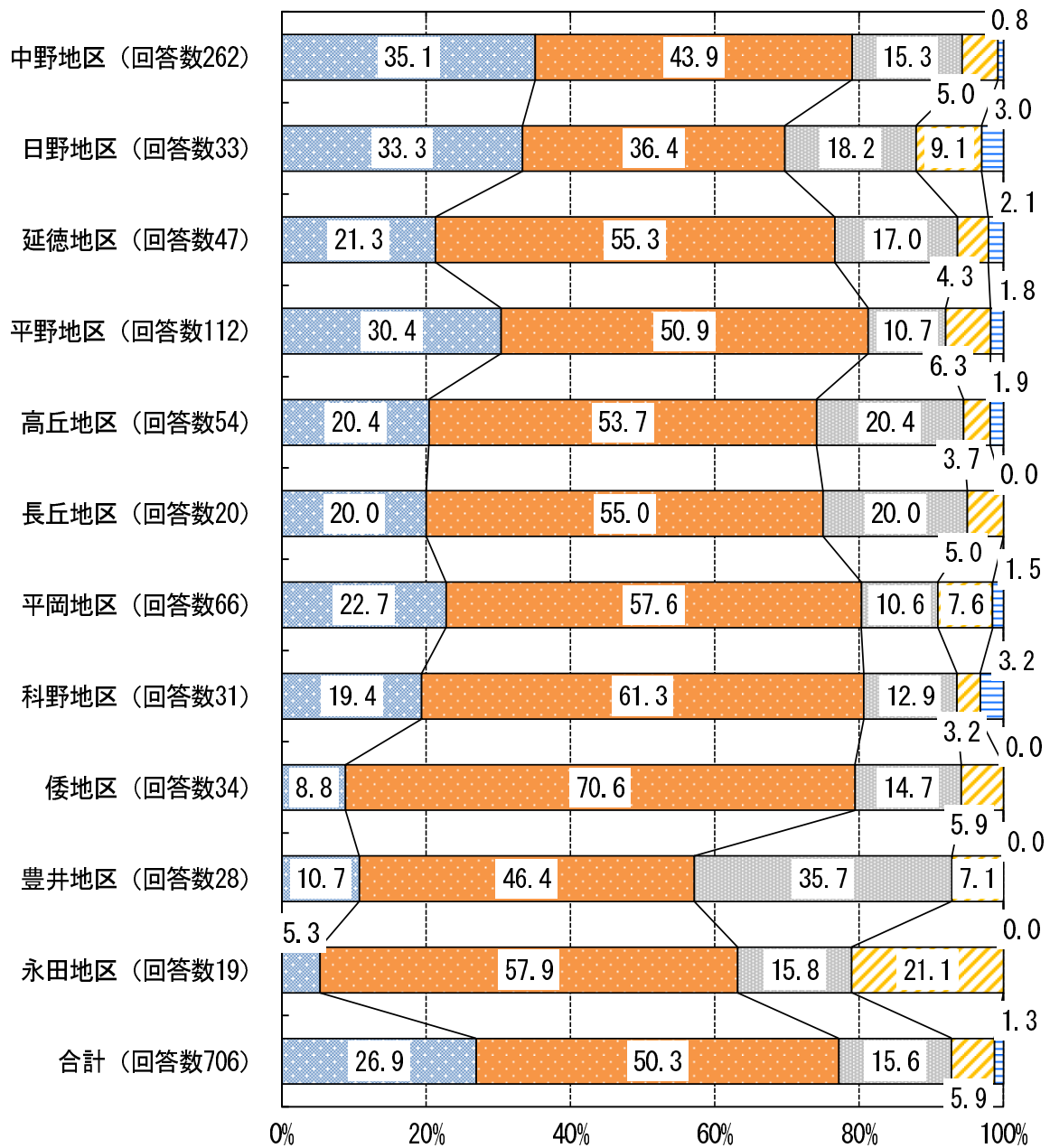
年齢別では、「住み良い」「まあまあ住み良い」を合わせると、70歳以上で85.1%と最も高く、50～59歳で72.1%と最も低い。一方、「あまり住み良くない」「住みにくい」を合わせると、50～59歳で11.7%と最も高く、70歳以上で2.7%と最も低い。高齢者が住みやすいと感じていると考えられる。

### 職業別・中野市の住み良さ



職業別では、「住み良い」「まあまあ住み良い」を合わせると、農林業で86.8%と最も高く、家事専業で68.9%と最も低い。一方、「あまり住み良くない」「住みにくい」を合わせると、その他を除くと、自営業・自由業で11.3%と最も高く、公務員で4.8%と最も低い。農林業従業者にとって住みやすい地域であると考えられる。

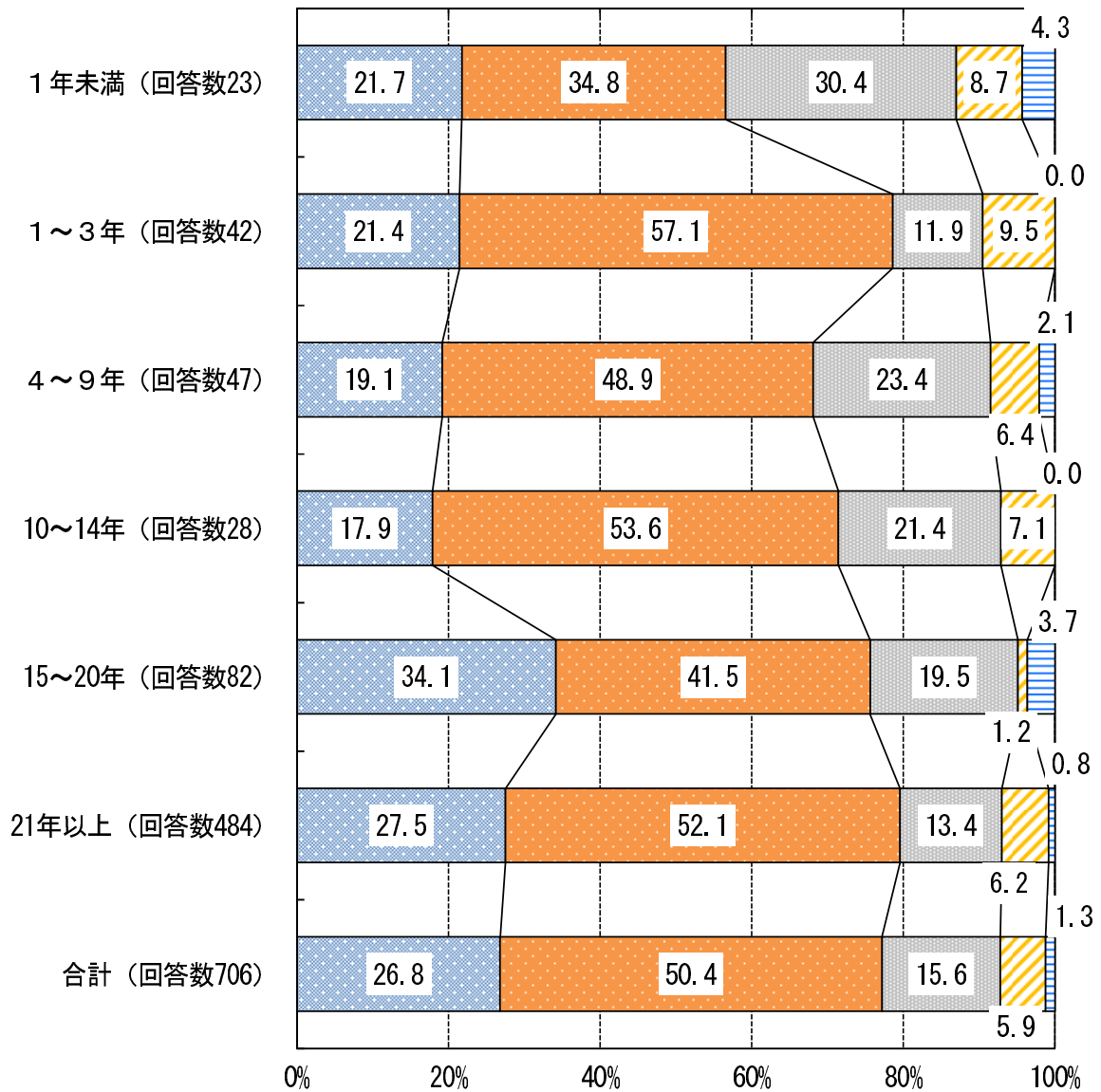
居住地区別・中野市の住み良さ



□住み良い ■まあまあ住み良い □どちらともいえない □あまり住み良くない □住みにくい

居住地区別では、「住み良い」「まあまあ住み良い」を合わせると、平野地区で81.3%と最も高く、豊井地区で57.1%と最も低い。一方、「あまり住み良くない」「住みにくい」を合わせると、永田地区で21.1%と最も高く、高丘地区で5.6%と最も低い。

居住歴別・中野市の住み良さ



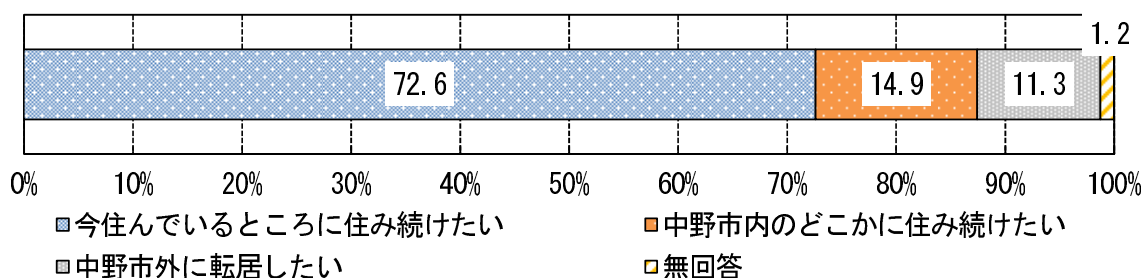
■住み良い ■まあまあ住み良い ■どちらともいえない ■あまり住み良くない ■住みにくい

居住歴別では、「住み良い」「まあまあ住み良い」を合わせると、1～3年で78.5%と最も高く、1年未満で56.5%と最も低い。一方、「あまり住み良くない」「住みにくい」を合わせると、1年未満で13.0%と最も高く、15～20年で4.9%と最も低い。

問5 あなたは、中野市に住み続けたいと思いますか。(1つだけ選び、○をしてください)

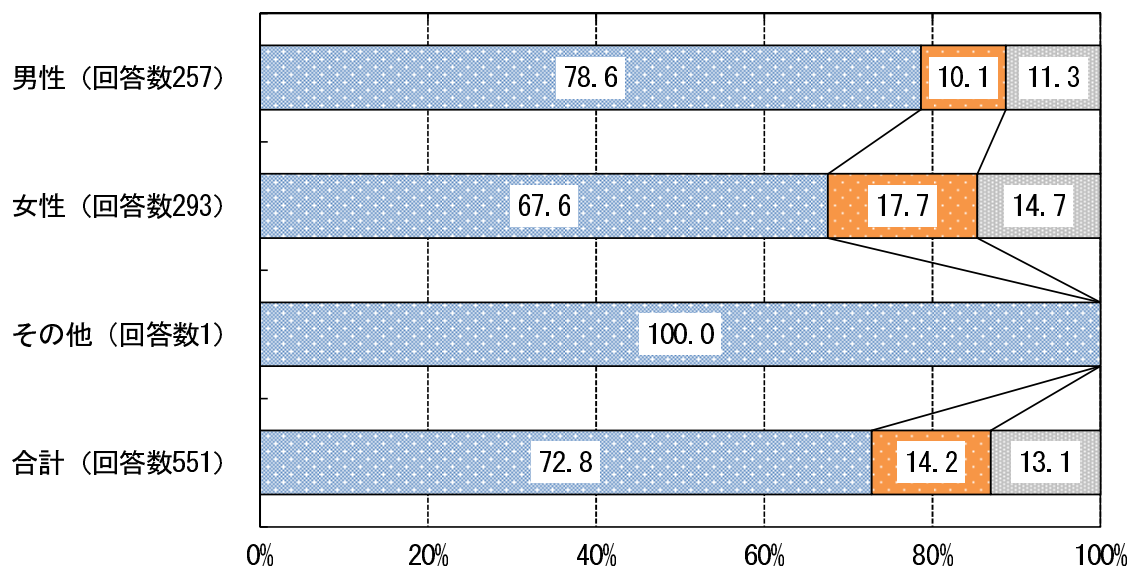
中野市での定住意向

回答数：734



「今住んでいるところに住み続けたい」が72.6%、「中野市内のどこかに住み続けたい」が14.9%となり、合わせると87.5%が中野市内に住み続けたいと思っている。一方、「中野市外に転居したい」は11.3%となる。

性別・中野市での定住意向

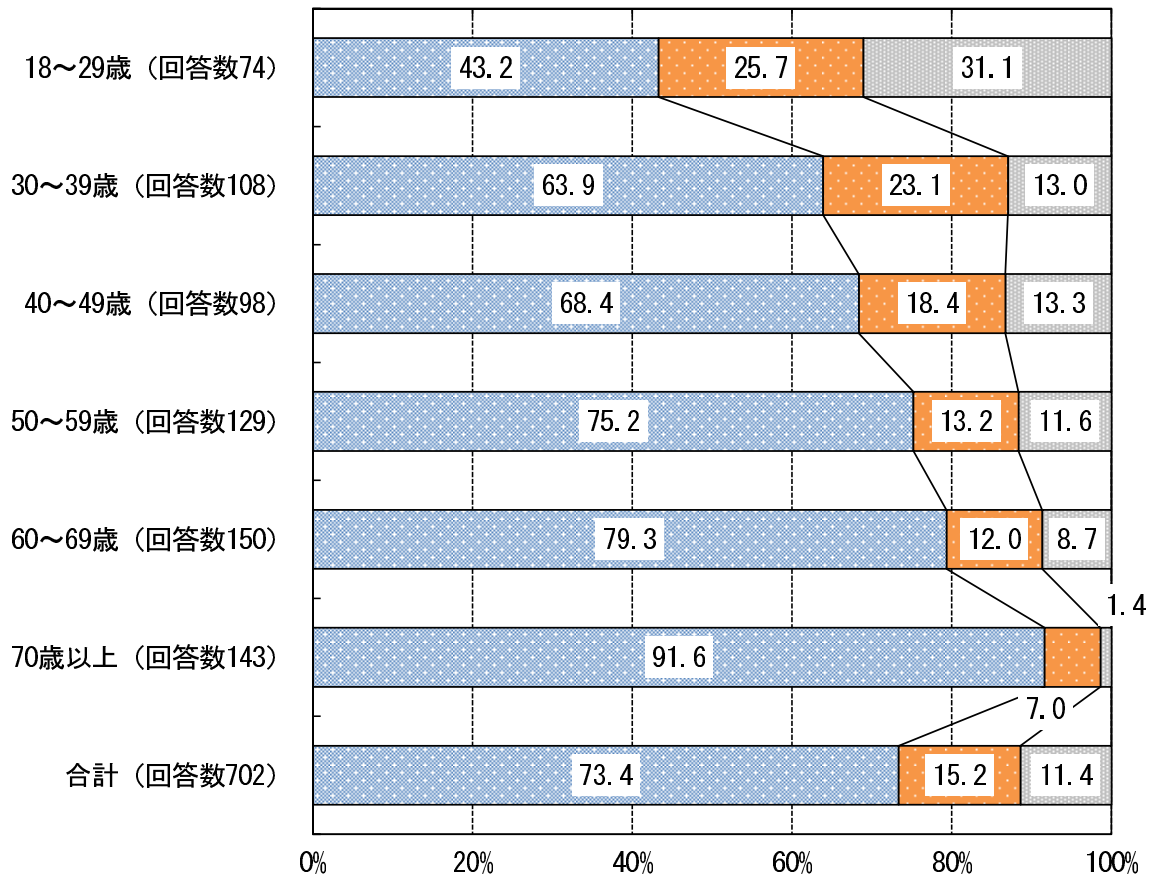


■今住んでいるところに住み続けたい ■中野市内のどこかに住み続けたい □中野市外に転居したい

性別では、「今住んでいるところに住み続けたい」は、男性が78.6%、女性が67.6%となり、「中野市内のどこかに住み続けたい」は、男性が10.1%、女性が17.7%となる。男性のほうが中野市内への定住意向が高い。一方、「中野市外に転居したい」は、男性が11.3%、女性が14.7%となる。



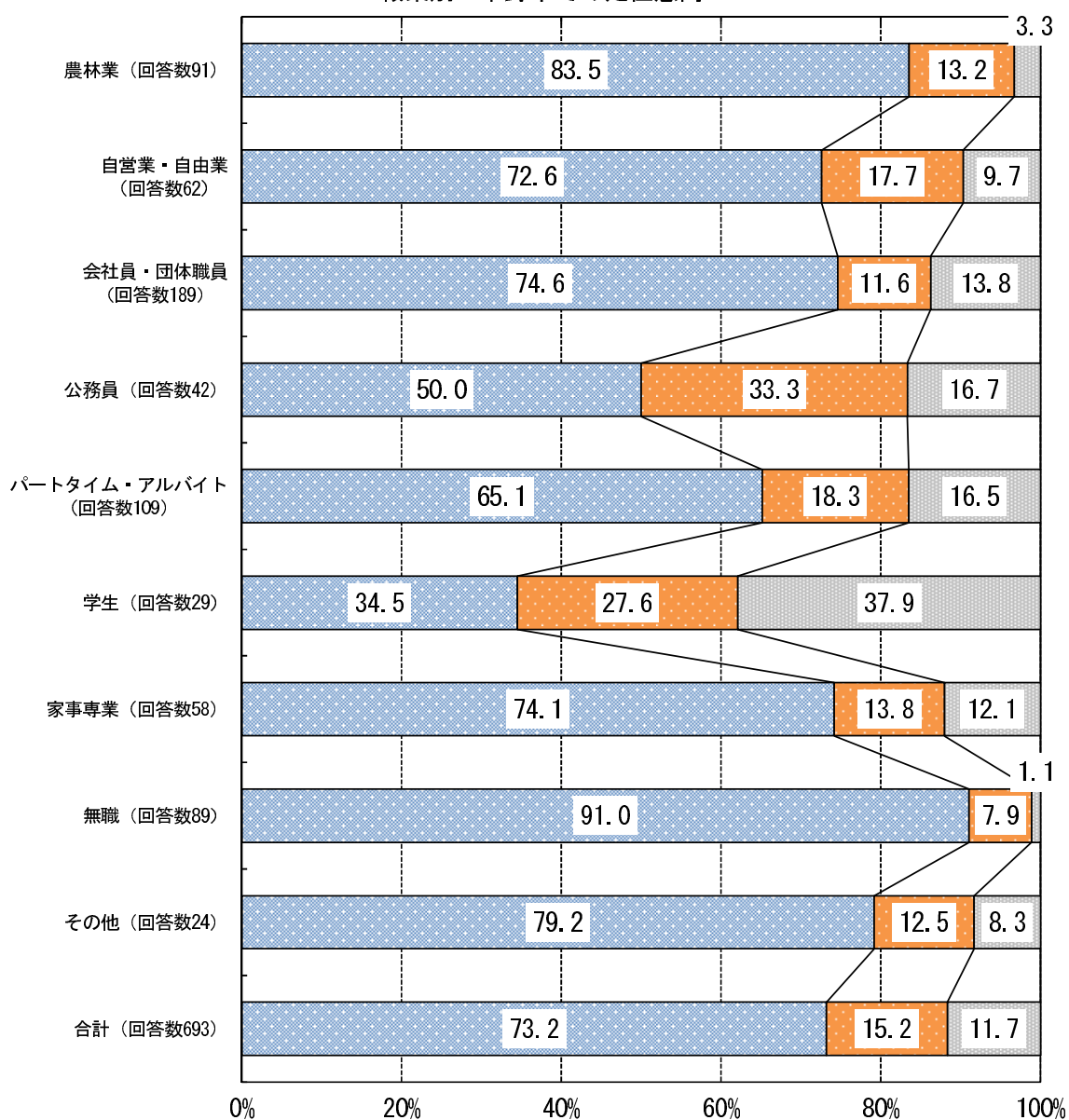
年齢別・中野市での定住意向



■今住んでいるところに住みたい ■中野市内のどこかに住みたい □中野市外に転居したい

年齢別では、「今住んでいるところに住みたい」「中野市内のどこかに住みたい」を合わせると、70歳以上で98.6%と最も高く、18～29歳で68.9%と最も低い。年齢が低いほど、中野市外への転居意向が高い。

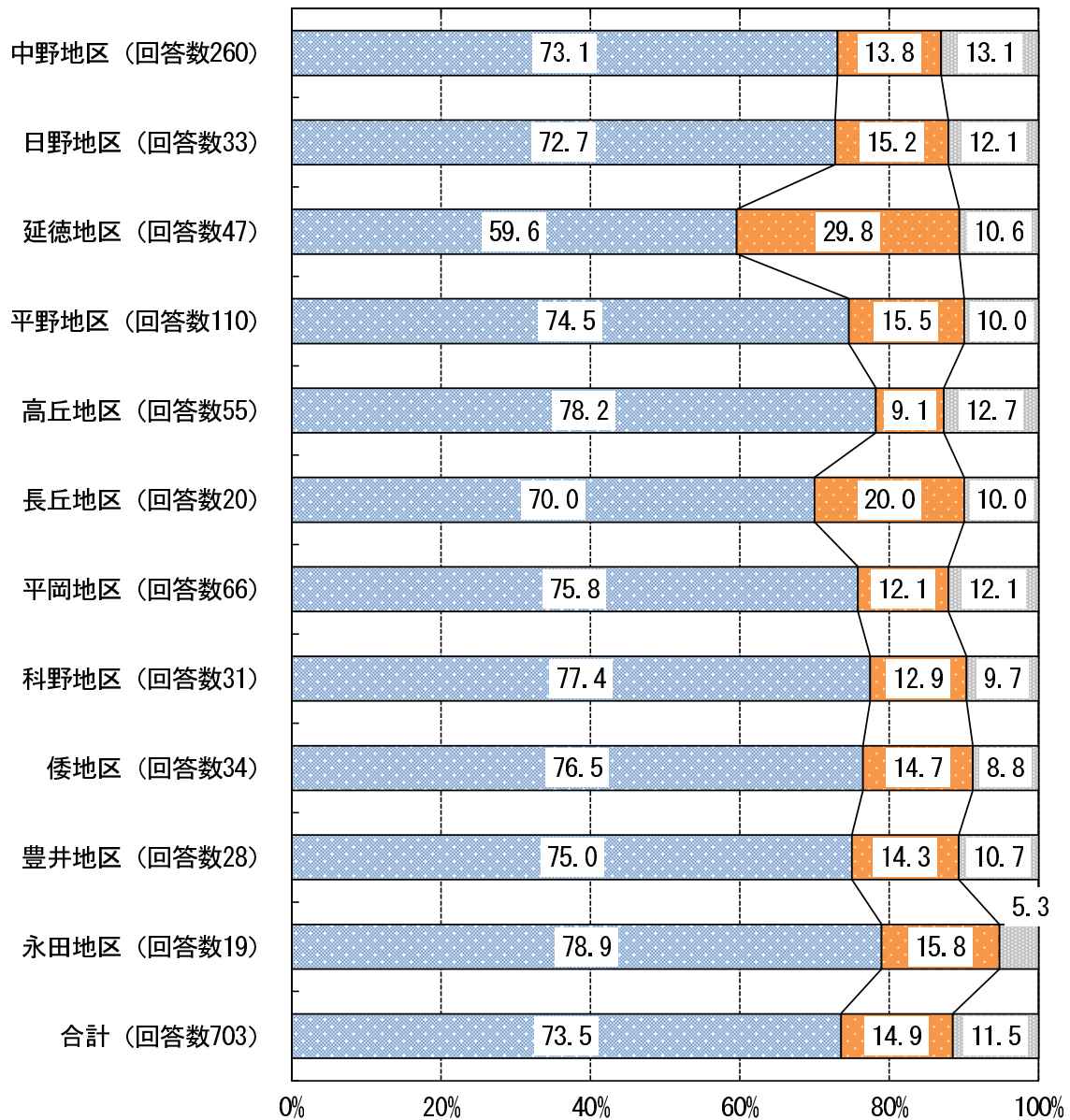
職業別・中野市での定住意向



■今住んでいるところに住みたい ■中野市内のどこかに住みたい □中野市外に転居したい

職業別では、「今住んでいるところに住みたい」「中野市内のどこかに住みたい」を合わせると、無職で98.9%と最も高く、学生で62.1%と最も低い。就職前であり、今後の住居が比較的自由に選択できる学生での定住意向が低い。

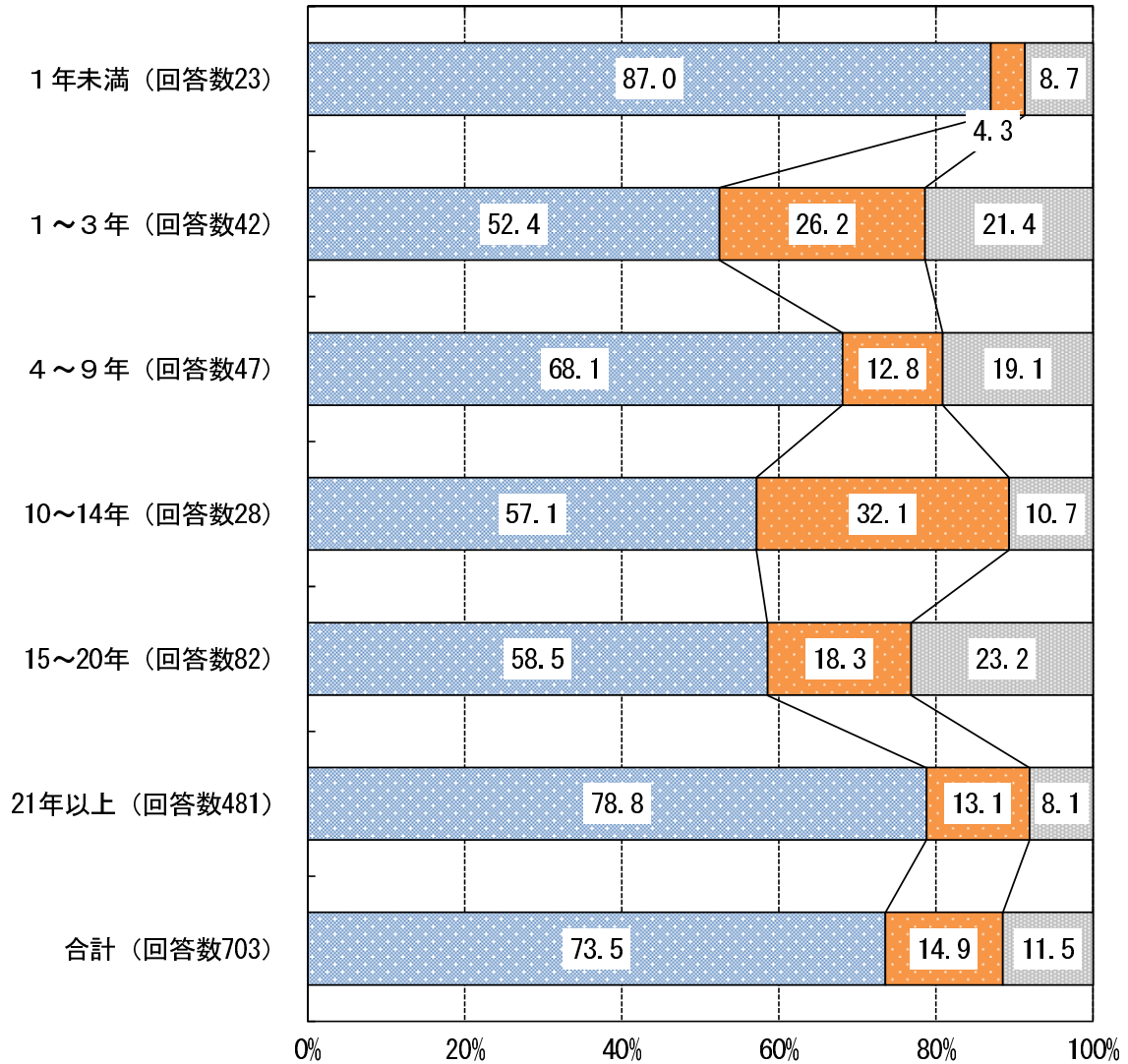
居住地区別・中野市での定住意向



■今住んでいるところに住みたい ■中野市内のどこかに住みたい □中野市外に転居したい

居住地区別では、「今住んでいるところに住みたい」「中野市内のどこかに住みたい」を合わせると、永田地区で94.7%と最も高く、中野地区で86.9%と最も低い。高齢者が多いと考えられる地域での定住意向が高い傾向にあると考えられる。

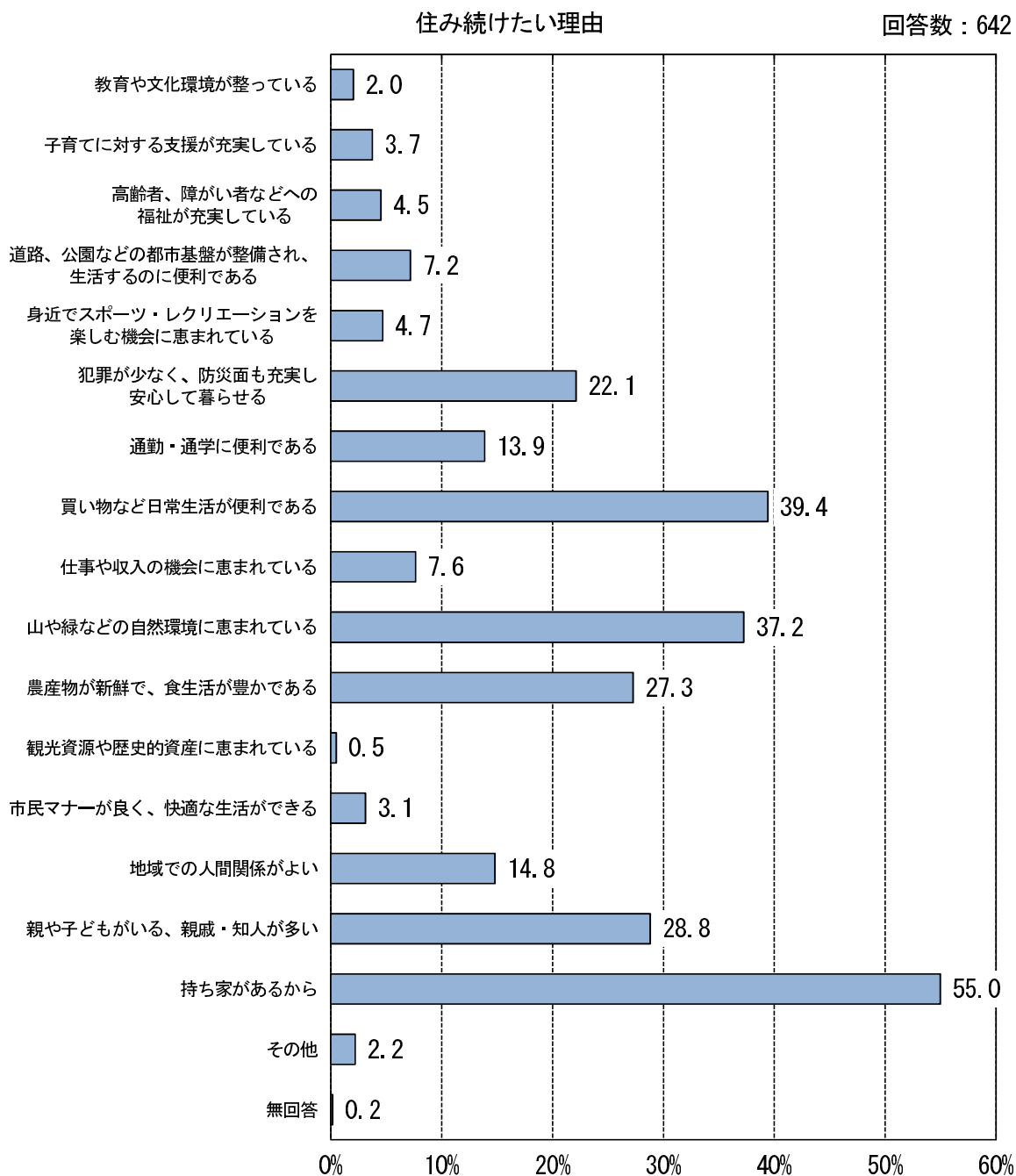
居住歴別・中野市での定住意向



■今住んでいるところに住み続けたい ■中野市内のどこかに住み続けたい □中野市外に転居したい

居住歴別では、「今住んでいるところに住み続けたい」「中野市内のどこかに住み続けたい」を合わせると、21年以上で91.9%と最も高く、15～20年で76.8%と最も低い。

**問5-1 問5で、1または2を選んだ方に伺います。住み続けたい主な理由は何ですか。(3つまで選び、○をしてください)**



住み続けたい理由として、「持ち家があるから」が55.0%と最も高く、次いで、「買い物などの日常生活が便利である」が39.4%、「山や緑などの自然環境に恵まれている」が37.2%、「親や子どもがいる、親戚・知人が多い」が28.8%となっている。魅力的な自然の中、住む場所があり、日常生活の利便性が評価されている。

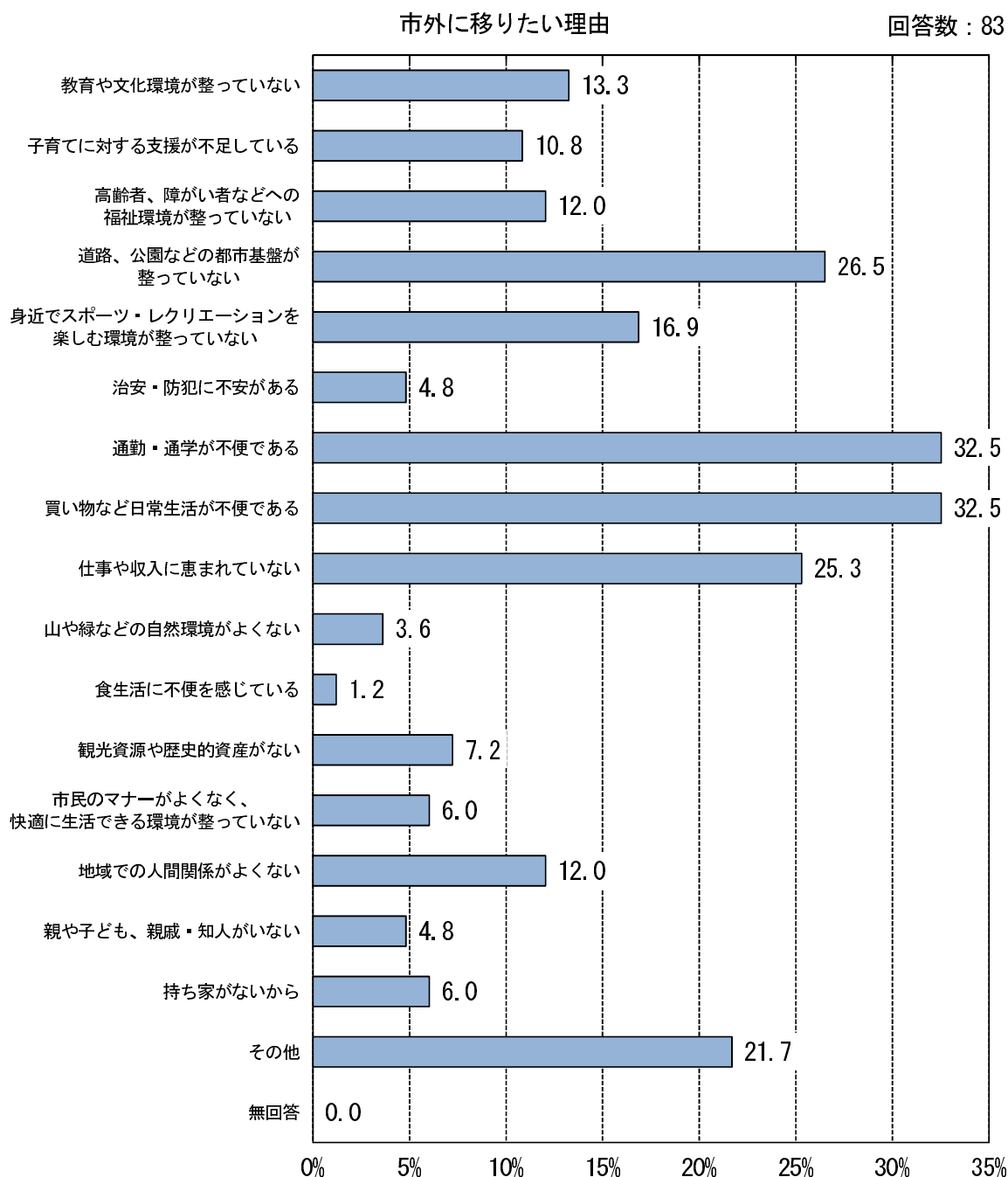
### 【住み続けたい理由「その他」の主な内容】

- 住み慣れた場所であるから
- 土地、畑、田んぼがあるから
- 静かで暮らしやすいから

### 【住み続けたい理由「その他」の記述内容（一覧）】

- 長く住み慣れた街(男性/40~49歳/会社員/中野)
- 引っ越すとお金が掛かるから。(男性/40~49歳/会社員/平野)
- 田、畑が有るため(男性/50~59歳/会社員/平野)
- 今住んでいる所が災害がないと思うから(男性/60~69歳/会社員/平野)
- 災害が少ない。(男性/60~69歳/自営業/中野)
- 昔から住んでいるから(男性/60~69歳/自営業/中野)
- 土地がある(男性/60~69歳/農林業/延徳)
- 安全(災害が少ない)(女性/18~29歳/学生/永田)
- 土地があるから(女性/30~39歳/農林業/平野)
- 中野で生まれたから長い間中野にいるし、かぞくもいるので中野にいる(女性/50~59歳/その他/中野)
- しずかでくらしやすい(無回答/30~39歳/家事専業/中野)
- 他にないから(無回答/50~59歳/自営業/平野)
- 災害の恐れあり。千曲川のポンプ、堤防強化望む。(無回答/70歳以上/農林業/延徳)

**問5-2 問5で、3を選んだ方に伺います。中野市外に移りたいという主な理由は何ですか。(3つまで選び、○をしてください)**



市外に移りたい理由として、「通勤・通学が不便である」と「買い物など日常生活が不便である」が32.5%と最も高く、次いで、「道路、公園などの都市基盤が整っていない」が26.5%、「仕事や収入に恵まれていない」が25.3%となっている。通勤・通学や日常生活の不便さが市外へ移りたい理由となっている。なお、日常生活の利便性は住み続けたい理由にも挙げられており、回答者の居住地区や交通手段の有無により、利便性と不便さ両面での回答が多くなったものと考えられる。

### 【市外に移りたい理由「その他」の主な内容】

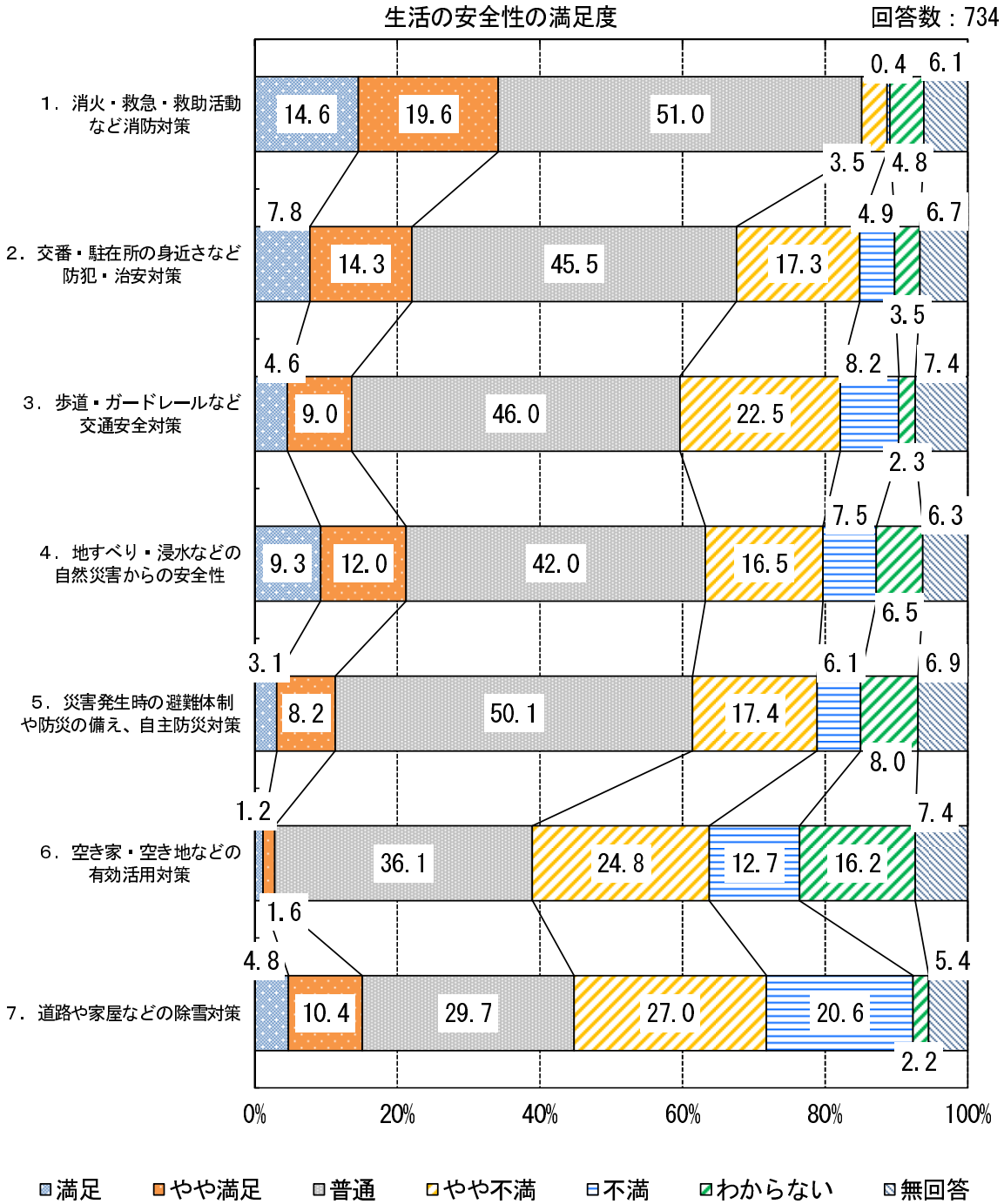
- 積雪の対応
- 職業の関係
- 災害の危険性

### 【市外に移りたい理由「その他」の記述内容（一覧）】

- 将来の職業の関係で中野市に住む可能性が低いから(男性/18~29歳/学生/中野)
- 店が少なく遊ぶ所がない(男性/30~39歳/農林業/高丘)
- 観光の目玉がない。特徴がない。(男性/30~39歳/農林業/中野)
- 妻の両親が市外で2人で暮らしているから(男性/40~49歳/公務員/中野)
- 子育てには不便すぎる。子を伸していこうという環境が全くない(男性/40~49歳/公務員/平岡)
- 千曲川の氾濫や治水事業不備による被災が心配である(男性/50~59歳/会社員/高丘)
- 地域の仕事が多すぎる(男性/50~59歳/会社員/日野)
- 空気が好きでない(男性/50~59歳/会社員/平岡)
- 中野市がイヤだという訳ではなく昔から住みたいと思っている町に移住したいと考えています。(男性/50~59歳/農林業/中野)
- 安心感がない(男性/無回答/自営業/平野)
- 雪が降った時の除雪が微妙だから、雪になれておらずこわい(女性/18~29歳/パート・アルバイト/平野)
- 就職したい企業が都会の方にあるから(女性/18~29歳/学生/中野)
- 海外で生活したい(女性/40~49歳/公務員/中野)
- 閉鎖的な所(女性/50~59歳/家事専業/中野)
- 年と共に冬が大変(雪かたづけ他)(無回答/60~69歳/家事専業/中野)

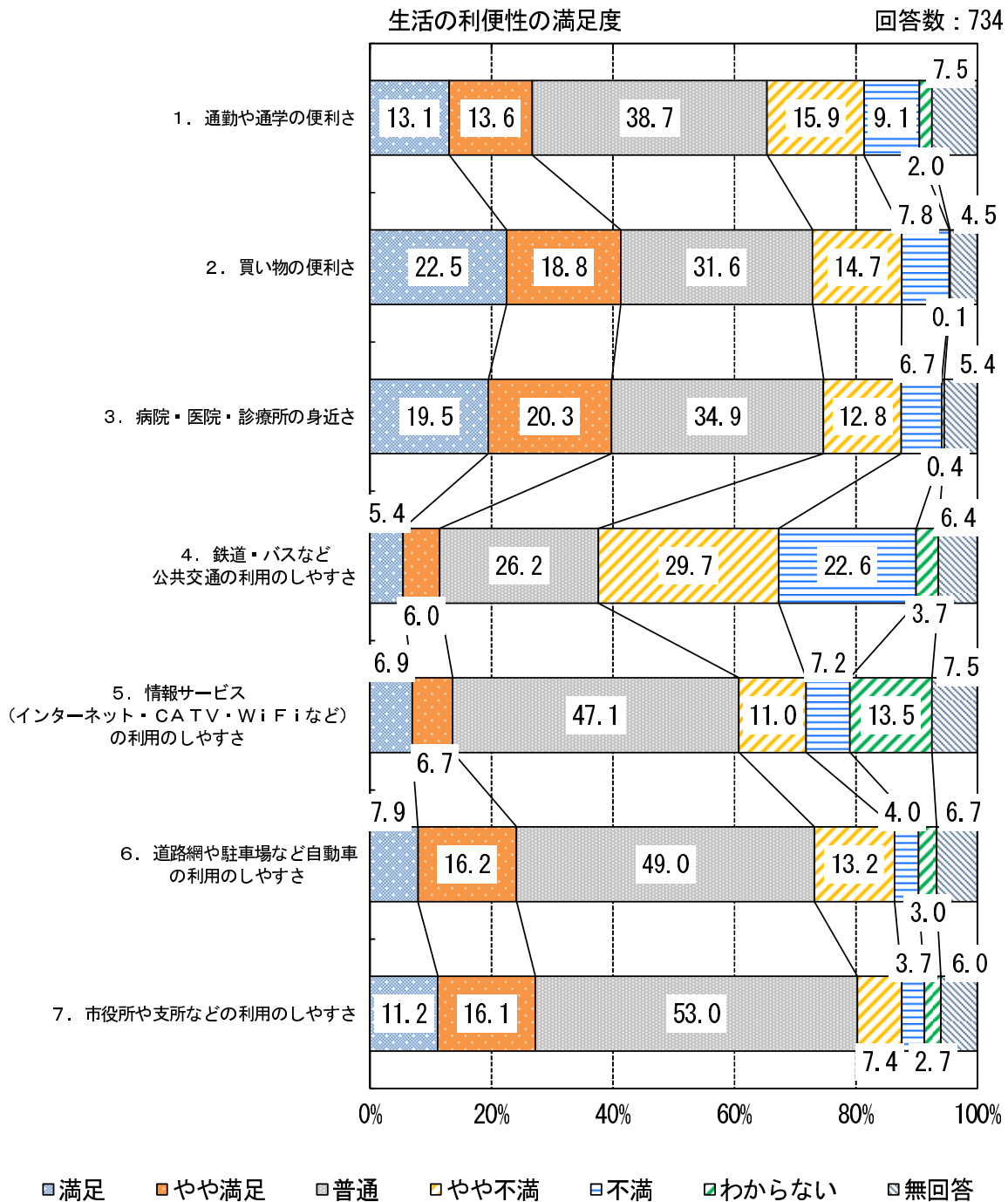


**問6 身の回り（あなたが住んでいる小学校区くらいの範囲で）の生活の安全性を考えたとき、あなたはどの程度満足していますか。（各項目、1つだけ選び、○をしてください）**



「満足」「やや満足」を合わせると、1. 消火・救急・救助活動など消防対策が34.2%と最も高く、次いで、2. 交番・駐在所の身近さなど防犯・治安対策が22.1%と高い。一方、「やや不満」「不満」を合わせると、7. 道路や家屋などの除雪対策が47.6%と最も高く、次いで、6. 空き家・空き地などの有効活用対策が37.5%と高い。治安の良さ（消防・救急・防犯）が評価される一方、除雪や空き家・空き地対策が課題となる。

問7 身の回り（あなたが住んでいる小学校区くらいの範囲で）の生活の利便性（便利さ）を考えたとき、あなたはどの程度満足していますか。（各項目、1つだけ選び、○をしてください）

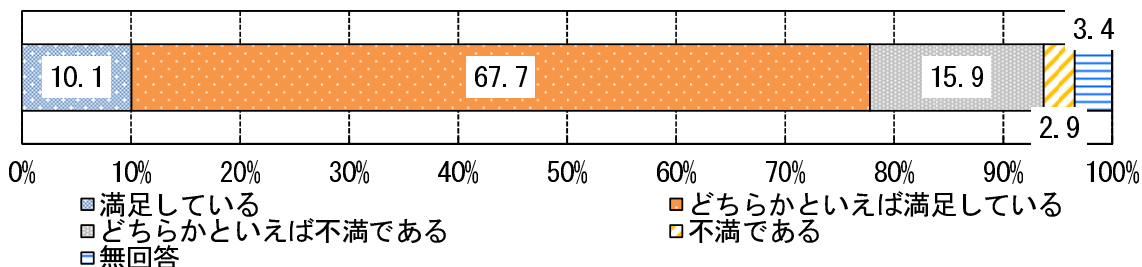


「満足」「やや満足」を合わせると、2. 買い物の便利さが41.3%と最も高く、次いで、3. 病院・医院・診療所の身近さが39.8%と高い。一方、「やや不満」「不満」を合わせると、4. 鉄道・バスなど公共交通の利用のしやすさが52.3%と最も高く、次いで、1. 通勤や通学の便利さが25.0%と高い。日常生活に必要な買い物や病院等への評価は高いが、公共交通が課題となる。

**問8 中野市の行政サービス全般に対する、あなたの「満足度」を教えてください。（1つだけ選び、○をしてください）**

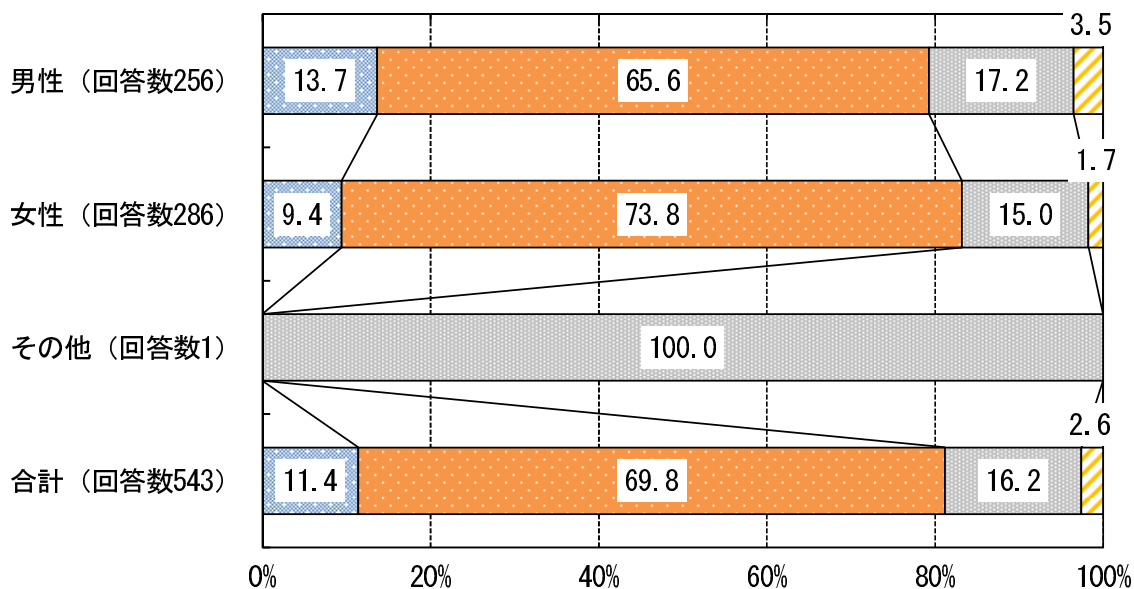
行政サービス全般に対する満足度

回答数：734



「満足している」「どちらかという満足している」を合わせると、77.8%と満足度は高い。

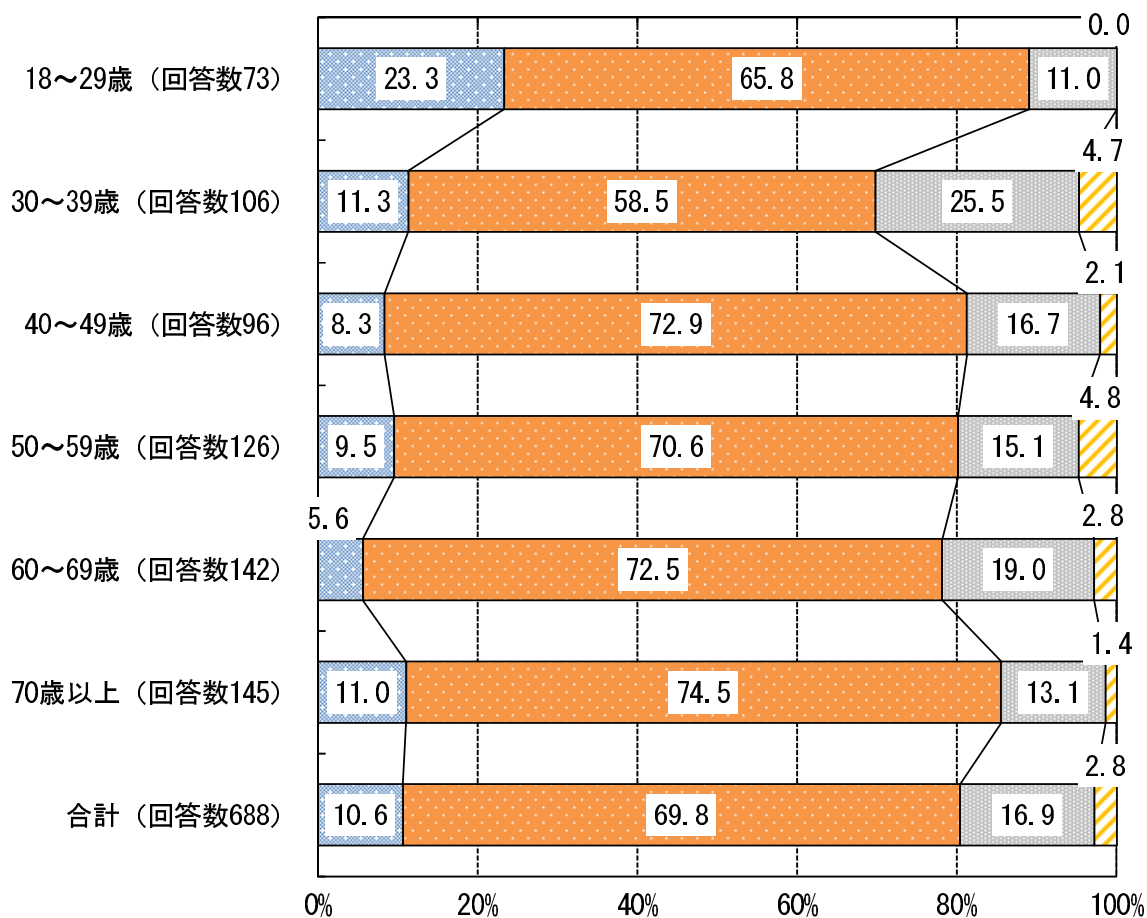
性別・行政サービス全般に対する満足度



■満足している ■どちらかといえば満足している ■どちらかといえば不満である ■不満である

性別では、「満足」「やや満足」を合わせると、男性で79.3%、女性で83.2%となり、女性が男性を上回る。

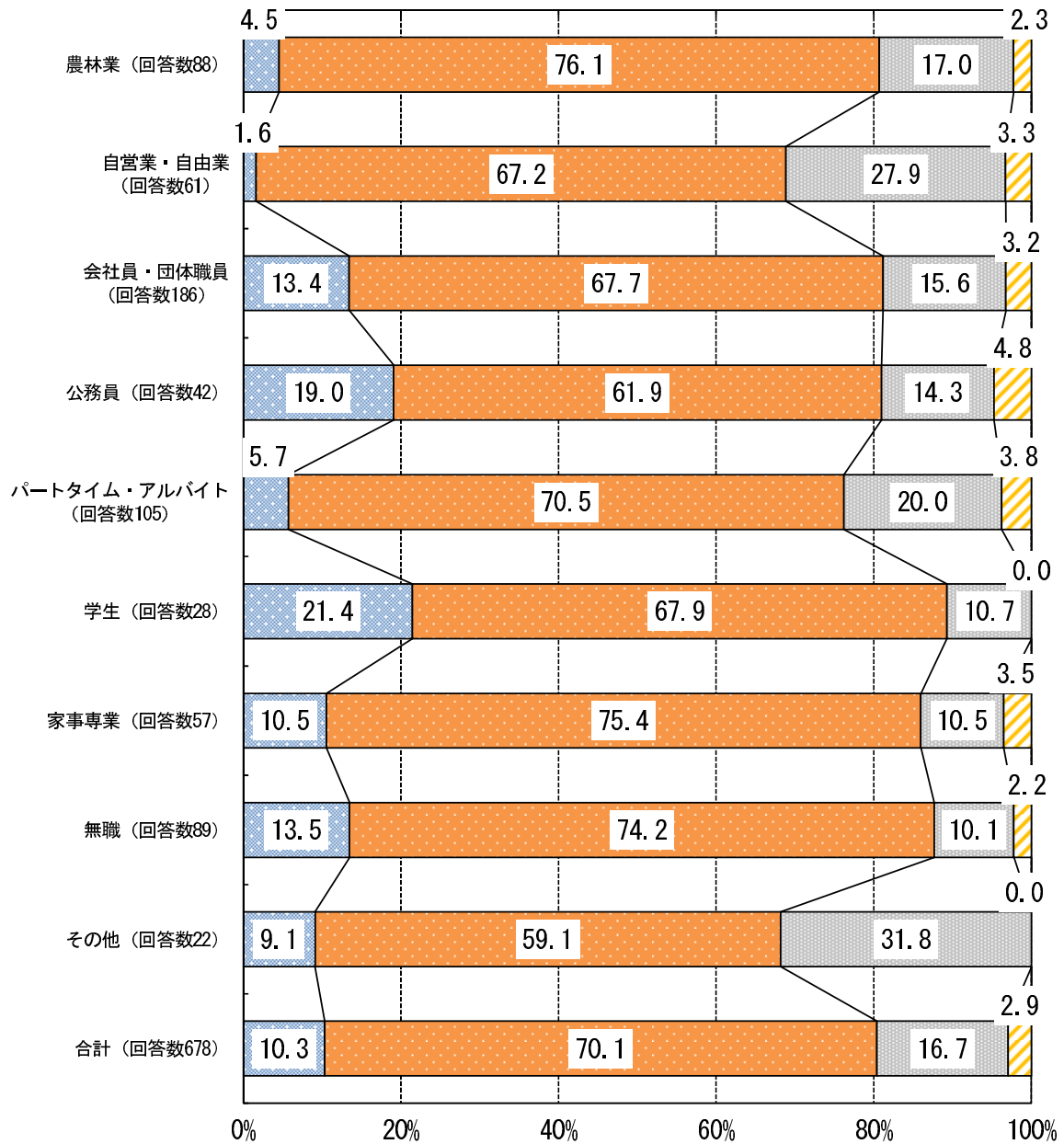
年齢別・行政サービス全般に対する満足度



■満足している ■どちらかといえば満足している □どちらかといえば不満である □不満である

年齢別では、「満足」「やや満足」を合わせると、18~29歳で89.1%と最も高く、次いで70歳以上が85.5%と高い。一方、「どちらかという不満である」「不満である」を合わせると、30~39歳が30.2%と最も高く、次いで60~69歳が21.8%と高い。

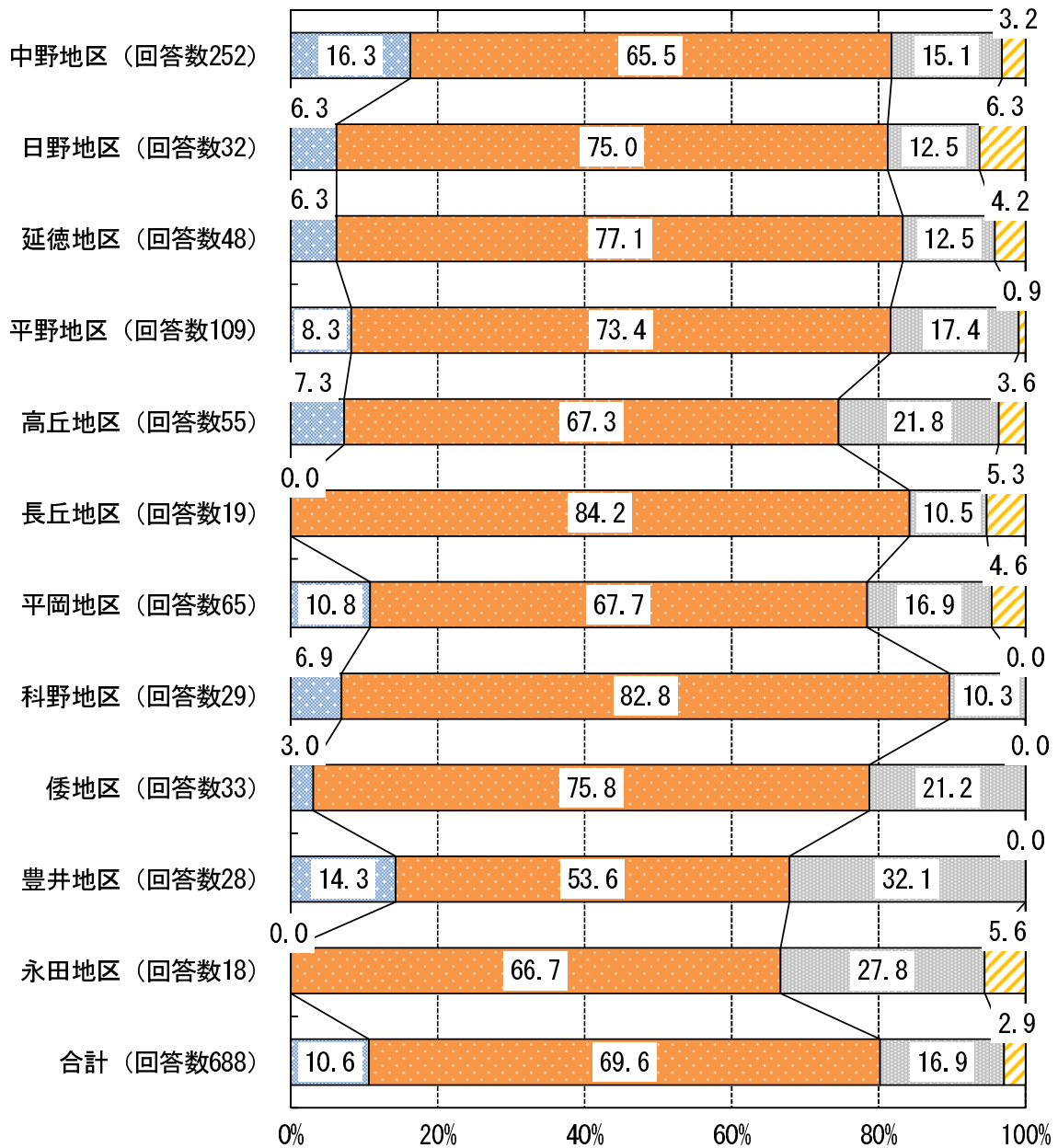
職業別・行政サービス全般に対する満足度



■満足している ■どちらかといえば満足している ■どちらかといえば不満である ■不満である

職業別では、「満足」「やや満足」を合わせると、学生で89.3%と最も高く、次いで無職が87.7%と高い。一方、「どちらかという不満である」「不満である」を合わせると、その他を除き、自営業・自由業が31.2%と最も高く、次いで、パートタイム・アルバイトが23.8%と高い。会社員・団体職員も高いことから、勤労者層の満足度が低いと考えられる。

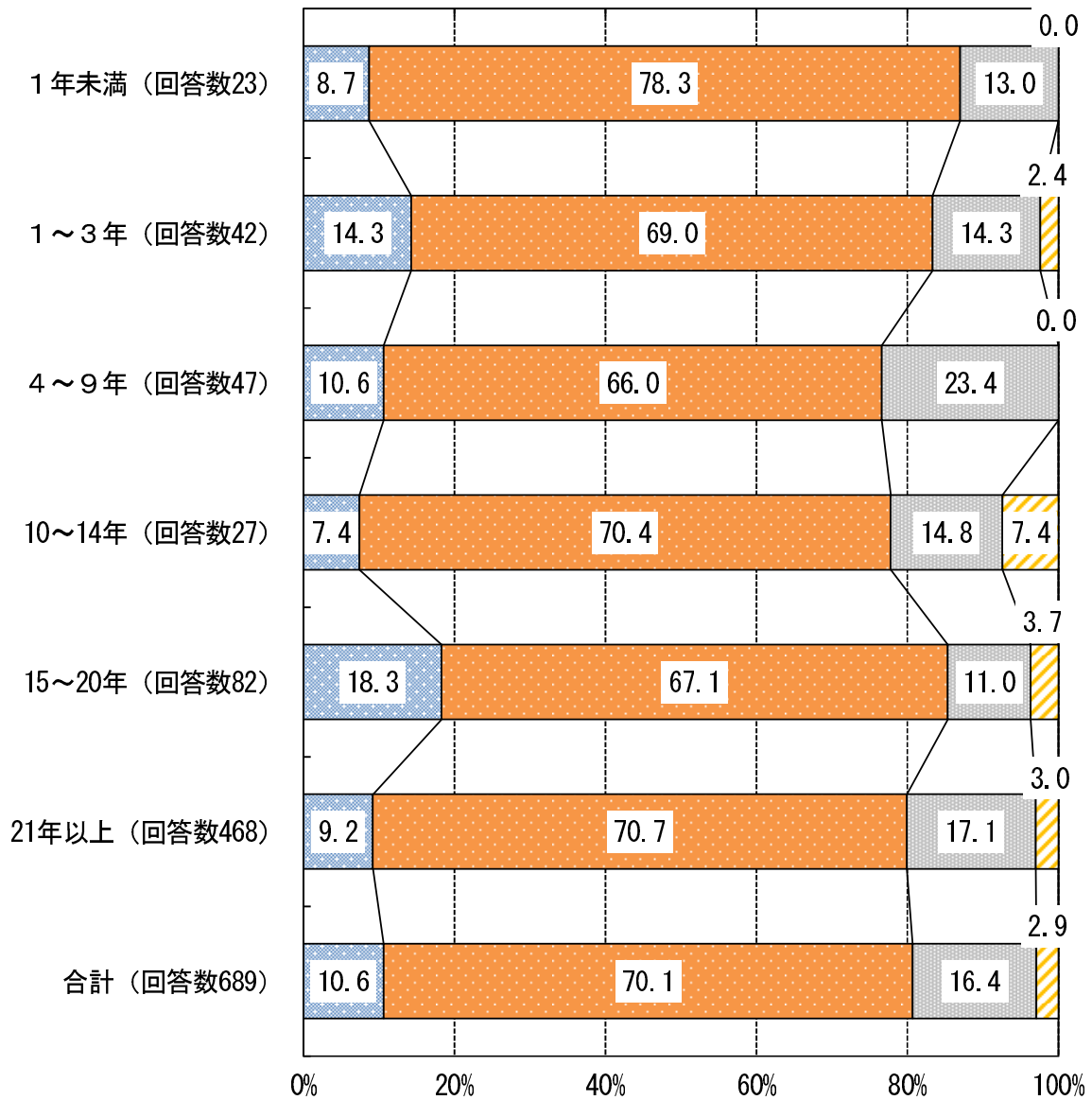
居住地区別・行政サービス全般に対する満足度



■満足している ■どちらかといえば満足している □どちらかといえば不満である □不満である

居住地別では、「満足」「やや満足」を合わせると、科野地区で89.7%と最も高く、次いで長丘地区が84.2%と高い。一方、「どちらかというとな満足である」「不満である」を合わせると、永田地区が33.4%と最も高く、次いで、豊井地区が32.1%と高い。旧豊田村の満足度が低い。

居住歴別・行政サービス全般に対する満足度



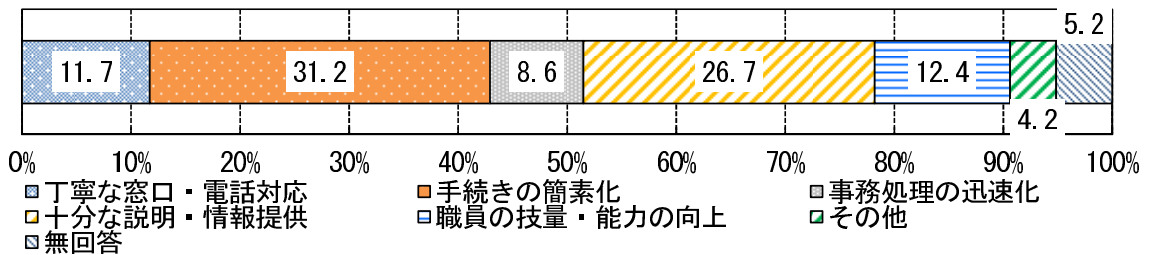
■満足している ■どちらかといえば満足している □どちらかといえば不満である □不満である

居住歴別では、「満足」「やや満足」を合わせると、1年未満で87.0%と最も高く、次いで15～20年が85.4%と高い。一方、「どちらかというとなら満足である」「不満である」を合わせると、4～9年が23.4%と最も高く、次いで、10～14年が22.2%と高い。

**問9 あなたは中野市の行政サービスの向上に何を求めますか。(1つだけ選び、○をしてください)**

行政サービスの向上に求めるもの

回答数：734



「手続きの簡素化」が31.2%と最も高く、次いで、「十分な説明・情報提供」が26.7%と高い。

**【行政サービスの向上に求めるもの「その他」の主な内容】**

- 時間外対応（休日を含む）
- 除雪対応

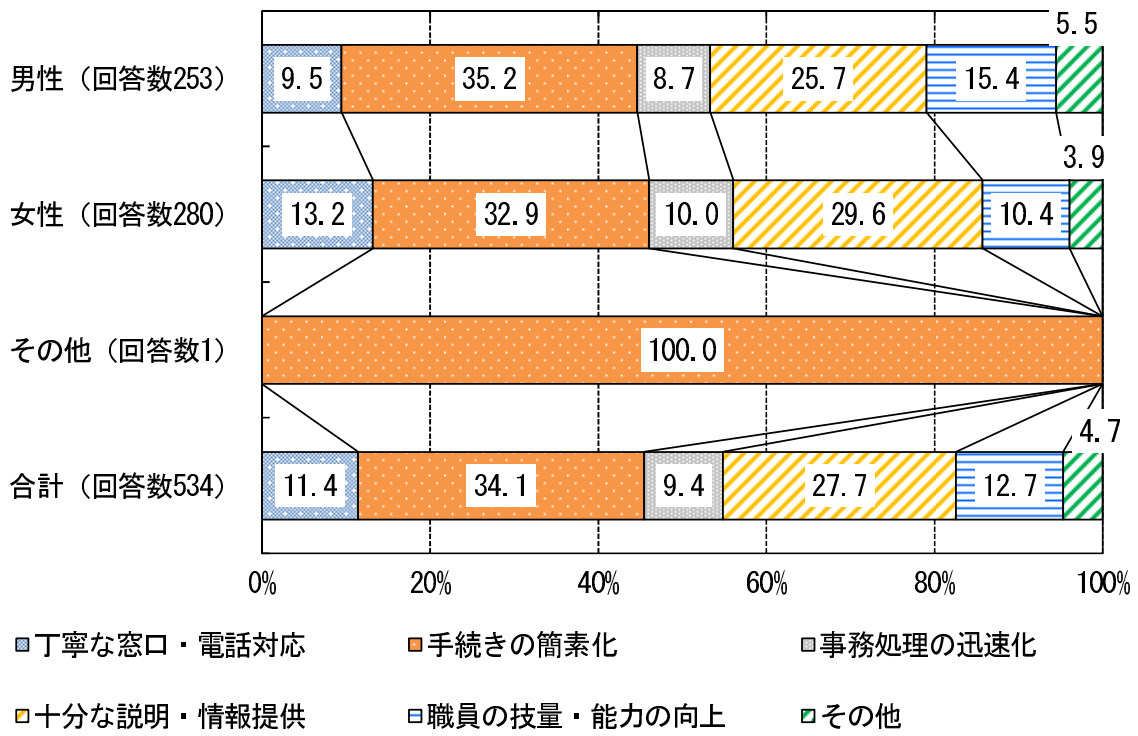
**【行政サービスの向上に求めるもの「その他」の記述内容（一覧）】**

- 特になし(男性/30~39歳/会社員/豊井)
- お役所仕事と言われてしまう対応の悪さ(男性/30~39歳/農林業/平野)
- 市役所に金をかけすぎ、あんな立派にしなくて良い(男性/40~49歳/会社員/平野)
- 上の1~5はすべて必要であり求めるものなのに、1つだけ選ばせる事がおかしい(男性/40~49歳/公務員/平岡)
- 手続きの電子化、Web等からの利用(男性/50~59歳/会社員/延徳)
- 1~5のすべて(男性/50~59歳/会社員/高丘)
- 道路（特に冬場の除雪、排雪）など充実、（新）積雪10cmに達したらいつでも実施(男性/50~59歳/公務員/倭)
- 公共の体育館などのトイレきたない。他の市町村や他県にはずかしい。市役所より先に市民会館をきれいにすべき。(男性/60~69歳/自営業/中野)
- 地区自治会への委託事項が多いので簡素化を求める(男性/60~69歳/農林業/長丘)
- 市民の立場になったサービスの提供を(男性/60~69歳/農林業/平岡)
- 全て満足(男性/70歳以上/会社員/中野)
- 感心がない(男性/70歳以上/無職/高丘)
- 休日受付(女性/18~29歳/会社員/高丘)
- 特になし(女性/18~29歳/会社員/中野)
- わかりません(女性/18~29歳/学生/永田)
- 可燃性の粗大ごみを出せる日を年に数回でも近くのごみステーションに出せるようにしてほしいです。なぜないのか不思議です。困っています。全ての人が車の運転をして東山の施設へは行けません。(女性/30~39歳/家事専業/延徳)



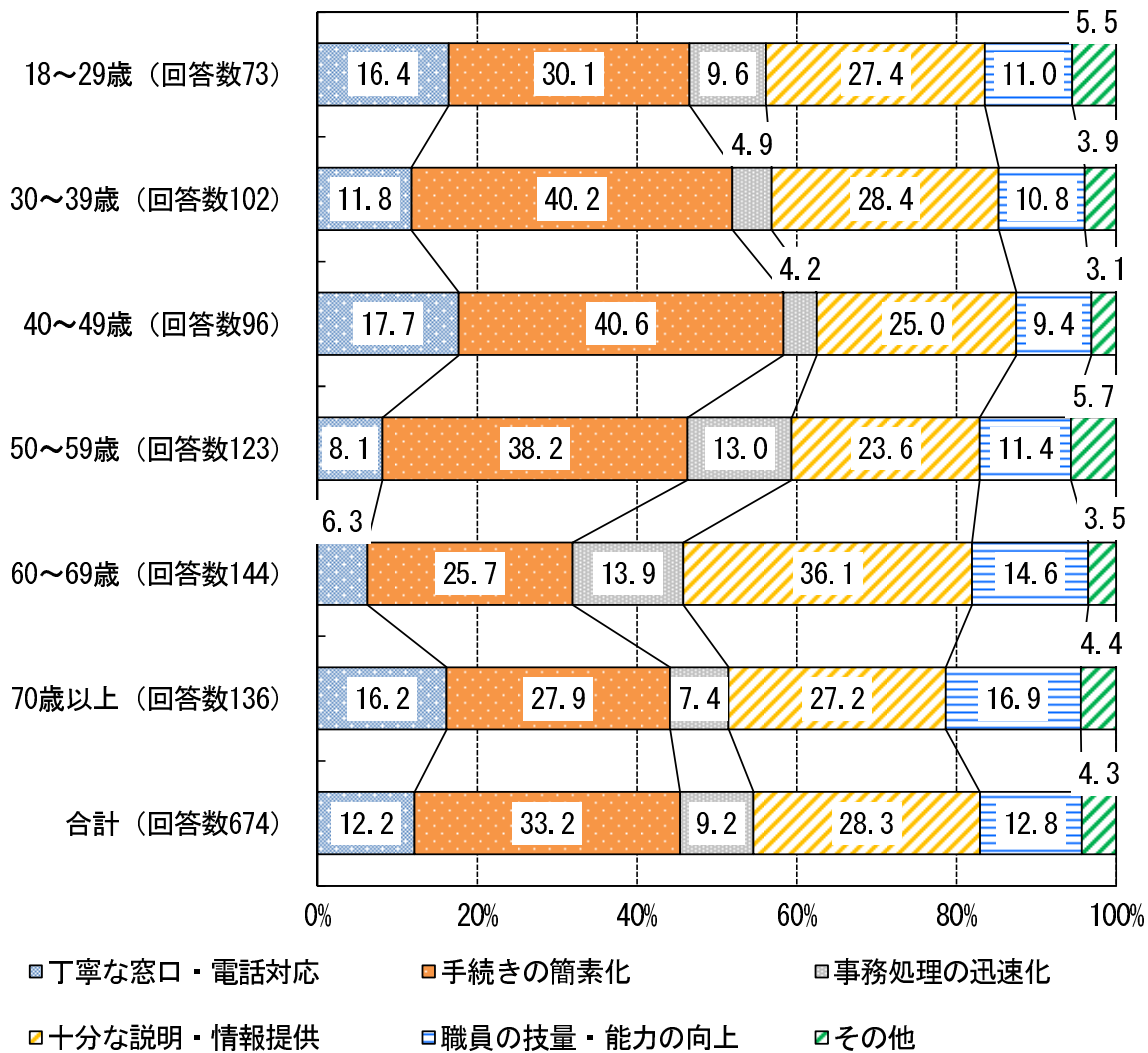
- 仕事をしているので、市役所の開庁時間内に行きにくい。(女性／40～49 歳／会社員／日野)
- 時間外対応の充実(女性／50～59 歳／会社員／日野)
- スポーツなどする時の道路状況公園の手入れがゆきとどいていない。(女性／60～69 歳／パート・アルバイト／平岡)
- 私は 77 歳ですが、何時もていねいに質問を聞いて下さり、説明して下さい感謝ばかりです。(女性／70 歳以上／その他／中野)
- 防災無線が聞こえない(女性／70 歳以上／家事専業／日野)
- 道路の除雪が悪い。わだち (中野西高前) (無回答／50～59 歳／無回答／平野)
- 特に不満はありません(無回答／60～69 歳／その他／中野)
- 一つの仕事に限らず幅広い対応おねがいします(無回答／70 歳以上／会社役員／高丘)
- いろいろと努力されていると思います。市民との調和を目指して頑張ってください。応援してます。(無回答／無回答／無回答／無回答)

性別・行政サービス向上に求められるもの



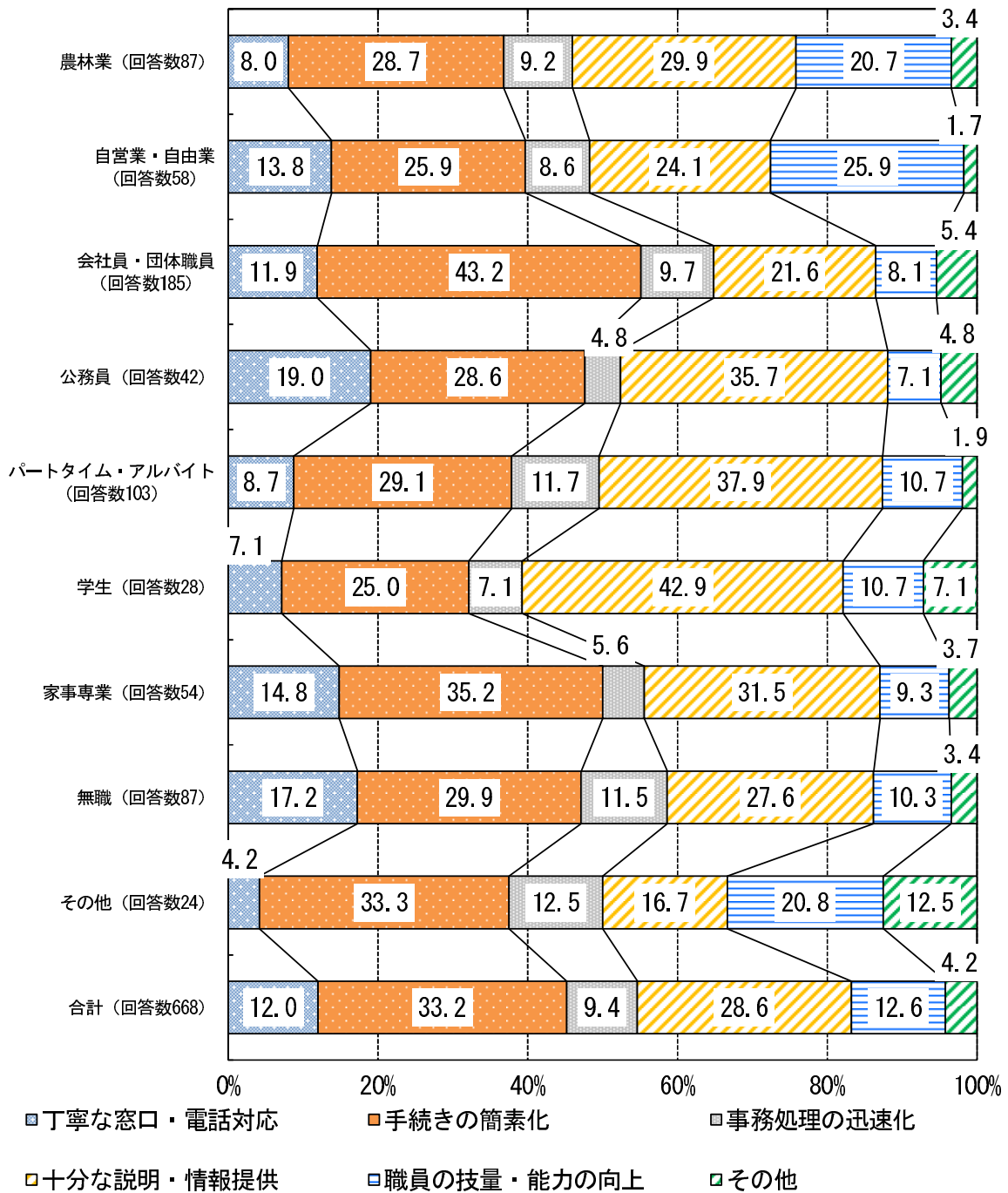
性別では、「手続きの簡素化」が、男性は35.2%、女性は32.9%と最も高く、次いで、「十分な説明・情報提供」が、男性は25.7%、女性は29.6%と高い。

年齢別・行政サービス向上に求められるもの



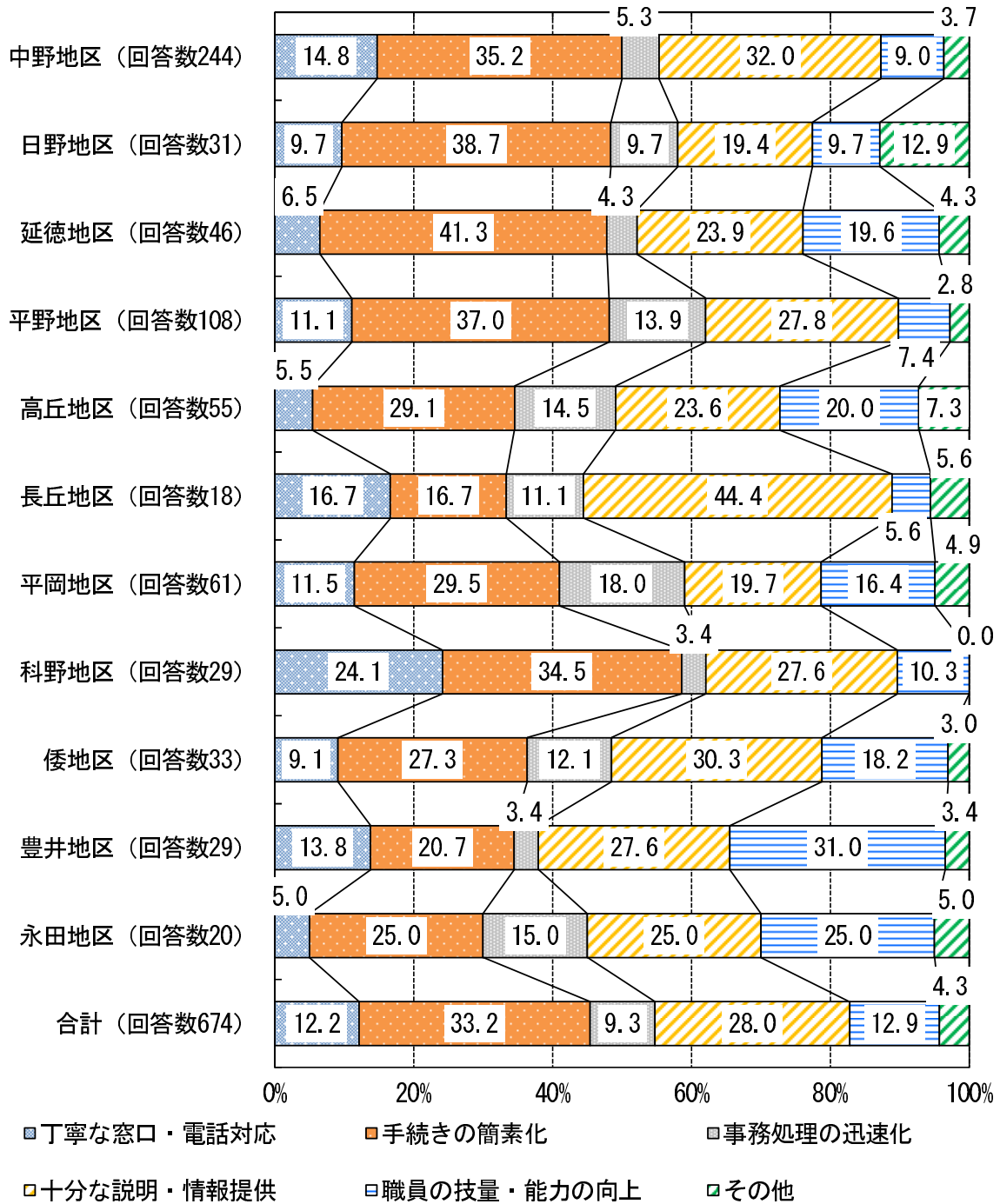
年齢別では、18～59歳は「手続きの簡素化」が最も高く、次いで「十分な説明・情報提供」が高い。60～69歳は、「手続きの簡素化」より、「十分な説明・情報提供」が高い。70歳以上は、「手続きの簡素化」と「十分な説明・情報提供」が同程度である。年齢が若いほうが手続きの簡素化を求め、高いほうが十分な説明や情報提供を求めている。

職業別・行政サービス向上に求められるもの



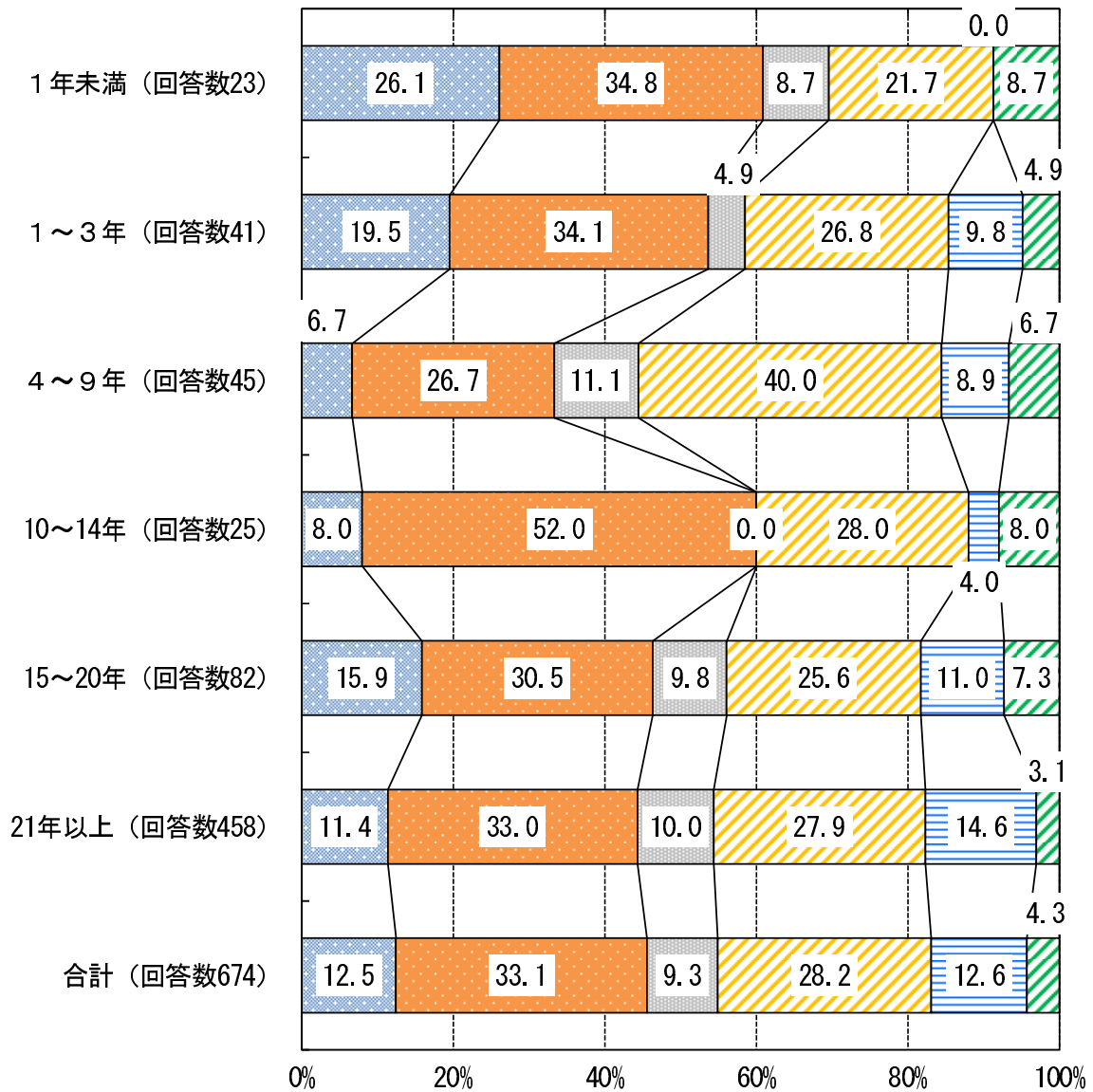
職業別では、全体を通じて、「手続きの簡素化」と「十分な説明・情報提供」が高い。その他を除くと、農林業と自営業・自由業で「職員の技量・能力の向上」が高い。これは、補助金等の行政手続きが多く、対応する職員の技量や能力を求めているためと考えられる。

居住地区別・行政サービス向上に求められるもの



居住地区別では、全体を通じて、「手続きの簡素化」と「十分な説明・情報提供」が高い。豊井地区と永田地区で「職員の技量・能力の向上」が高く、旧豊田村では職員に対する要望が強い。

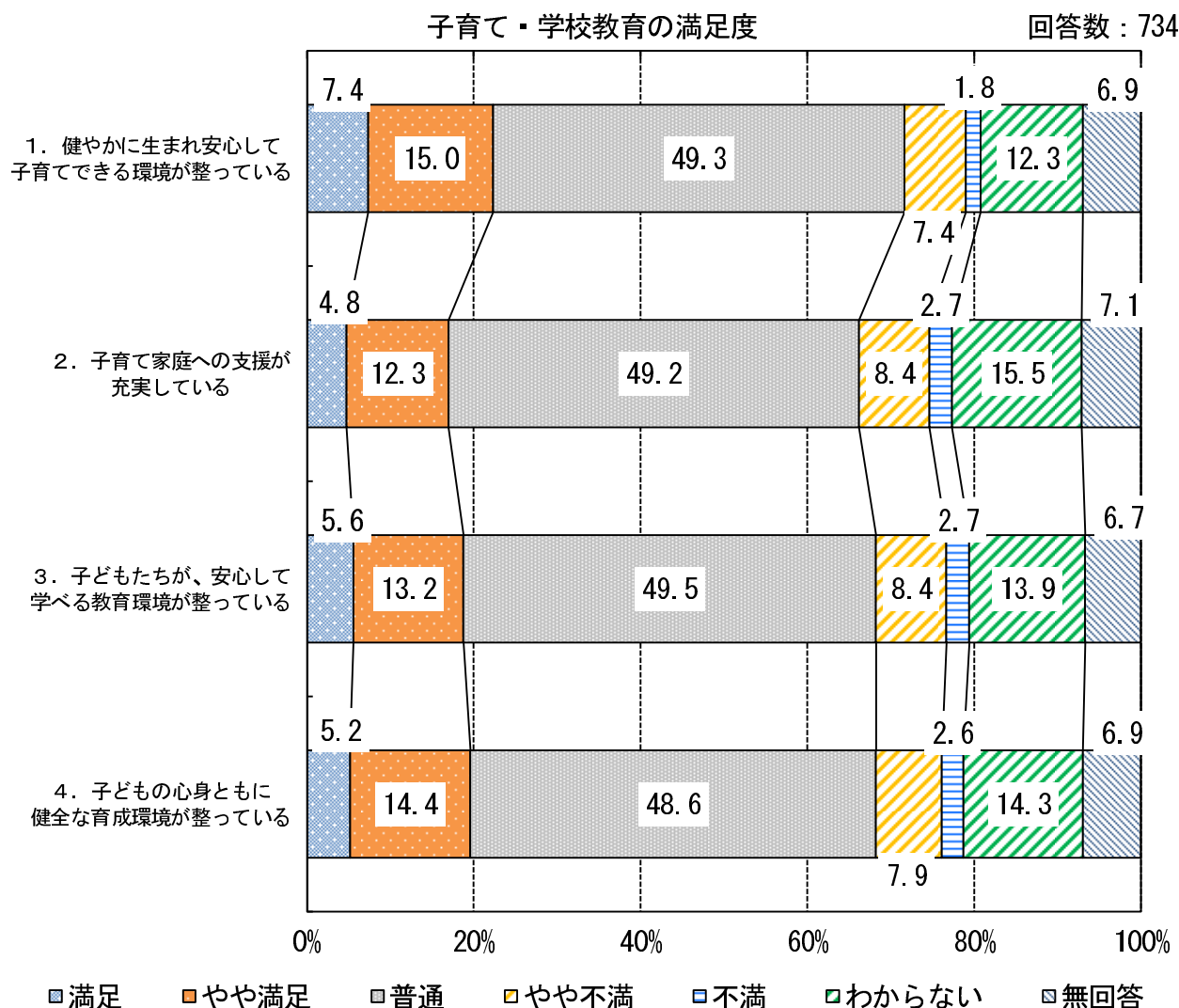
居住歴別・行政サービス向上に求められるもの



- 丁寧な窓口・電話対応
- 手続きの簡素化
- 事務処理の迅速化
- 十分な説明・情報提供
- 職員の技量・能力の向上
- その他

居住歴別では、全体を通じて、「手続きの簡素化」と「十分な説明・情報提供」が高い。特に10～14年は「手続きの簡素化」が52.0%と高く、4～9年は「十分な説明・情報提供」が高い。

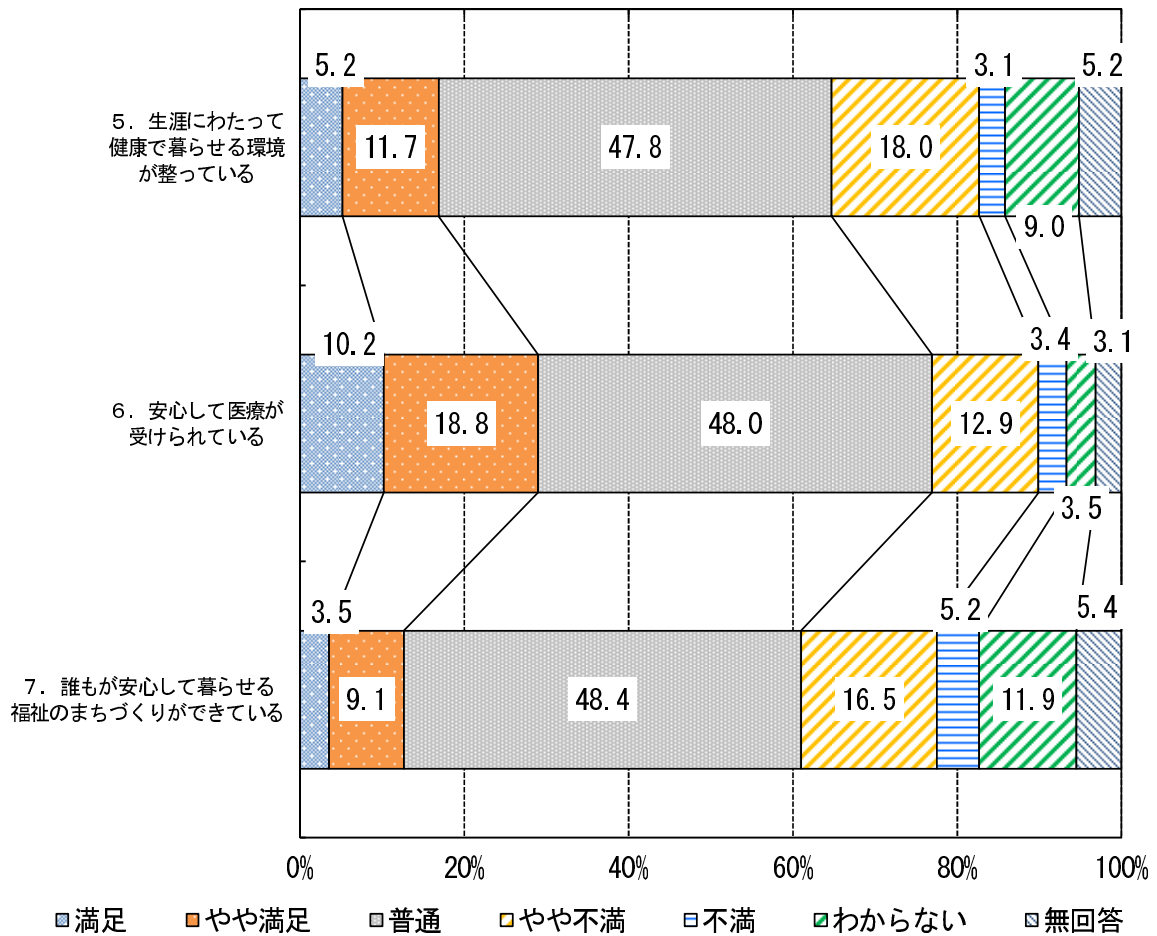
問10 中野市の政策に対するあなたの満足度(実感)を教えてください。(各項目、1つだけ選び、○をしてください)



「満足」「やや満足」を合わせると、1. 健やかに生まれ安心して子育てできる環境が整っているが22.4%と最も高く、次いで、4. 子どもの心身ともに健全な育成環境が整っているが19.6%と高い。一方、「やや不満」「不満」を合わせると、2. 子育て家庭への支援が充実していると3. 子どもたちが、安心して学べる教育環境が整っているが11.1%と高い。安心、健全な子育て環境の満足度が高い。

健康・福祉の満足度

回答数：734

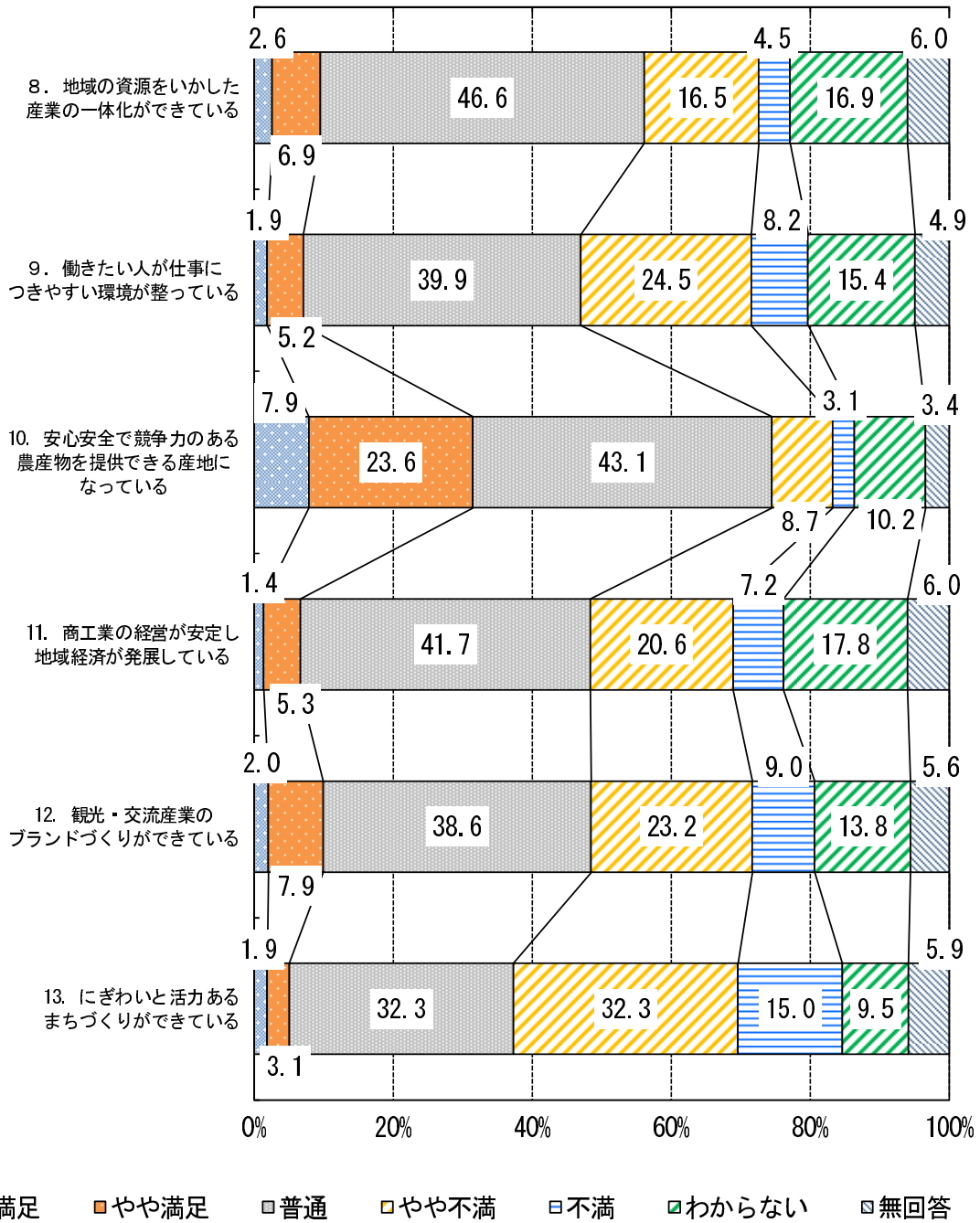


「満足」「やや満足」を合わせると、6. 安心して医療が受けられているが29.0%と最も高く、次いで、5. 生涯にわたって健康で暮らせる環境が整っているが16.9%と高い。一方、「やや不満」「不満」を合わせると、7. 誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりができているが21.7%と最も高い。医療環境が整い、健康的に暮らせる環境の満足度が高い。



産業・経済の満足度

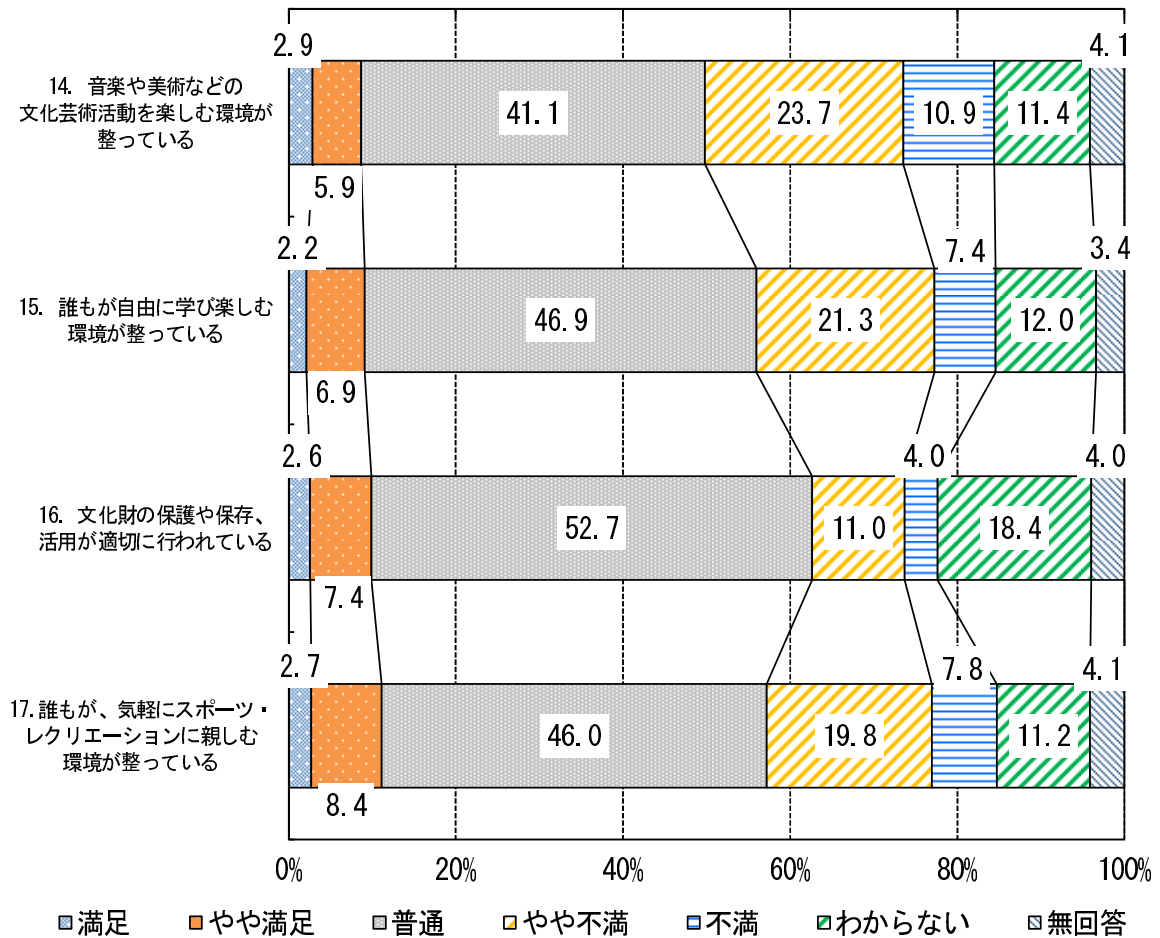
回答数：734



「満足」「やや満足」を合わせると、10. 安心安全で競争力のある農産物を提供できる産地になっているが31.5%と最も高いが、それ以外の項目は10%未満と低くなっている。一方、「やや不満」「不満」を合わせると、13. にぎわいと活力あるまちづくりができています47.3%と最も高い。農産物の提供において満足度が高いが、地域資源を活かした産業（商工業、観光・交流産業）のブランド化、にぎわいと活力のあるまちづくりに課題がある。

文化・生涯学習の満足度

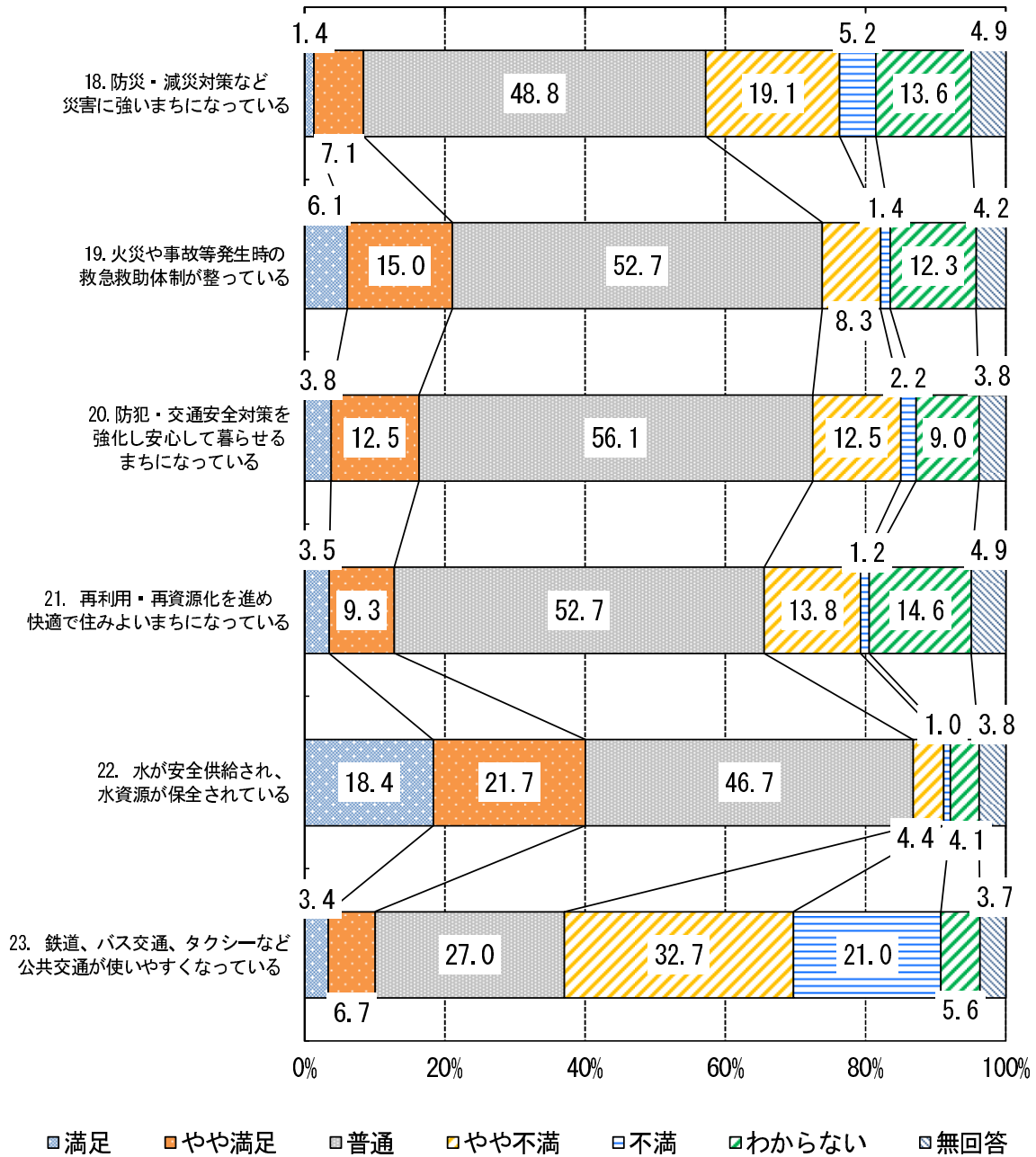
回答数：734



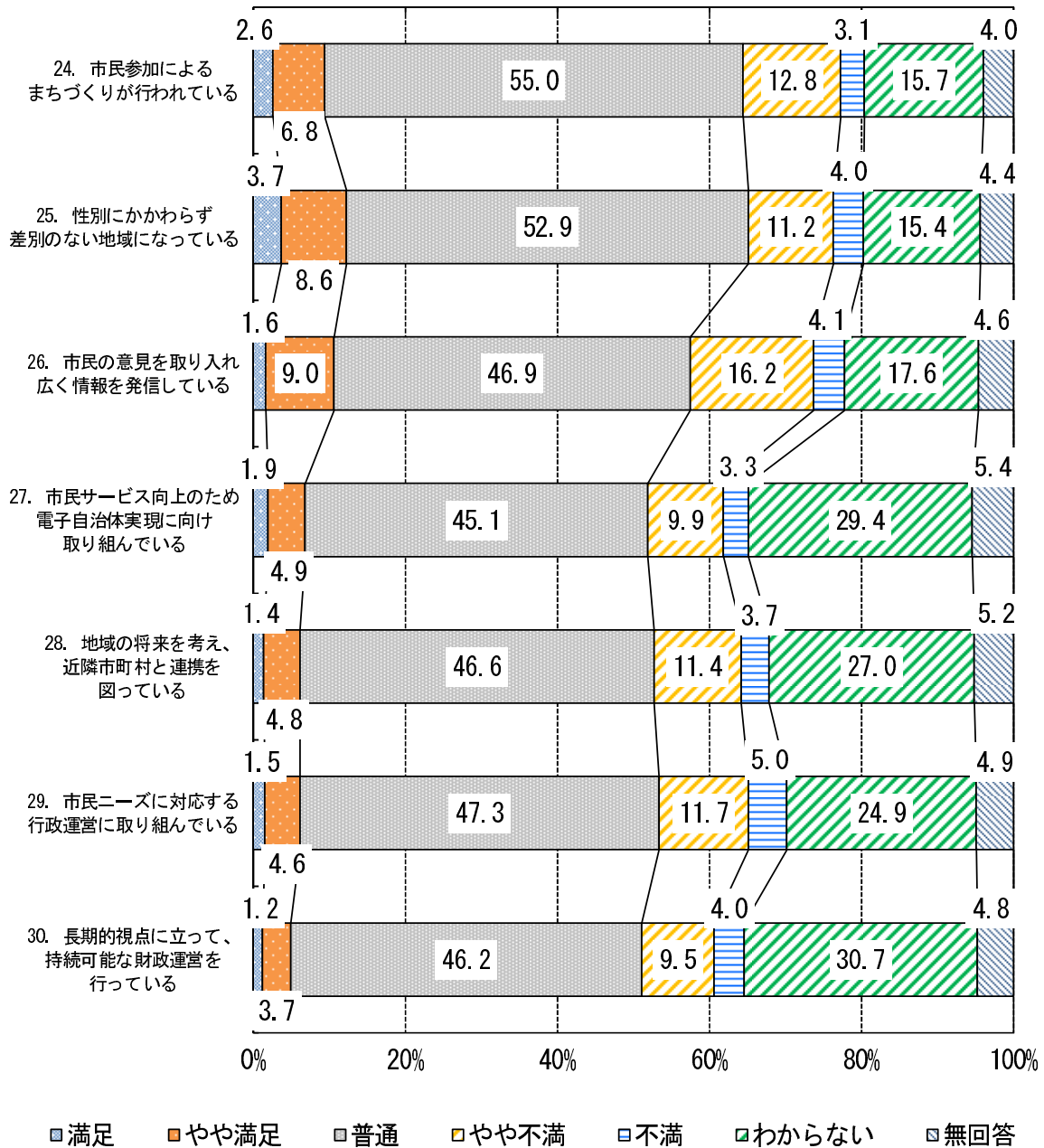
「満足」「やや満足」を合わせると、17. 誰もが、気軽にスポーツ・レクリエーションに親しむ環境が整っているが11.1%と最も高いが、全体的に10%程度と低い。一方、「やや不満」「不満」を合わせると、14. 音楽や美術などの文化芸術活動を楽しむ環境が整っているが34.6%と最も高く、次いで、15. 誰もが自由に学び楽しむ環境が整っているが28.7%と高い。誰もが文化や芸術を自由に楽しめる環境に課題がある。

定住環境の満足度

回答数：734



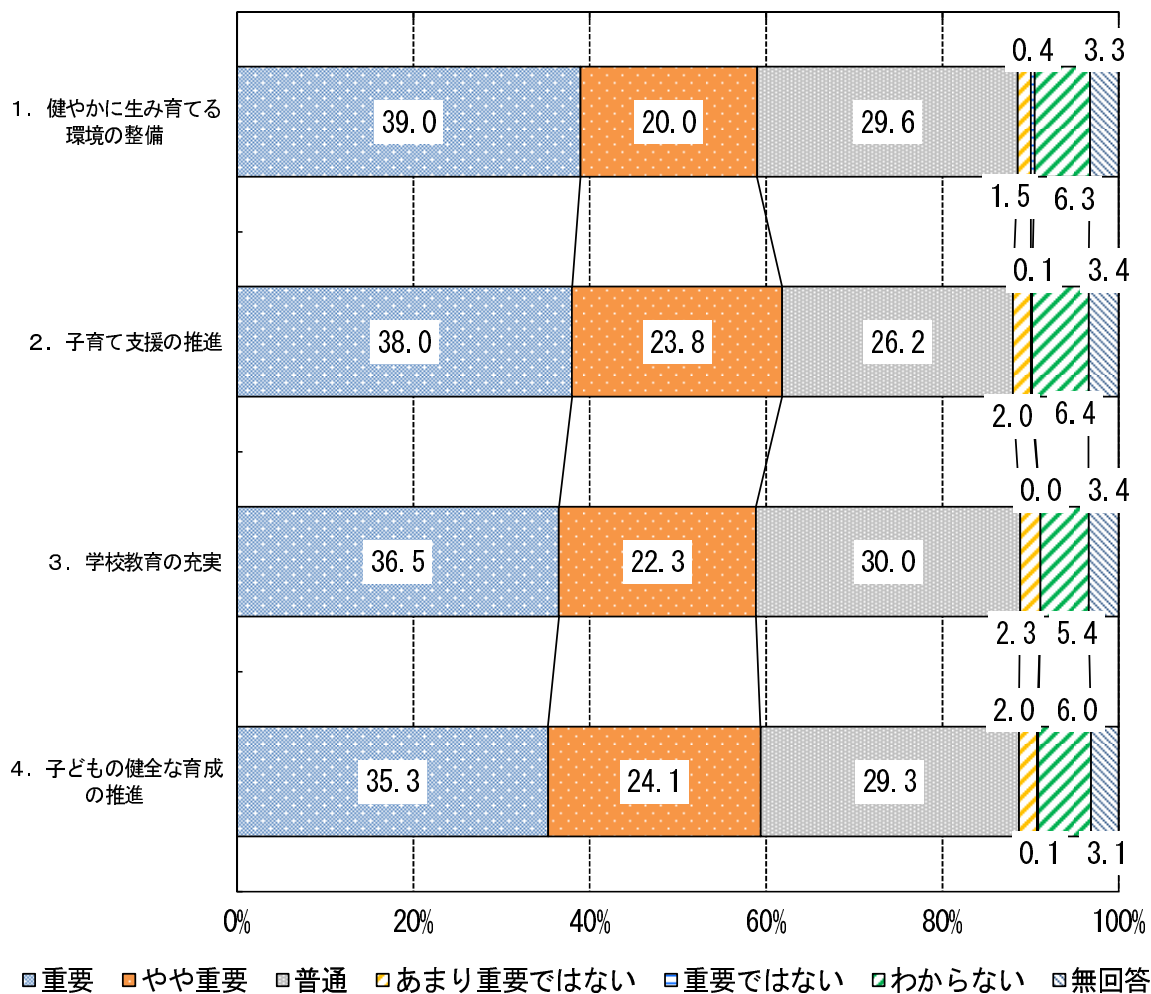
「満足」「やや満足」を合わせると、22. 水が安全供給され、水資源が保全されているが40.1%と最も高く、次いで、19. 火災や事故等発生時の救急救助体制が整っているが21.1%と高い。一方、「やや不満」「不満」を合わせると、23. 鉄道、バス交通、タクシーなど公共交通が使いやすくなっているが53.7%と最も高く、次いで、18. 防災・減災対策など災害に強いまちになっているが24.3%と高い。公共交通の利便性に課題がある。また、昨年、台風災害により被災した経験があることから、災害に対する関心が高くなっている。



全体を通じて「わからない」の割合が、他の項目に比べて高くなっている。特に、市民が実感しづらい、電子自治体、近隣市町村との連携、市民ニーズへの対応、持続可能な財政運営において、「わからない」の割合が高い。「満足」「やや満足」を合わせると、25. 性別にかかわらず差別のない地域になっているが12.3%と最も高い。一方、「やや不満」「不満」を合わせると、26. 市民の意見を取り入れ広く情報を発信しているが20.3%と最も高い。

問 1 1 10年後、20年後の将来、中野市が元気で夢がもてる、安心・安全な都市であるためには、今後、どのような政策を重点的に取り組むべきだと思いますか。(各項目、1つだけ選び、○をしてください)

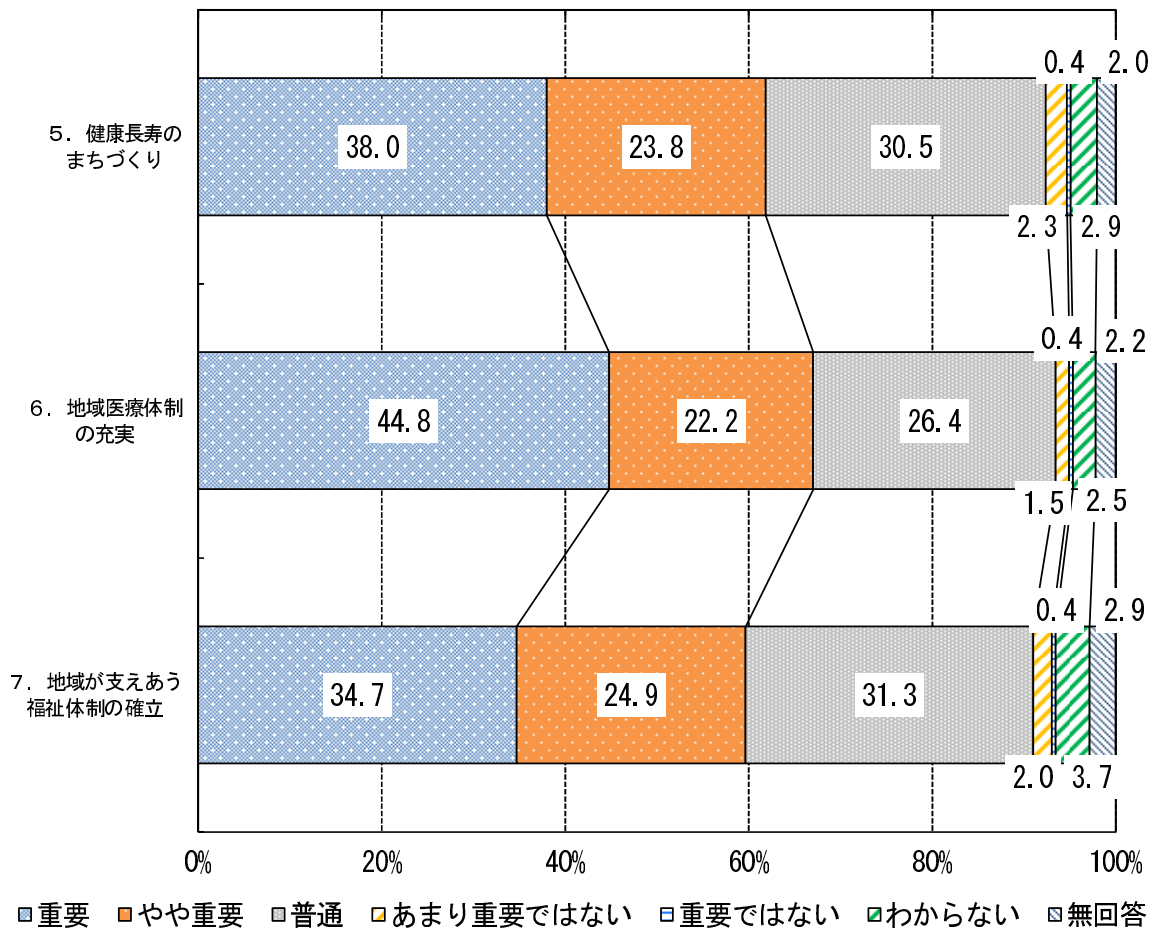
子育て・学校教育の重要度



「重要」「やや重要」を合わせると、全体を通じて60%程度となる。特に、2. 子育て支援の推進が61.8%と最も高い。

健康・福祉の重要度

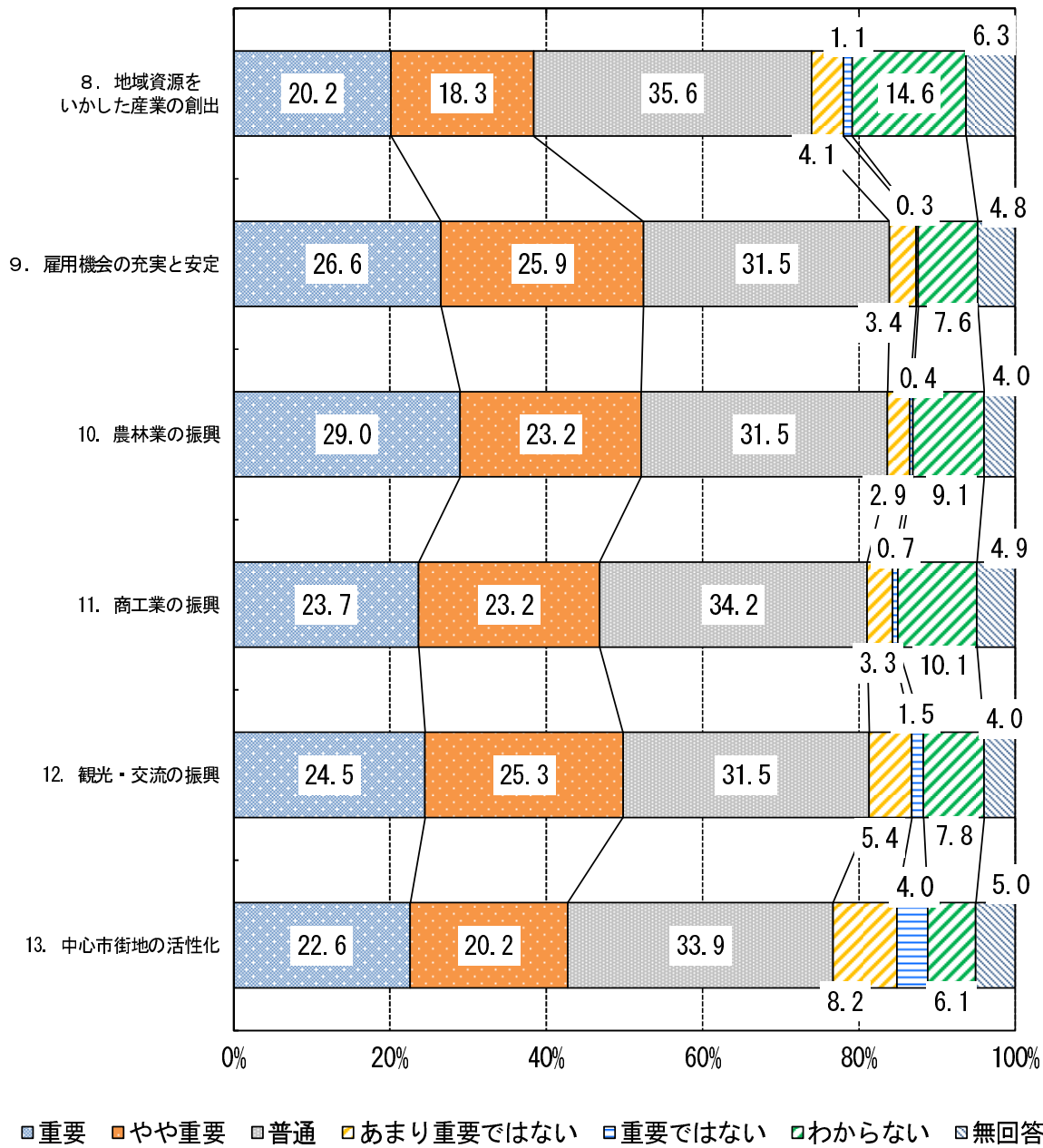
回答数：734



「重要」「やや重要」を合わせると、全体を通じて60～70%程度となり、他の項目に比べて重要度が高いと考えられる。特に、6. 地域医療体制の充実が67.0%と最も高い。

産業・雇用の重要度

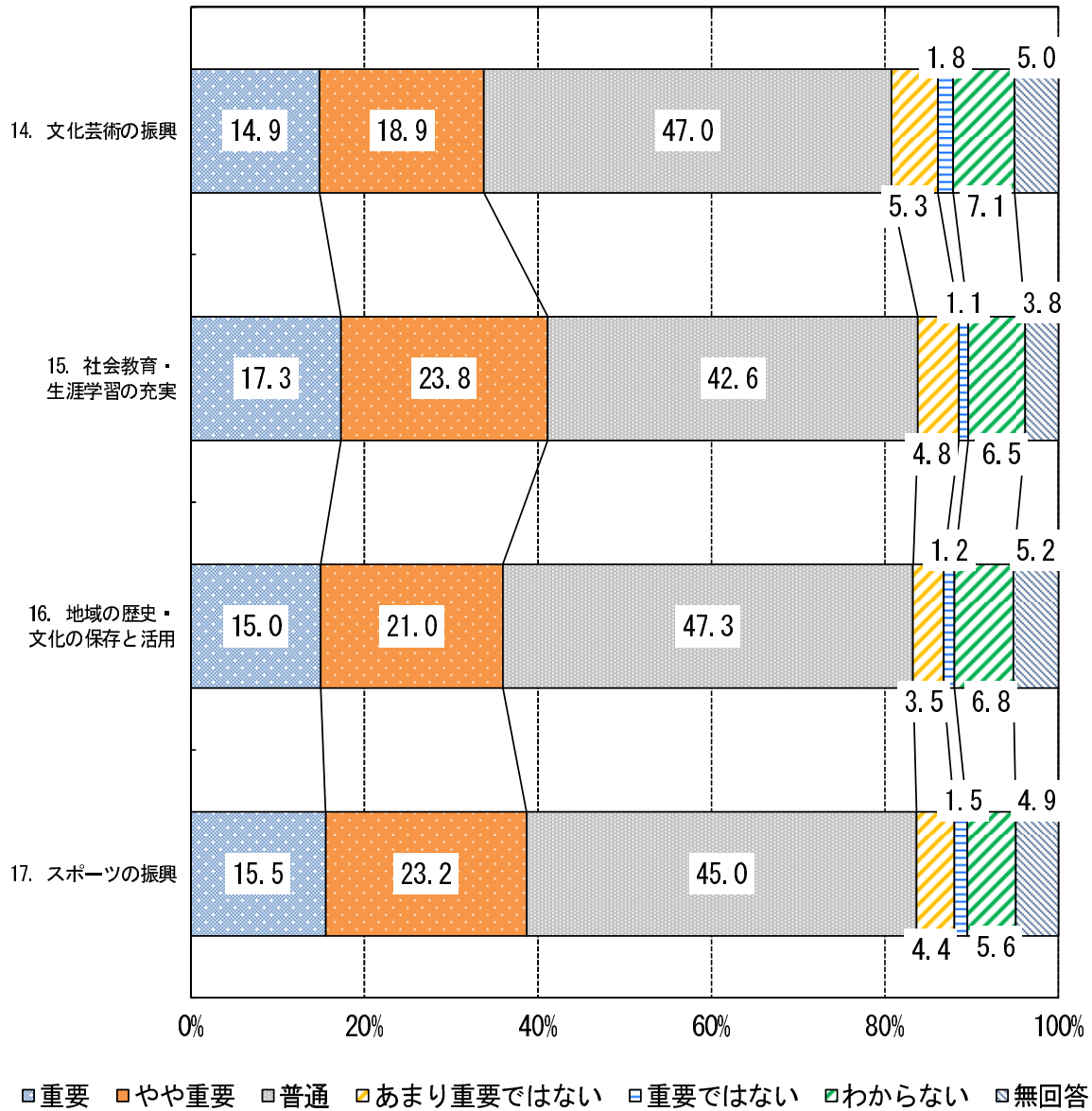
回答数：734



「重要」「やや重要」を合わせると、全体を通じて40~50%程度となる。特に、9. 雇用機会の充実と安定が52.5%と最も高く、次いで、10. 農林業の振興が52.2%と高い。雇用環境や農林業の振興に対する重要度が高い。

文化・生涯学習の重要度

回答数：734

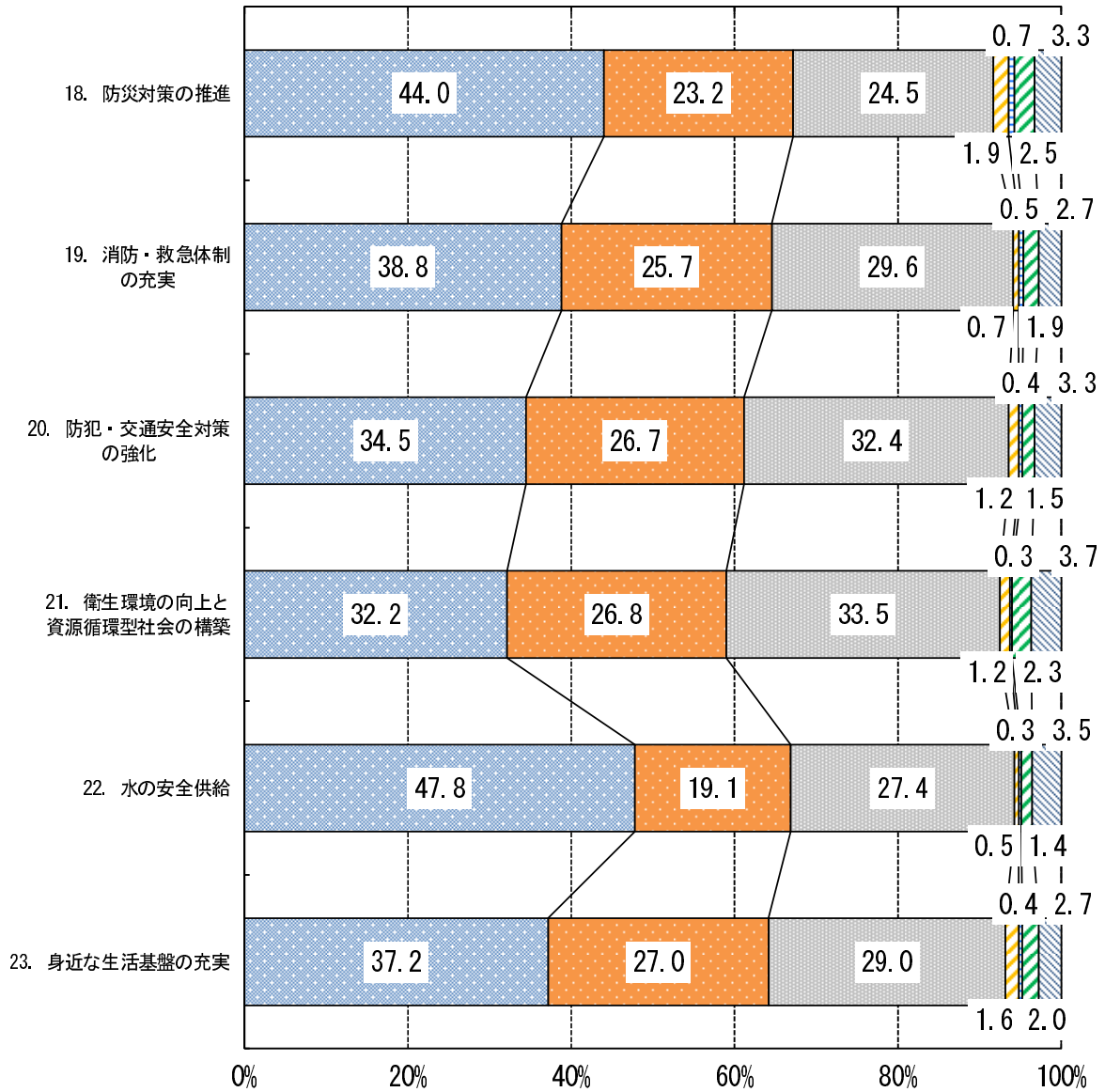


「重要」「やや重要」を合わせると、全体を通じて30~40%程度となり、他の項目に比べて重要度が比較的低い。15. 社会教育・生涯学習の充実が41.1%と最も高い。



定住環境の重要度

回答数：734

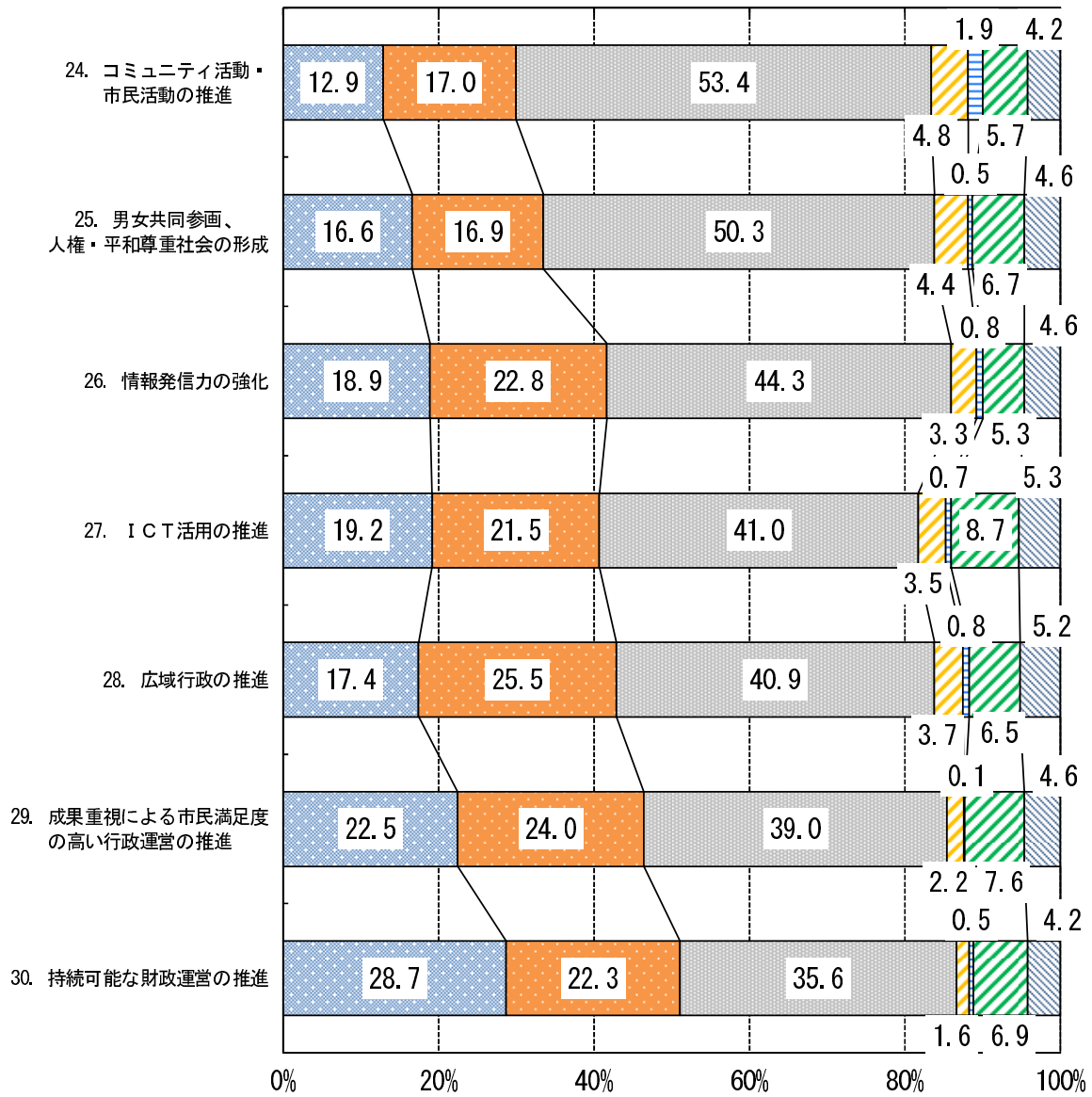


■重要 ■やや重要 ■普通 ■あまり重要ではない ■重要ではない ■わからない ■無回答

「重要」「やや重要」を合わせると、全体を通じて60~70%程度となり、他の項目に比べて重要度が高い。特に、18. 防災対策の推進が67.2%と最も高く、次いで、22. 水の安全供給が66.9%と高い。一方、「あまり重要ではない」「重要ではない」を合わせると、全体を通じて低い。

協働・行政経営の重要度

回答数：734



■重要 ■やや重要 ■普通 ■あまり重要ではない ■重要ではない ■わからない ■無回答

「重要」「やや重要」を合わせると、30. 持続可能な財政運営の推進が51.0%と最も高く、次いで、29. 成果重視による市民満足度の高い行政運営の推進が46.5%と高い。市民満足度が高い行政運営、持続可能な財政運営が重要となる。

## 問10における満足度・問11における重要度の関係性

それぞれの評価点を、下記の方法で求めた。なお、表とグラフの番号は対応している。

①それぞれの回答数に、以下の点数を乗じ、その合計値を算出する。

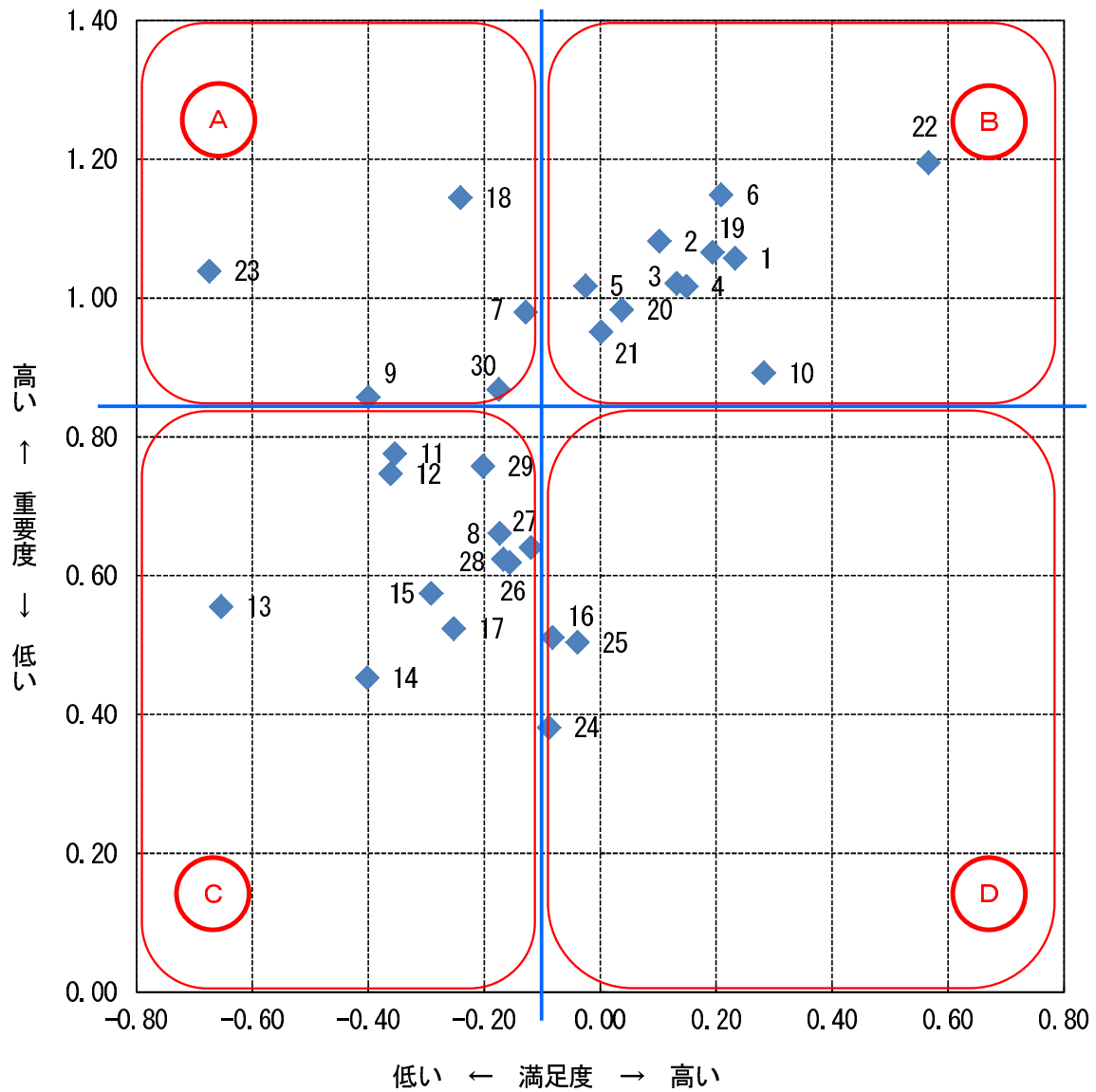
満足：2点／やや満足：1点／普通：0点／やや不満：-1点／不満：-2点

重要：2点／やや重要：1点／普通：0点／あまり重要ではない：-1点／重要ではない：-2点

②その合計値を「わからない」「無回答」を除く回答数で除する。

番号	項目	満足度	項目	重要度	分野
1	健やかに生まれ安心して子育てできる環境が整っている	0.23	健やかに生み育てる環境の整備	1.06	子育て・学校教育
2	子育て家庭への支援が充実している	0.10	子育て支援の推進	1.08	子育て・学校教育
3	子どもたちが、安心して学べる教育環境が整っている	0.13	学校教育の充実	1.02	子育て・学校教育
4	子どもの心身ともに健全な育成環境が整っている	0.15	子どもの健全な育成の推進	1.02	子育て・学校教育
5	生涯にわたって健康で暮らせる環境が整っている	-0.03	健康長寿のまちづくり	1.02	健康・福祉
6	安心して医療が受けられている	0.21	地域医療体制の充実	1.15	健康・福祉
7	誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりができています	-0.13	地域が支えあう福祉体制の確立	0.98	健康・福祉
8	地域の資源をいかした産業の一体化ができています	-0.17	地域資源をいかした産業の創出	0.66	産業・雇用
9	働きたい人が仕事につきやすい環境が整っている	-0.40	雇用機会の充実と安定	0.86	産業・雇用
10	安心安全で競争力のある農産物を提供できる産地になっている	0.28	農林業の振興	0.89	産業・雇用
11	商工業の経営が安定し地域経済が発展している	-0.35	商工業の振興	0.78	産業・雇用
12	観光・交流産業のブランドづくりができています	-0.36	観光・交流の振興	0.75	産業・雇用
13	にぎわいと活力あるまちづくりができています	-0.65	中心市街地の活性化	0.56	産業・雇用
14	音楽や美術などの文化芸術活動を楽しむ環境が整っている	-0.40	文化芸術の振興	0.45	文化・生涯学習
15	誰もが自由に学び楽しむ環境が整っている	-0.29	社会教育・生涯学習の充実	0.57	文化・生涯学習
16	文化財の保護や保存、活用が適切に行われている	-0.08	地域の歴史・文化の保存と活用	0.51	文化・生涯学習
17	誰もが、気軽にスポーツ・レクリエーションに親しむ環境が整っている	-0.25	スポーツの振興	0.52	文化・生涯学習
18	防災・減災対策など災害に強いまちになっている	-0.24	防災対策の推進	1.14	定住環境
19	火災や事故等発生時の救急救助体制が整っている	0.19	消防・救急体制の充実	1.07	定住環境
20	防犯・交通安全対策を強化し安心して暮らせるまちになっている	0.04	防犯・交通安全対策の強化	0.98	定住環境
21	再利用・再資源化を進め快適で住みよいまちになっている	0.00	衛生環境の向上と資源循環型社会の構築	0.95	定住環境
22	水が安全供給され、水資源が保全されている	0.57	水の安全供給	1.19	定住環境
23	鉄道、バス交通、タクシーなど公共交通が使いやすいとなっている	-0.67	身近な生活基盤の充実	1.04	定住環境
24	市民参加によるまちづくりが行われている	-0.09	コミュニティ活動・市民活動の推進	0.38	協働・行政経営
25	性別にかかわらず差別のない地域になっている	-0.04	男女共同参画、人権・平和尊重社会の形成	0.50	協働・行政経営
26	市民の意見を取り入れ広く情報を発信している	-0.16	情報発信力の強化	0.62	協働・行政経営
27	市民サービス向上のため電子自治体実現に向け取り組んでいる	-0.12	ICT活用の推進	0.64	協働・行政経営
28	地域の将来を考え、近隣市町村と連携を図っている	-0.17	広域行政の推進	0.62	協働・行政経営
29	市民ニーズに対応する行政運営に取り組んでいる	-0.20	成果重視による市民満足度の高い行政運営の推進	0.76	協働・行政経営
30	長期的視点に立って、持続可能な財政運営を行っている	-0.18	持続可能な財政運営の推進	0.87	協働・行政経営

政策の満足度と重要度の相関



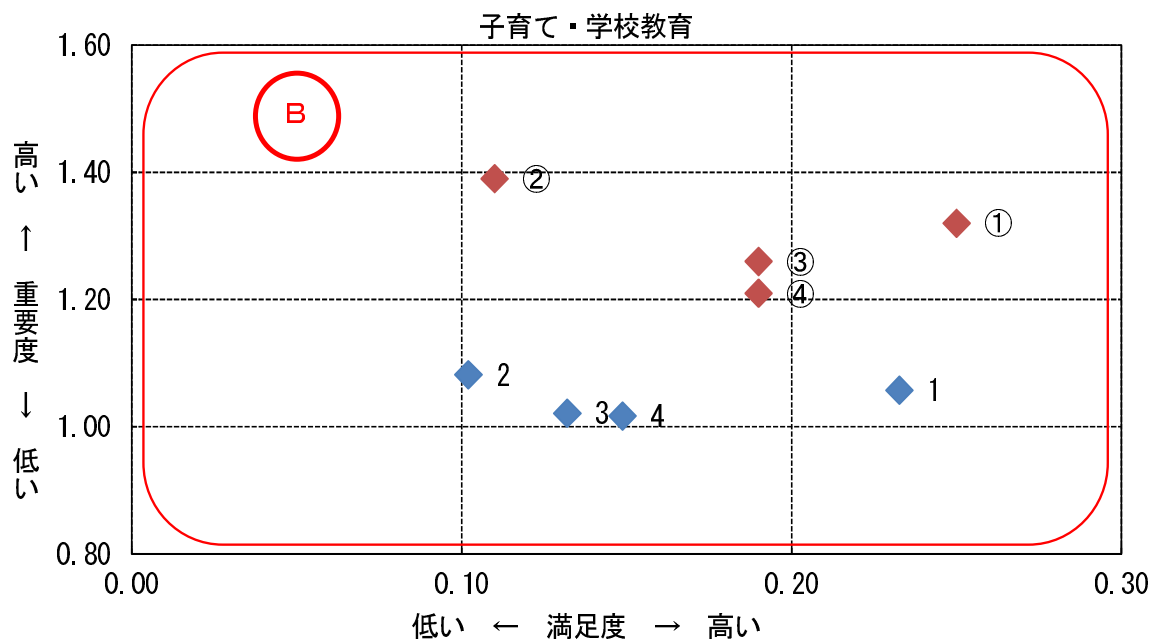
グラフにおけるA～Dは、満足度と重要度の平均値（満足度の平均値：-0.10、重要度の平均値：0.82）を境界とし、分けたエリアとなる。それぞれの項目について属するエリアから、以下のように判断できる。

- A：満足度は低いが重要度は高い＝早急な対応が求められる
- B：満足度も重要度も高い＝より強化することが期待される
- C：満足度は低いが重要度はそれほど高くはない＝他政策との優先順位を考えて取り組む必要がある
- D：満足度は高いが重要度はそれほど高くはない＝安定的な維持が期待される

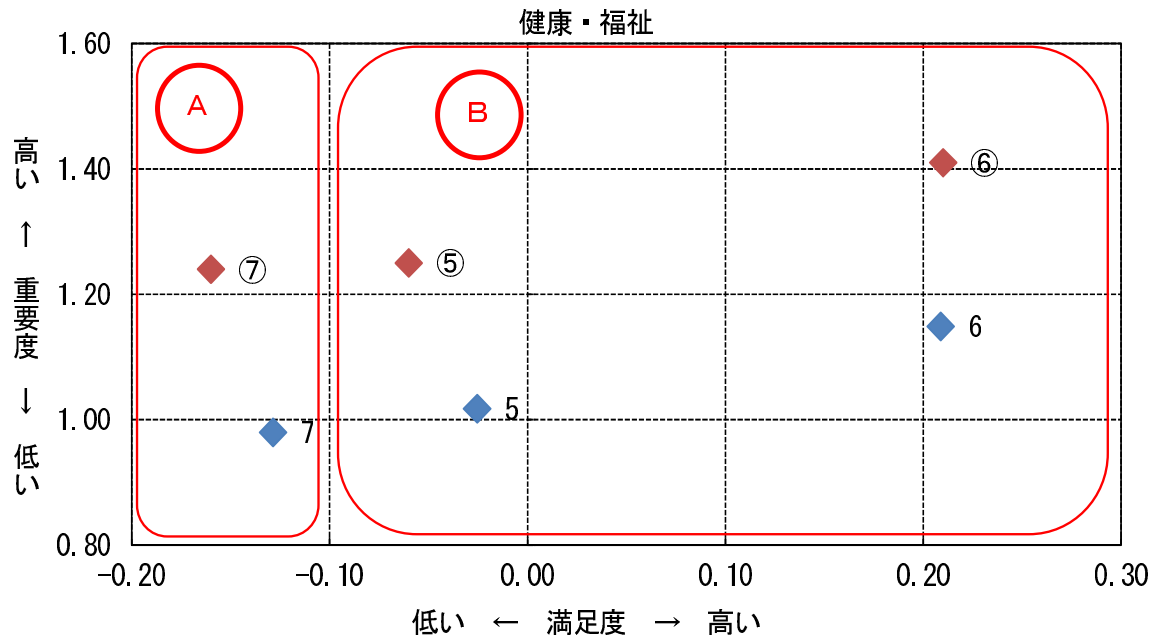
エリア	番号	重要度項目	分野
A 早急な対応が 求められる	7	地域が支えあう福祉体制の確立	健康・福祉
	9	雇用機会の充実と安定	産業・雇用
	18	防災対策の推進	定住環境
	23	身近な生活基盤の充実	定住環境
	30	持続可能な財政運営の推進	協働・行政経営
B より強化する ことが 期待される	1	健やかに生み育てる環境の整備	子育て・学校教育
	2	子育て支援の推進	子育て・学校教育
	3	学校教育の充実	子育て・学校教育
	4	子どもの健全な育成の推進	子育て・学校教育
	5	健康長寿のまちづくり	健康・福祉
	6	地域医療体制の充実	健康・福祉
	10	農林業の振興	産業・雇用
	19	消防・救急体制の充実	定住環境
	20	防犯・交通安全対策の強化	定住環境
	21	衛生環境の向上と資源循環型社会の構築	定住環境
	22	水の安全供給	定住環境
C 他政策との 優先順位を 考えて 取り組む必要 がある	8	地域資源をいかした産業の創出	産業・雇用
	11	商工業の振興	産業・雇用
	12	観光・交流の振興	産業・雇用
	13	中心市街地の活性化	産業・雇用
	14	文化芸術の振興	文化・生涯学習
	15	社会教育・生涯学習の充実	文化・生涯学習
	17	スポーツの振興	文化・生涯学習
	26	情報発信力の強化	協働・行政経営
	27	I C T 活用の推進	協働・行政経営
	28	広域行政の推進	協働・行政経営
29	成果重視による市民満足度の高い行政運営の推進	協働・行政経営	
D 安定的な維持 が期待される	16	地域の歴史・文化の保存と活用	文化・生涯学習
	24	コミュニティ活動・市民活動の推進	協働・行政経営
	25	男女共同参画、人権・平和尊重社会の形成	協働・行政経営

【参考】分野ごとに今回調査と前回調査（令和元年度）の比較

◆が今回調査、◆が前回調査の結果である。

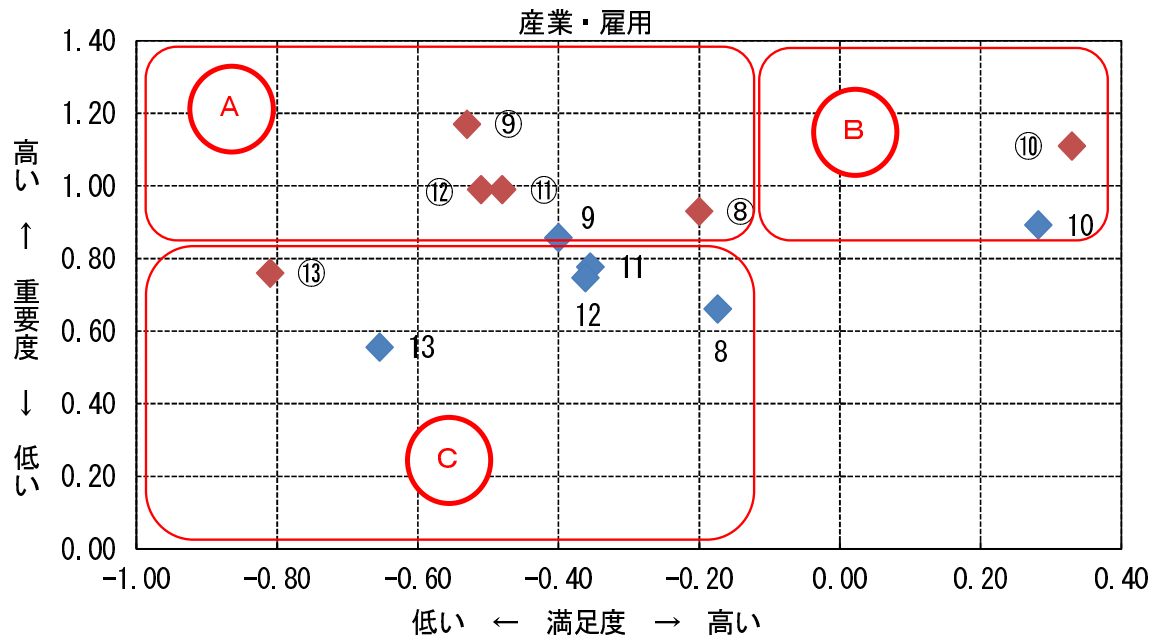


全体を通じて、重要度と満足度が低くなった。エリアでは、すべての項目がBに入り、より強化することが期待される。



	番号	重要度項目	満足度	重要度
今回調査	5	健康長寿のまちづくり	-0.03	1.02
	6	地域医療体制の充実	0.21	1.15
	7	地域が支えあう福祉体制の確立	-0.13	0.98
令和元年調査	⑤	健康長寿のまちづくり	-0.06	1.25
	⑥	地域医療体制の充実	0.21	1.41
	⑦	地域が支えあう福祉体制の確立	-0.16	1.24

全体を通じて、重要度が低くなった。一方、満足度は前回と同じ水準である。エリアでは、地域が支えあう福祉体制の確立がAに入り、早急な対応が求められる。また、健康長寿のまちづくり、地域医療体制の充実がBに入り、より強化することが期待される。

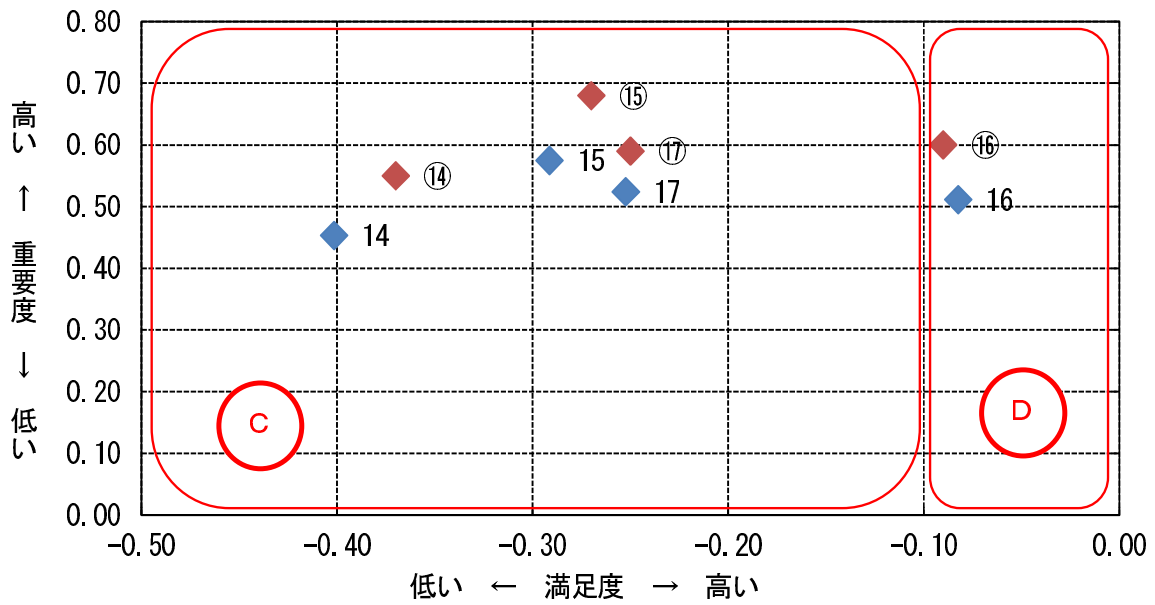


	番号	重要度項目	満足度	重要度
今回調査	8	地域資源をいかした産業の創出	-0.17	0.66
	9	雇用機会の充実と安定	-0.40	0.86
	10	農林業の振興	0.28	0.89
	11	商工業の振興	-0.35	0.78
	12	観光・交流の振興	-0.36	0.75
	13	中心市街地の活性化	-0.65	0.56
	令和元年調査	⑧	地域資源をいかした産業の創出	-0.20
⑨		雇用機会の充実と安定	-0.53	1.17
⑩		農林業の振興	0.33	1.11
⑪		商工業の振興	-0.48	0.99
⑫		観光・交流の振興	-0.51	0.99
⑬		中心市街地の活性化	-0.81	0.76

全体を通じて、重要度が低くなった。一方、満足度は農林業の振興を除いて高くなった。エリアでは、雇用機会の充実と安定がAに入り、早急な対応が求められる。また、農林業の振興がBに入り、より強化することが期待される。

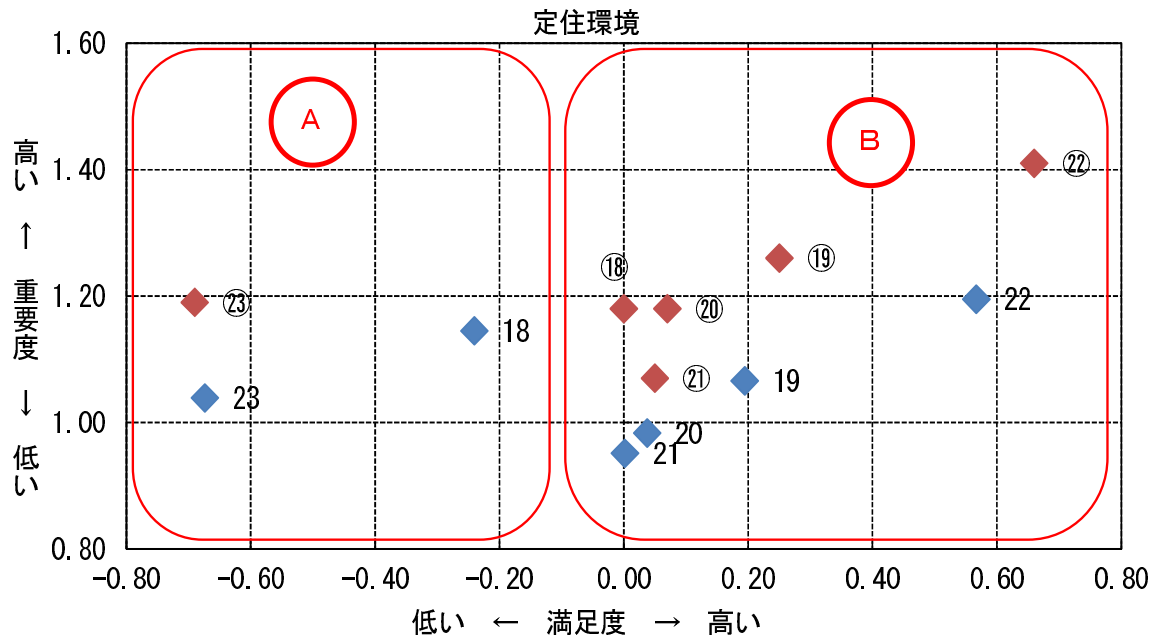


文化・生涯学習



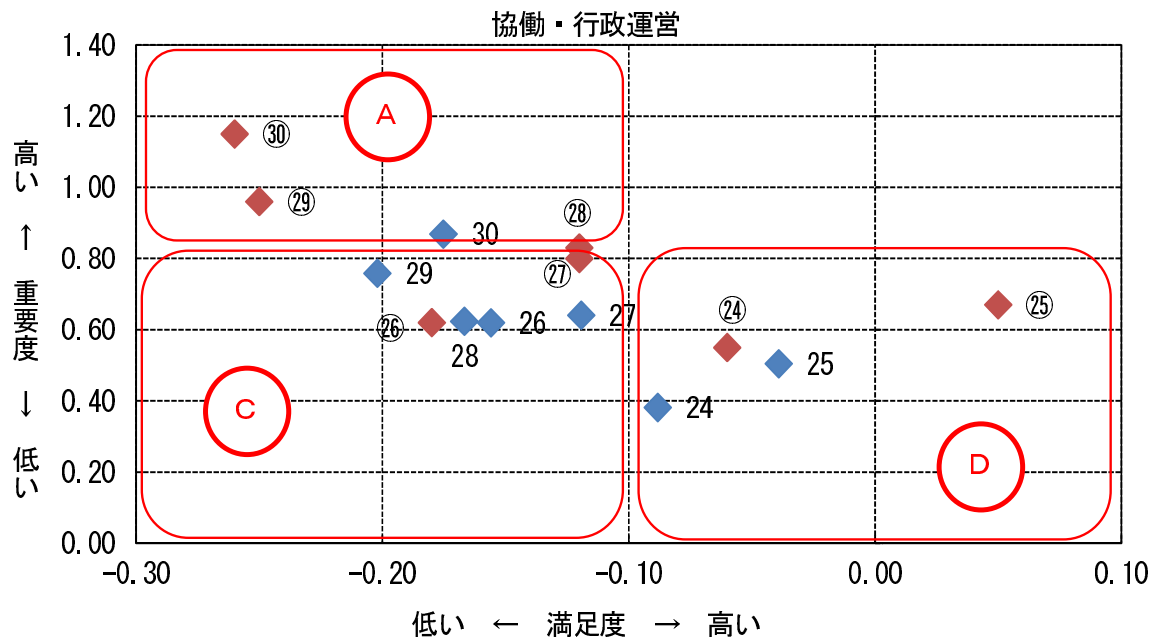
	番号	重要度項目	満足度	重要度
今回調査	14	文化芸術の振興	-0.40	0.45
	15	社会教育・生涯学習の充実	-0.29	0.57
	16	地域の歴史・文化の保存と活用	-0.08	0.51
	17	スポーツの振興	-0.25	0.52
令和元年調査	⑭	文化芸術の振興	-0.37	0.55
	⑮	社会教育・生涯学習の充実	-0.27	0.68
	⑯	地域の歴史・文化の保存と活用	-0.09	0.60
	⑰	スポーツの振興	-0.25	0.59

全体を通じて、重要度が低くなった。一方、満足度は前回と同じ水準である。エリアでは、文化芸術の振興、社会教育・生涯学習の充実、スポーツの振興がCに入り、他政策との優先順位を考えて取り組む必要がある。また、地域の歴史・文化の保存と活用がDに入り、安定的な維持が期待される。



	番号	重要度項目	満足度	重要度
今回調査	18	防災対策の推進	-0.24	1.14
	19	消防・救急体制の充実	0.19	1.07
	20	防犯・交通安全対策の強化	0.04	0.98
	21	衛生環境の向上と資源循環型社会の構築	0.00	0.95
	22	水の安全供給	0.57	1.19
	23	身近な生活基盤の充実	-0.67	1.04
令和元年調査	⑱	防災対策の推進	0.00	1.18
	⑲	消防・救急体制の充実	0.25	1.26
	⑳	防犯・交通安全対策の強化	0.07	1.18
	㉑	衛生環境の向上と資源循環型社会の構築	0.05	1.07
	㉒	水の安全供給	0.66	1.41
	㉓	身近な生活基盤の充実	-0.69	1.19

全体を通じて、重要度が低くなった。満足度は身近な生活基盤の充実を除いて低くなった。特に、満足度が大きく低下した、防災対策の推進の満足度はBからAのエリアとなり、早急な対応が求められるようになった。これは、台風災害による被災が要因であると考えられる。防災対策の推進の他、身近な生活基盤の充実がAに入り、早急な対応が求められる。また、それら以外の項目はBに入り、より強化することが期待される。



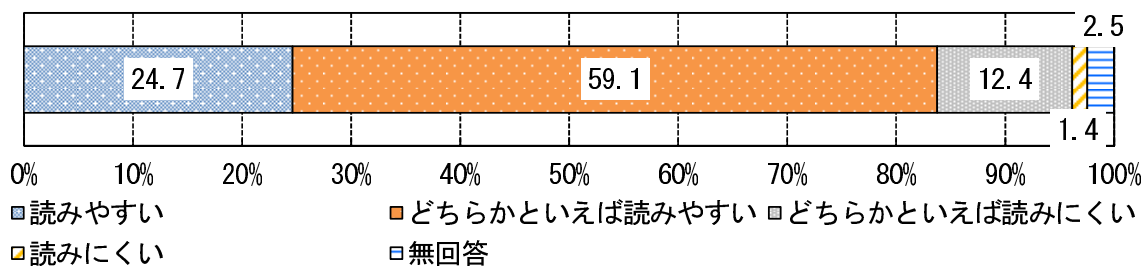
	番号	重要度項目	満足度	重要度
今回調査	24	市民参加によるまちづくりが行われている	-0.09	0.38
	25	性別にかかわらず差別のない地域になっている	-0.04	0.50
	26	市民の意見を取り入れ広く情報を発信している	-0.16	0.62
	27	市民サービス向上のため電子自治体実現に向け取り組んでいる	-0.12	0.64
	28	地域の将来を考え、近隣市町村と連携を図っている	-0.17	0.62
	29	市民ニーズに対応する行政運営に取り組んでいる	-0.20	0.76
	30	長期的視点に立って、持続可能な財政運営を行っている	-0.18	0.87
令和元年調査	②4	市民参加によるまちづくりが行われている	-0.06	0.55
	②5	性別にかかわらず差別のない地域になっている	0.05	0.67
	②6	市民の意見を取り入れ広く情報を発信している	-0.18	0.62
	②7	市民サービス向上のため電子自治体実現に向け取り組んでいる	-0.12	0.80
	②8	地域の将来を考え、近隣市町村と連携を図っている	-0.12	0.83
	②9	市民ニーズに対応する行政運営に取り組んでいる	-0.25	0.96
	③0	長期的視点に立って、持続可能な財政運営を行っている	-0.26	1.15

全体を通じて、重要度が低くなった。満足度は市民ニーズに対応する行政運営に取り組んでいる、長期的視点に立って、持続可能な財政運営を行っているが高くなった。エリアでは、長期的視点に立って、持続可能な財政運営を行っているがAに入り、早急な対応が求められる。また、それら以外の項目はCもしくはDに入る。

問 1 2 現在、市から発送される文書は読みやすいですか。(1つだけ選び、○をしてください)

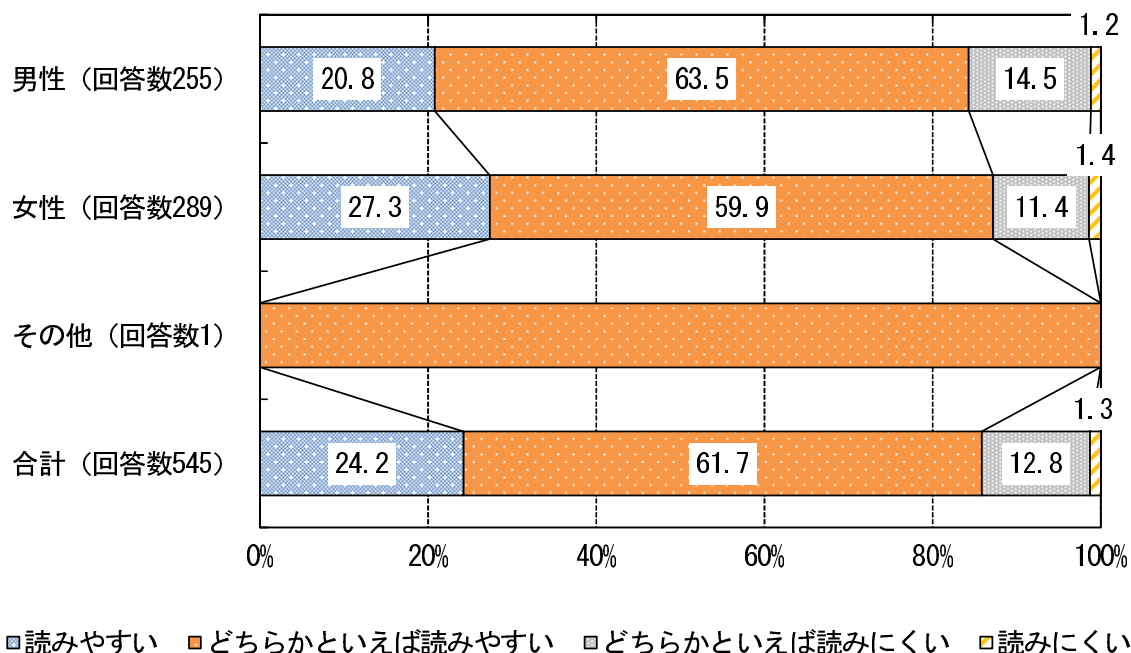
市からの発送文書の読みやすさ

回答数：734



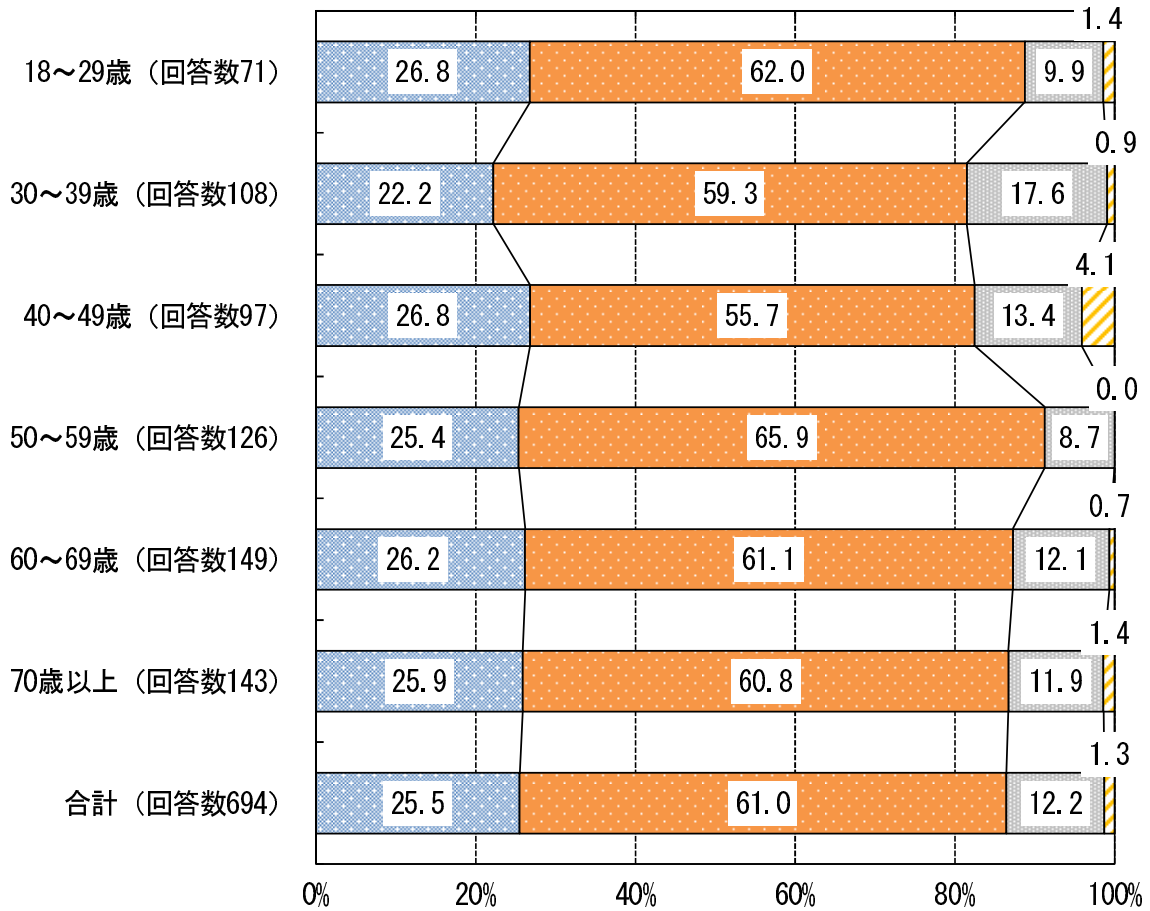
「読みやすい」「どちらかという読みやすい」を合わせると、83.8%と高く、中野市の文書は読みやすいと感じるものであると考えられる。

市から発送される文書の読みやすさ



性別では、「読みやすい」「どちらかという読みやすい」を合わせると、男女ともに80%を超え、性別に関係なく、中野市の文書は読みやすいと感じるものであると考えられる。

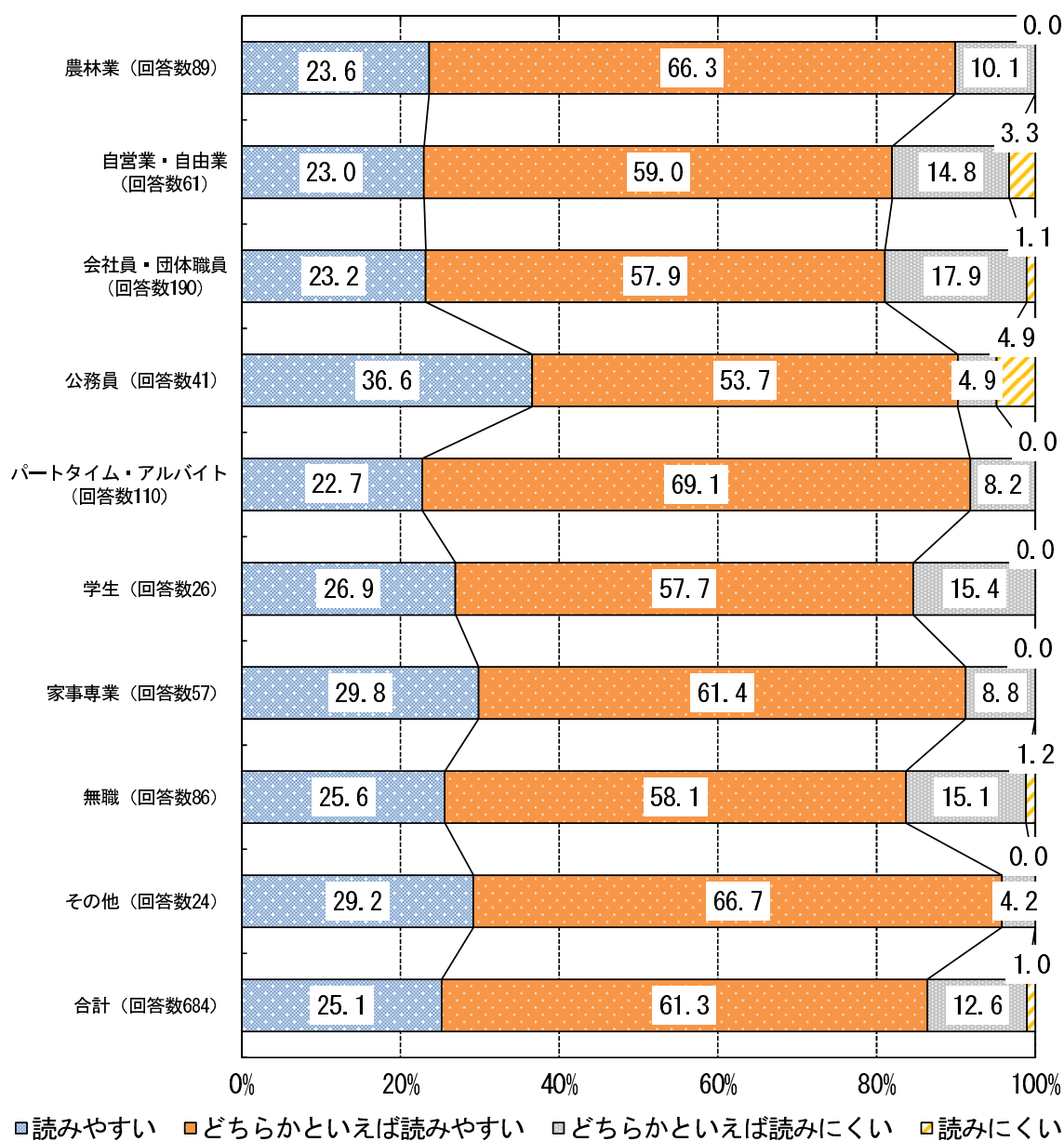
市から発送される文書の読みやすさ



□読みやすい □どちらかといえば読みやすい □どちらかといえば読みにくい □読みにくい

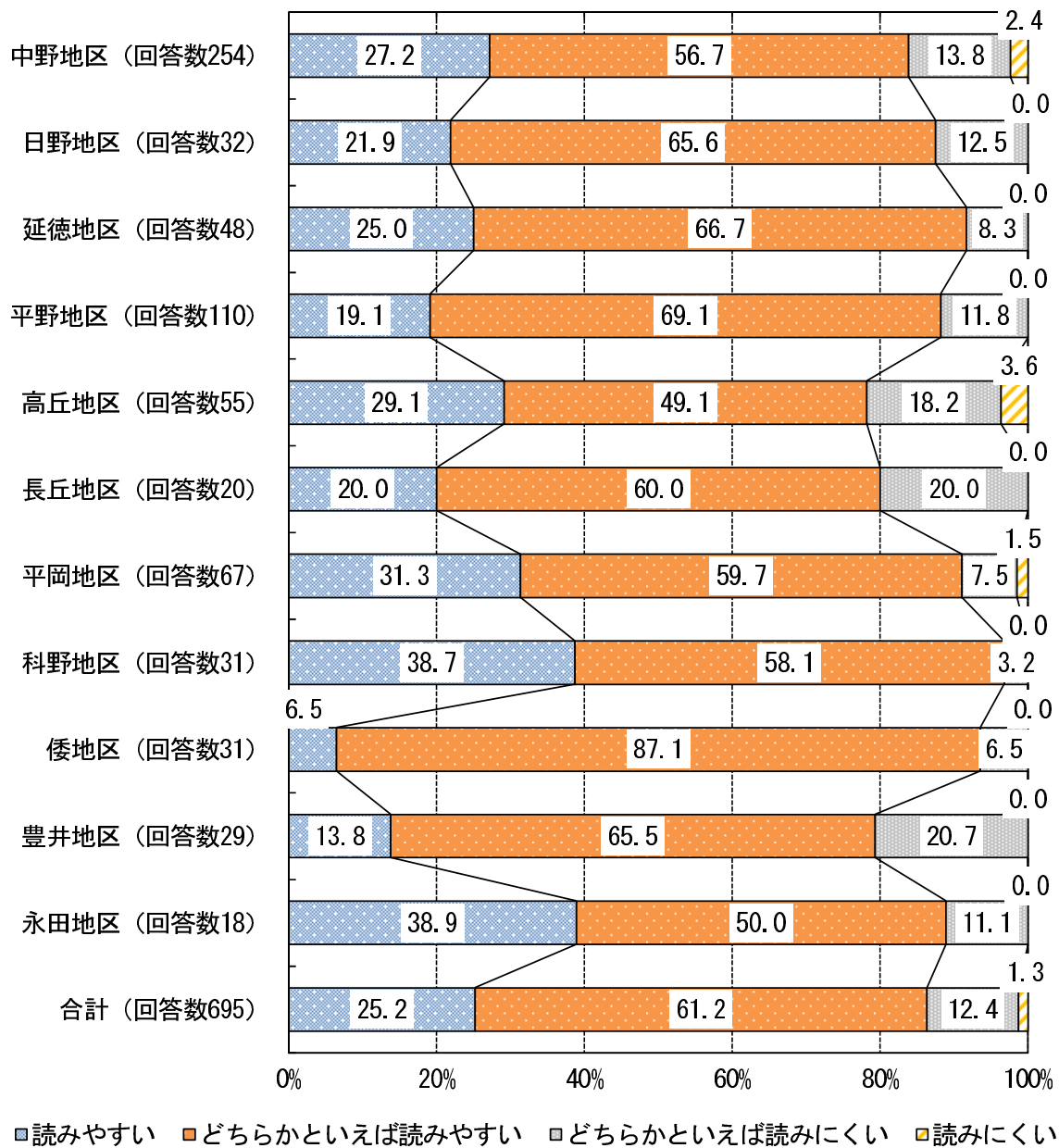
年齢別では、「読みやすい」「どちらかという読みやすい」を合わせると、最も低い30~39歳で81.5%であり、年齢に関係なく、中野市の文書は読みやすいと感じるものと考えられる。

市から発送される文書の読みやすさ



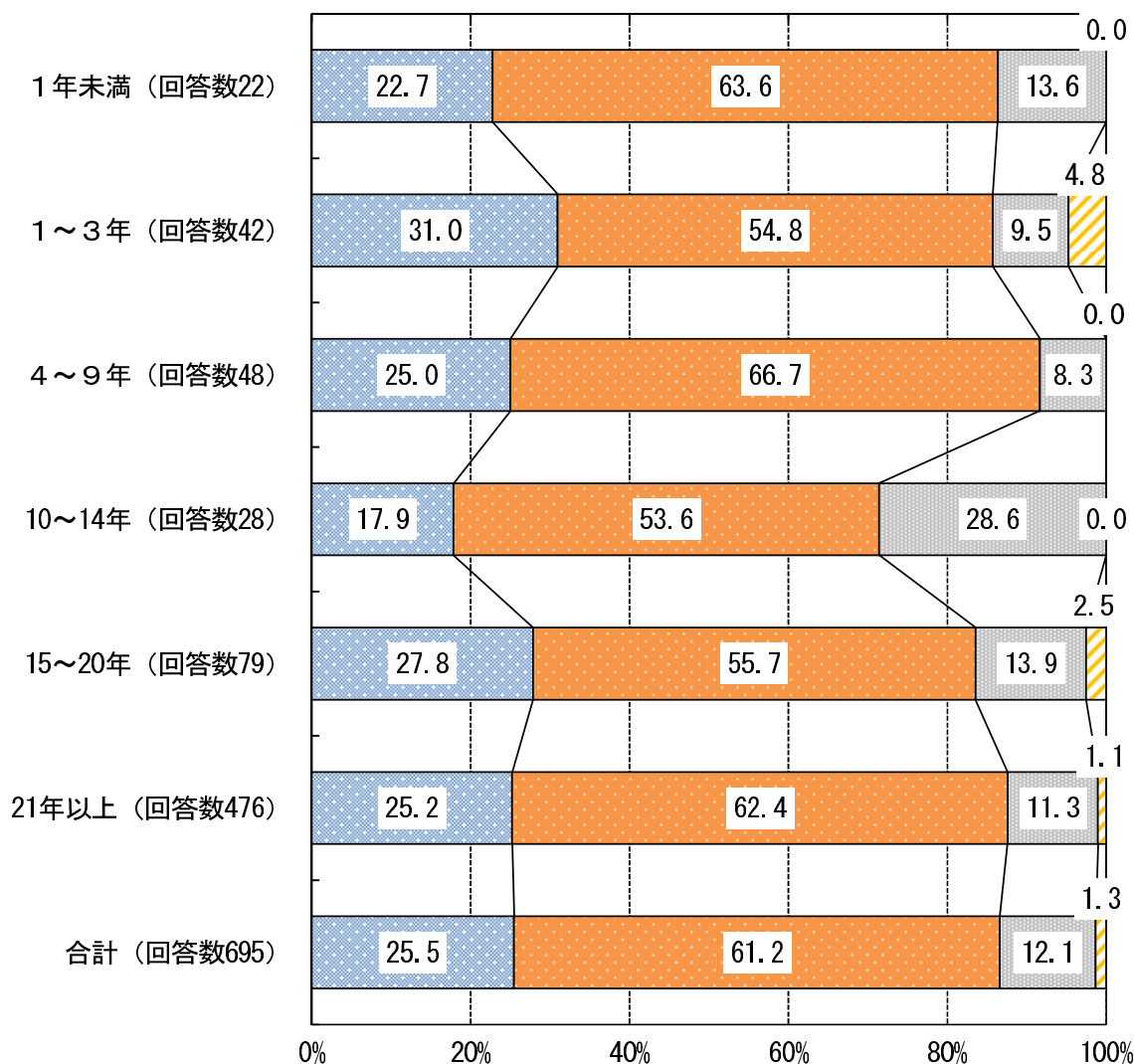
職業別では、「読みやすい」「どちらかという読みやすい」を合わせると、最も低い会社員・団体職員で81.1%であり、職業に関係なく、中野市の文書は読みやすいと感じるものであると考えられる。

市から発送される文書の読みやすさ



居住地区別では、「読みやすい」「どちらかという読みやすい」を合わせると、最も低い高丘地区で78.2%であり、居住地区に関係なく、中野市の文書は読みやすいと感じるものであると考えられる。

市から発送される文書の読みやすさ

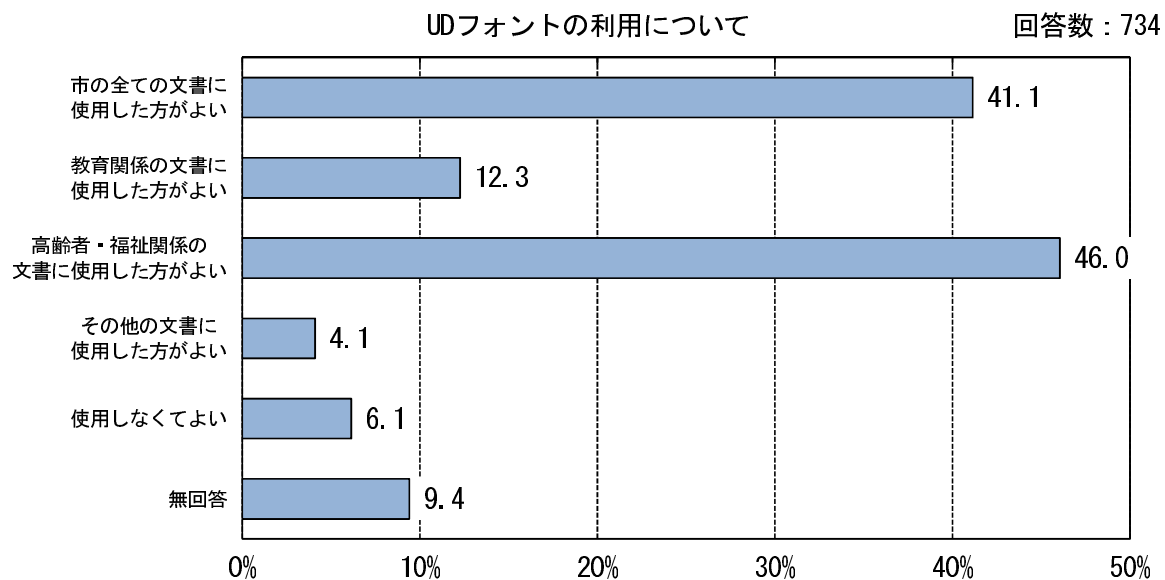


■読みやすい ■どちらかといえば読みやすい □どちらかといえば読みにくい □読みにくい

居住歴別では、「読みやすい」「どちらかという読みやすい」を合わせると、最も低い10～14年で71.5%であり、中野市の文書は読みやすいと感じている人が多いと考えられる。

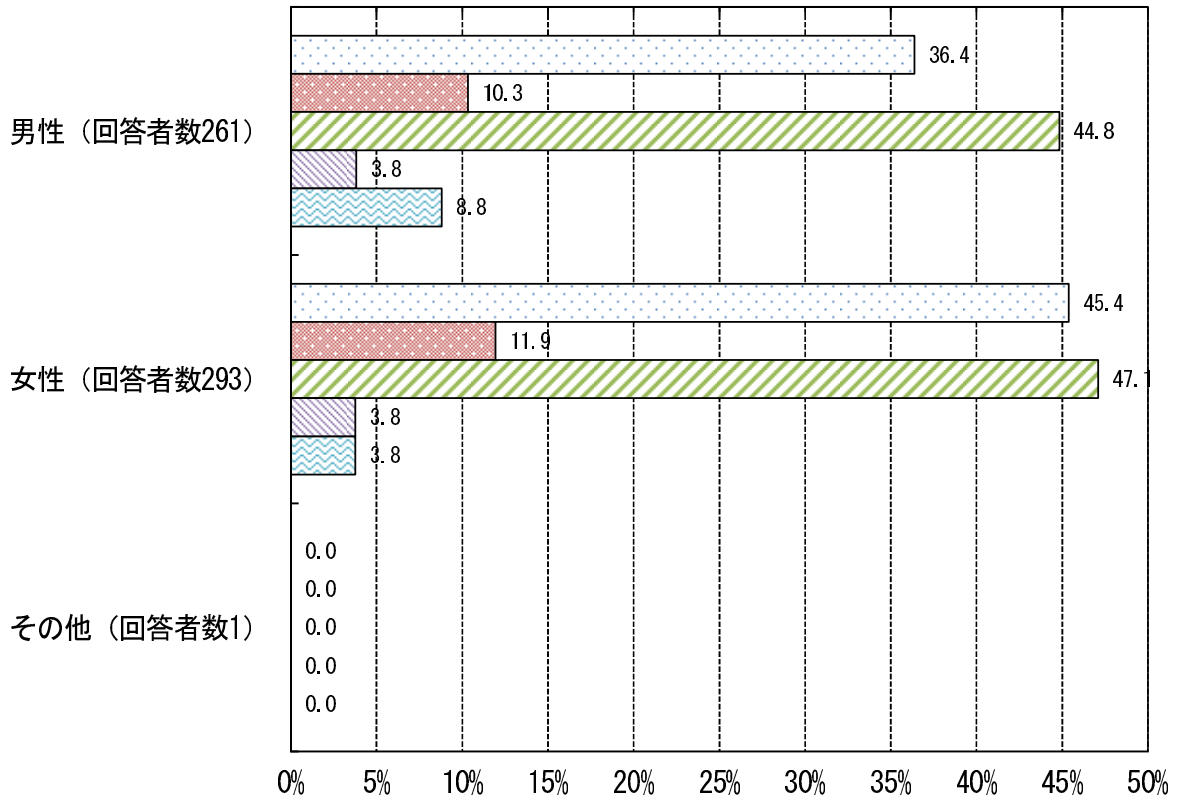


**問 1 3** 弱視者や読み書きに困難がある人でも、誰にでも読みやすいデザインのフォントである、UD フォント（ユニバーサルデザインフォント）というものがあります。このUD フォントを市が発送する文書等で使用した方がよいと思いますか。（あてはまるものすべてに、○をしてください）



「高齢者・福祉関係の文書に使用した方がよい」が46.0%と最も高く、次いで、「市の全ての文書に使用した方がよい」が41.1%と高い。一方、「使用しなくてよい」が6.1%と低い。今後の使用について検討の余地がある。

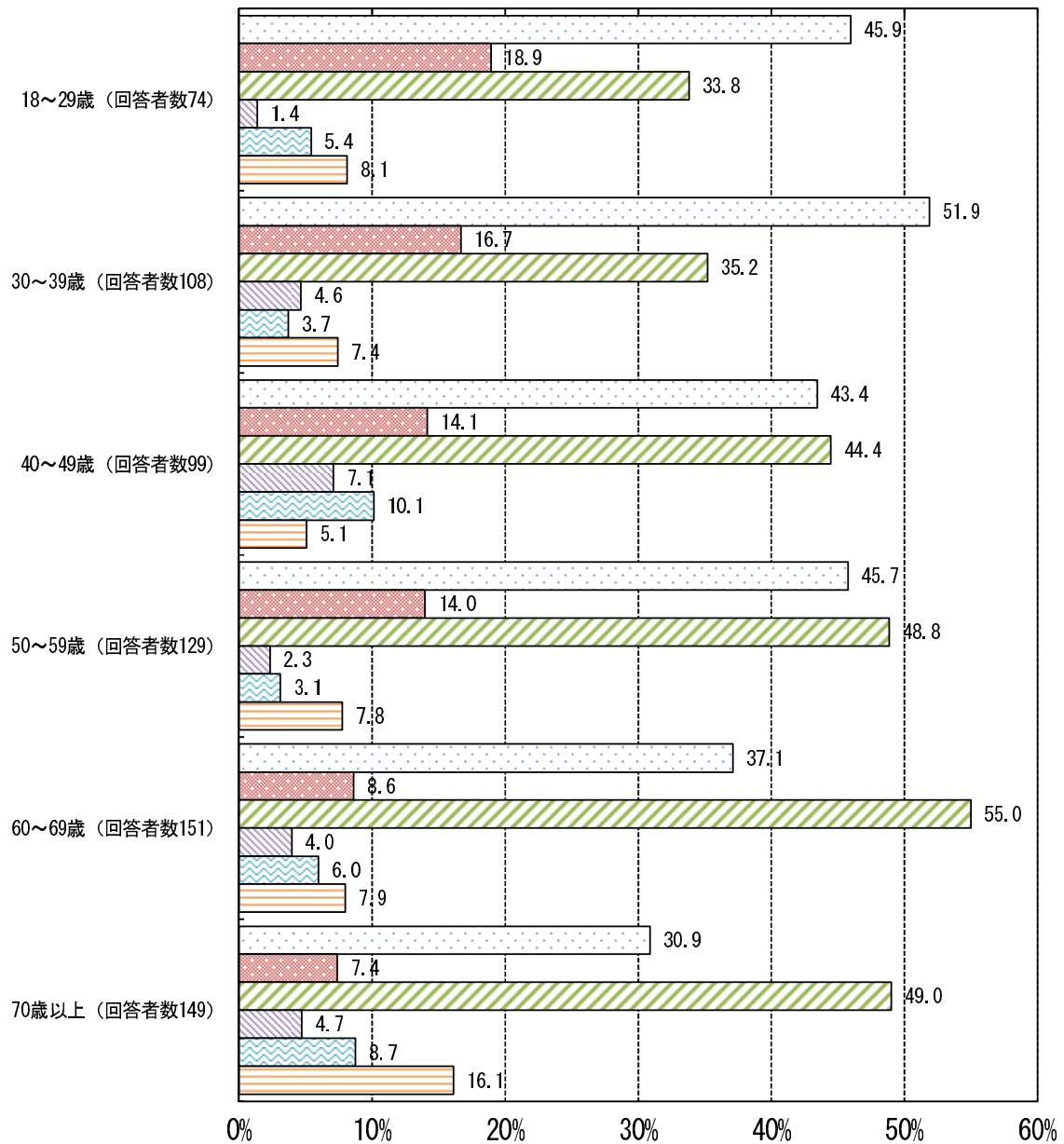
UDフォントの利用について



- 市の全ての文書に使用した方がよい
- 教育関係の文書に使用した方がよい
- 高齢者・福祉関係の文書に使用した方がよい
- その他の文書に使用した方がよい
- 使用しなくてよい

性別では、男性は「高齢者・福祉関係の文書に使用した方がよい」が44.8%と最も高く、次いで、「市の全ての文書に使用した方がよい」が36.4%、女性は「高齢者・福祉関係の文書に使用した方がよい」が47.1%と最も高く、次いで、「市の全ての文書に使用した方がよい」が45.4%である。女性のほうがUDフォントの使用に前向きである。

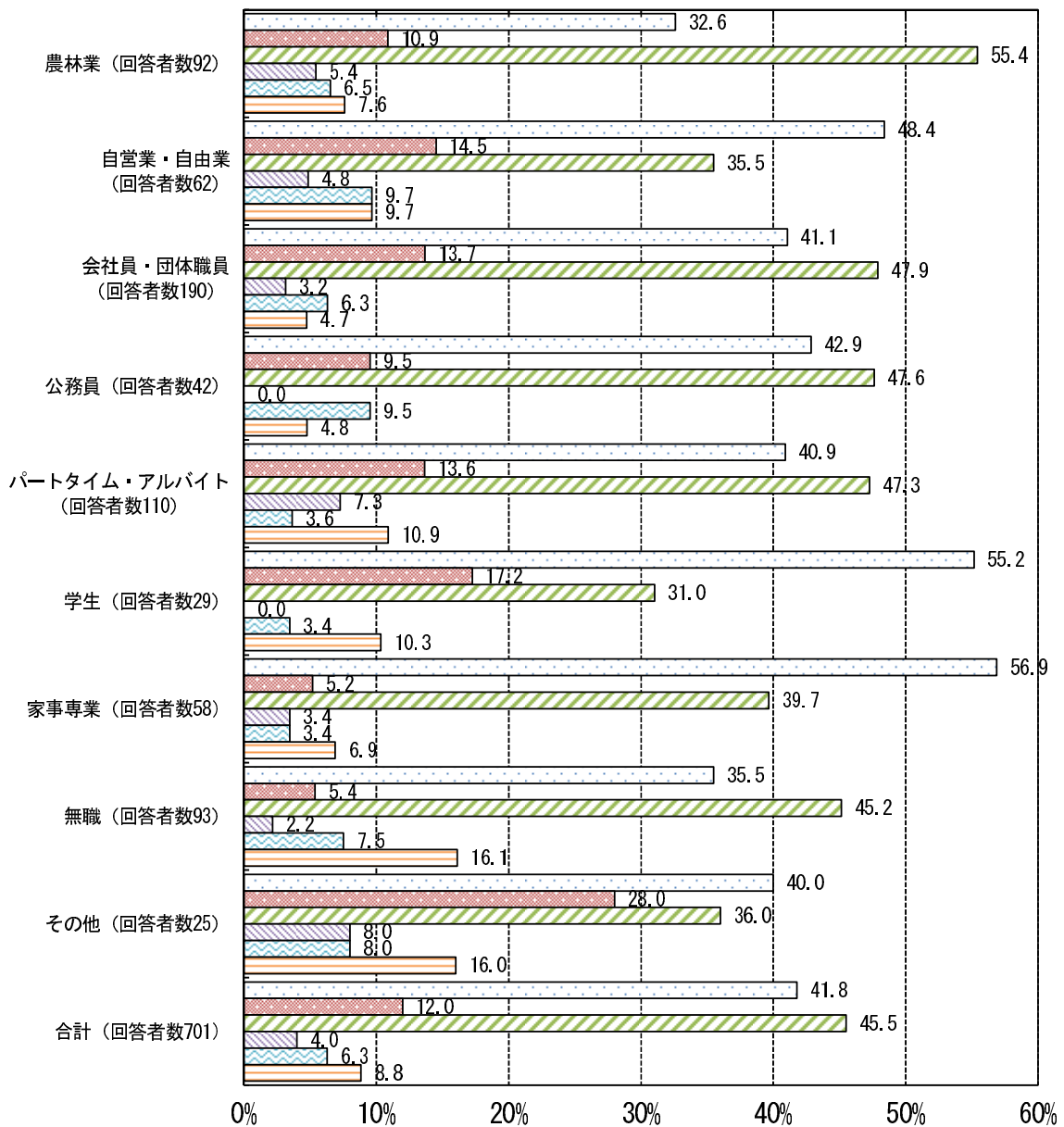
## UDフォントの利用について



- 市の全ての文書に使用した方がよい
- 教育関係の文書に使用した方がよい
- ▨高齢者・福祉関係の文書に使用した方がよい
- ▤その他の文書に使用した方がよい
- 使用しなくてよい
- 無回答

年齢別では、「市の全ての文書に使用した方がよい」では30～39歳が51.9%と最も高く、70歳以上が30.9%と最も低い。「高齢者・福祉関係の文書に使用した方がよい」では60～69歳が55.0%と最も高く、18～29歳が33.8%と最も低い。高齢者は、高齢者の文書に使用したほうがよいと考える傾向がある。

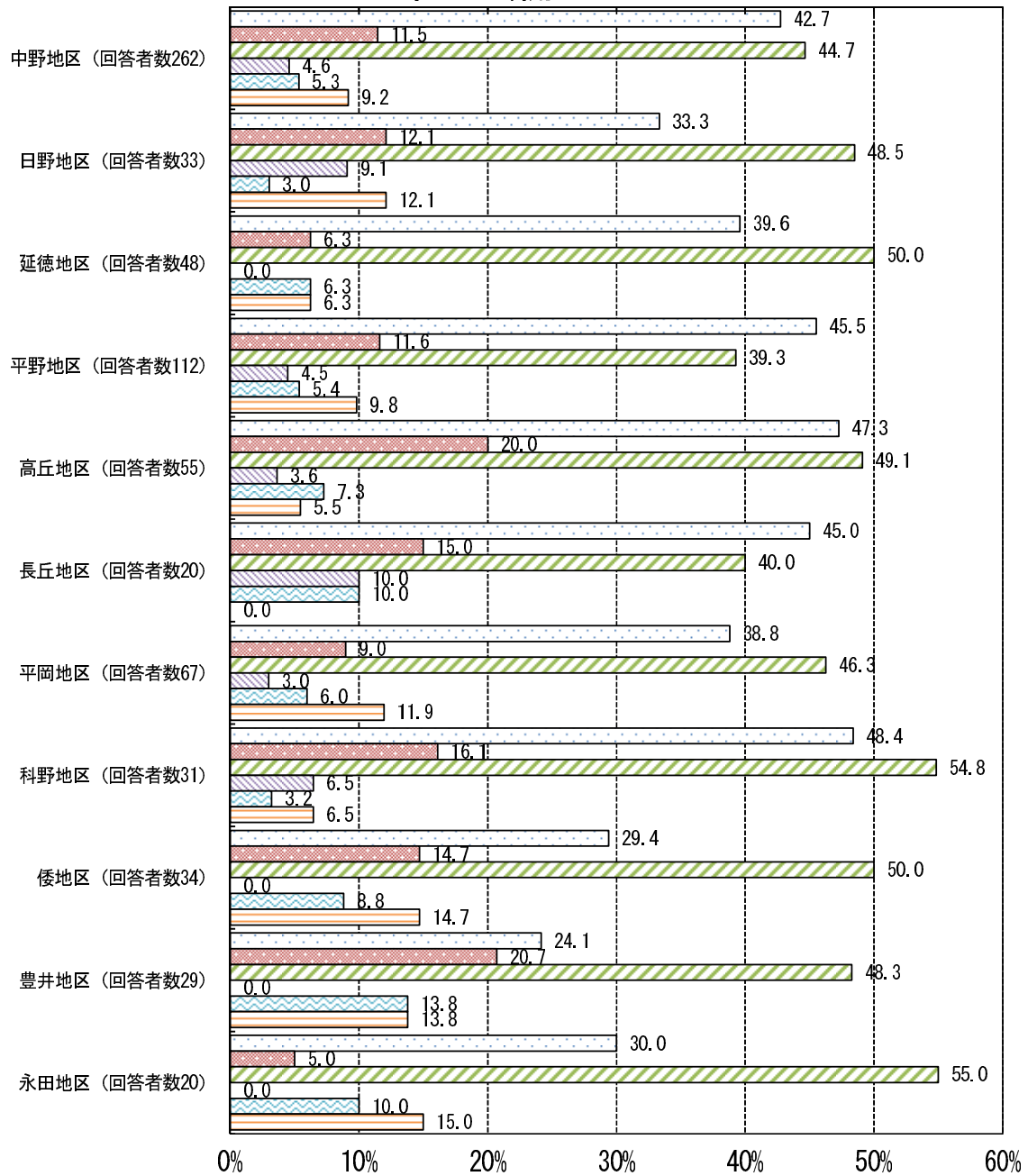
### UDフォントの利用について



- 市の全ての文書に使用した方がよい
- 教育関係の文書に使用した方がよい
- 高齢者・福祉関係の文書に使用した方がよい
- その他の文書に使用した方がよい
- 使用しなくてよい
- 無回答

職業別では、「市の全ての文書に使用した方がよい」では家事専業が56.9%と最も高い。「高齢者・福祉関係の文書に使用した方がよい」では農林業が55.4%と最も高い。

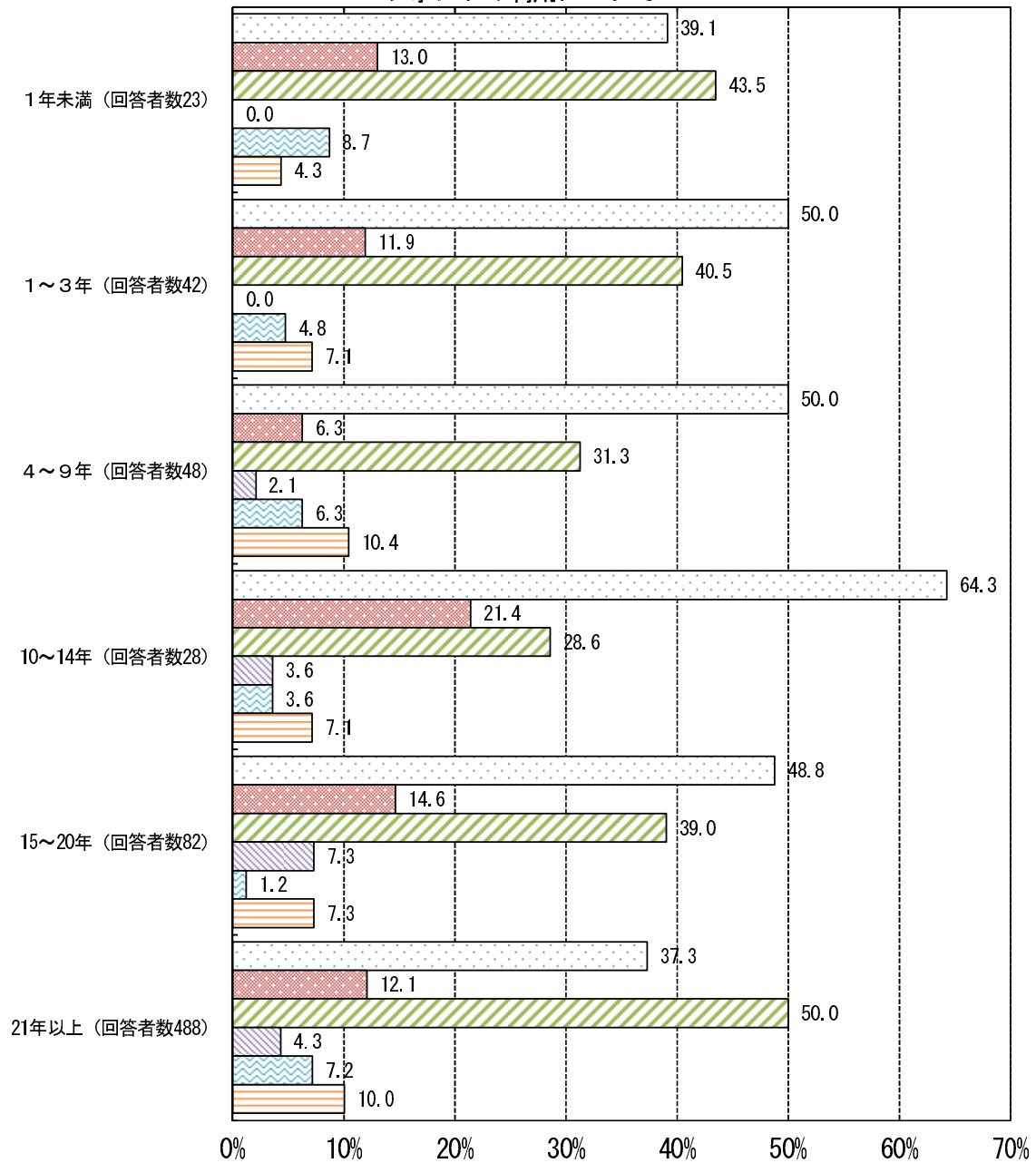
### UDフォントの利用について



- 市の全ての文書に使用した方がよい
- 教育関係の文書に使用した方がよい
- 高齢者・福祉関係の文書に使用した方がよい
- その他の文書に使用した方がよい
- 使用しなくてよい
- 無回答

居住地区別では、「市の全ての文書に使用した方がよい」では科野地区が48.4%と最も高い。「高齢者・福祉関係の文書に使用した方がよい」では永田地区が55.0%と最も高い。

### UDフォントの利用について



- 市の全ての文書に使用した方がよい
- 教育関係の文書に使用した方がよい
- ▨高齢者・福祉関係の文書に使用した方がよい
- ▩その他の文書に使用した方がよい
- ▧使用しなくてよい
- ▦無回答

居住歴別では、「市の全ての文書に使用した方がよい」では10～14年が64.3%と最も高い。「高齢者・福祉関係の文書に使用した方がよい」では21年以上が50.0%と最も高い。

**問 1 4 市政に関するご意見やご要望など、どんなことでも結構ですのでご記入ください。(自由記述)**

別冊 1 に記載。